

平成 24 年度決算

主要施策成果説明資料

川 崎 町

一般会計

〔 款別目次 〕

第1款	議会費	1
第2款	総務費	1~18
第3款	民生費	18~23
第4款	衛生費	23~29
第5款	労働費	29~30
第6款	農林水産業費	30~37
第7款	商工費	37~40
第8款	土木費	40~43
第9款	消防費	43~44
第10款	教育費	44~56
第11款	災害復旧費	56~59
第12款	公債費	59~60
第13款	諸支出金	60
第14款	予備費	60

特別会計

〔 款別目次 〕

国民健康保険特別会計	61~63
後期高齢者医療保険特別会計	64
介護保険特別会計	65~66
温泉事業特別会計	67
公共下水道事業特別会計	68~69

〔 参考データ 〕

平成24年度各会計歳出決算額構成割合グラフ	70
-----------------------	-------	----

款項目	科目名	予算現額	H24決算額	H23決算額	前年対比	H23決算額対比に係る主な増減理由
1	議会費	107,686,000	107,169,778	119,780,217	▲ 12,610,439	議員年金制度廃止による議員共済負担金の減
1	議会費	107,686,000	107,169,778	119,780,217	▲ 12,610,439	議員年金制度廃止による議員共済負担金の減
1	議会費	107,686,000	107,169,778	119,780,217	▲ 12,610,439	議員年金制度廃止による議員共済負担金の減

事業の内容 **主な課題等**
 ■議会活動 ◇なし

事業実績・成果 **成果指標** 町政に対する町民全体の意思反映度と情報共有化及び周知・認知度

1 本会議開催状況

区分	招集回数	会期日数	会議日数	審議件数						
				条例	予算	決算	その他	意見書	承認	合計
定例会	4回	25日	14日	28件	26件	9件	18件	1件	1件	83件
臨時会	6回	6回	6回		5件		19件	1件	2件	27件

・定例会で審議した83件中、町長提出議案77件は、すべて原案のとおり可決
 ・議員提出議案は12件（意見書 2件、規則一部改正 1件、予算決算要望決議2件、その他7件）はすべて原案のとおり可決
 会議は通年議会
 ・臨時会で審議した町長提出議案 18件は、全て原案のとおり可決

◇会期中の特別委員会活動
 決算特別委員会 3日
 予算特別委員会 3日

2 常任委員会活動状況（先進地研修を含む。）
 総務民生常任委員会 7日（10/16～17 岩手県一関市議会）
 産業建設教育常任委員会 6日（10/23～24 青森県鯉ヶ沢町議会）
 ○問題点や改善策の究明のため、所管事務調査等を実施した。
 町民広聴委員会 14日（11/1～2 岩手県滝沢村議会）
 ○議会活性化に資する事項について調査検討した。
 議会広報編集委員会 20日（9/28 山形県川西町議会）
 ○議会活動の状況を広く周知するため「議会の情報」を年 4回（3,500部）発行し、町内全世帯と関係機関へ送付した。

3 議会運営委員会 9日
 ○会期日程及び議会運営等について協議検討した。

4 議会全員協議会 5日
 5 全体会議 3日

6 議会活性化に関する活動
 議会報告会（5/15～20 8会場 4日間（質問 97件、参加者 110人））
 議会報告会（11/12～16）4会場 2日間（質問 49件、参加者 46人）
 ○議員と町民が直接意見を交わし、今後の議会の活性化とまちづくりに寄与するために実施した。

7 議員の資質向上に関する活動（被災地研修を含む。）
 議会全体研修会（10/10～11 女川町（被災地）・岩手県釜石市（ゴミ処理施設））
 新人議員研修会

節別内訳	金額	金額	金額
◆ 1節・報酬	42,144,000円		
議員報酬			
◆ 2節・給料	11,323,200円		
職員給料			
◆ 3節・職員手当等	17,546,937円		
議員期末手当（11,945,992円）、職員手当 5,600,945円（うち時間外手当 253,033円）			
◆ 4節・共済費	28,140,427円		
うち議員共済費（24,402,000円）			
◆ 8節・報償費	0円		
◆ 9節・旅費	2,787,295円		
議長・議員費用弁償（視察研修時の旅費含む）			
◆ 10節・交際費	184,300円		
議長交際費			
◆ 11節・需用費	3,275,946円		
消耗品費（法令・解説図書購入等）1,329,165円 食 糧費21,616円 印刷製本費（議会だより印刷他） 1,806,516円 修繕料（放送設備等）118,650円			
◆ 12節・役務費	362,123円		
通信運搬費、広告料、保険料			
◆ 13節・委託料	664,020円		
会議録委託料、事務機器契約保守料等			
◆ 14節・使用料及び賃借料	48,350円		
自動車等借上料			
◆ 18節・備品購入費	75,180円		
広報用カメラ、I Cレコーダー等			
◆ 19節・負担金、補助及び交付金	618,000円		
仙南地方町村議会議長会負担金 614,000円 全国豪雪地帯町村議会議長会会費 4,000円			

2	総務費	701,789,000	679,283,966	783,682,690	▲ 104,398,724	H23震災復興基金積立に起因する基金管理費の減
1	総務管理費	512,003,000	492,720,231	583,991,741	▲ 91,271,510	H23震災復興基金積立に起因する基金管理費の減
1	一般管理費	251,636,000	249,967,157	238,991,591	10,975,566	退職手当組合負担率の増加による増

事業の内容 **主な課題等**
 ■一般管理業務 ◇職員数削減による組織再編問題

事業実績・成果 **成果指標** 職員人員及び給与等の適正管理並びに庁内統制の調整と健全化

1 平成24年度川崎町表彰式を実施（11月6日）
 町表彰規則などに基づき、町政の発展に寄与された下記の方々を表彰した。

◇瑞宝単光章 1人	◇治安功労 1人
◇自治功労 1人	◇親子三代夫婦に対する褒状贈呈 4組
◇民生功労 3人	◇一般行政寄付者に対する感謝状 4件
◇保健衛生功労 1人	◇国民健康保険優良家庭並びに被保険者無給付者表彰
◇消防防災功労 6人	35人

2 仙南広域合総務費負担支出 12,412,000円

款項目	科目名	予算現額	H24決算額	H23決算額	前年対比	H23決算額対比に係る主な増減理由
		3 仙南地方町村会負担金として1,241,000円を負担し、仙南地方7町の連絡調整を図った。 4 宮城県市町村自治振興センター負担金支出 900,400円 宮城県市町村自治振興センターが策定した「中・長期研修計画」に基づき、時代の潮流である「地方分権の推進と定着」、「公務員制度改革」を大きく捉え、「分権時代の研修」を目指した各種研修に職員を派遣した。 5 顧問弁護士に委託し、月1回住民への法律相談を実施（法律相談業務委託 600,000円） 6 町例規集加除業務（関連経費：町例規集システム処理委託 1,785,000円） 7 人事・給与業務（関連経費：電算システム委託 483,021円）				
	節別内訳					
	◆1節・報酬	13,801,200円				◆12節・役務費 988,976円 通信運搬費、手数料、保険料
	行政区长月額・情報公開審査委員会報酬					
	◆2節・給料	53,728,627円				◆13節・委託料 4,165,815円 顧問弁護士委託料、町例規集システム加除委託料
	三役給料、職員給料（うち職員分42,125,990円）					地域主権改革推進支援業務委託料
	◆3節・職員手当等	25,686,129円				◆14節・使用料及び賃借料 2,585,710円 高速料金、NHK放送受信料、例規執務ポータルシステム使用料
	三役手当、職員手当（うち職員分21,554,142円、時間外手当872,020円）					
	◆4節・共済費	18,178,895円				◆18節・備品購入費 0円
	三役共済費、職員共済費（うち職員分15,247,923円）					
	◆6節・恩給及び退職年金	50,000円				◆19節・負担金、補助及び交付金 119,418,883円 仙南町村会負担金 1,241,000円 仙南広域総務費負担金 12,412,000円 縣市町村自治振興センター 900,400円 各種法令外負担金等 205,125円 会費等 9,000円
	長老年金					町長・副町長退職手当組合負担金 4,671,220円 職員退職手当組合負担金 99,980,138円
	◆8節・報償費	217,350円				◆20節・扶助費 7,465,000円 火災見舞金 300,000円 職員児童手当 7,165,000円
	表彰式記念品、新年あいさつ会謝金等					◆23節・償還金利子及び割引料 400,148円 移譲事務交付金等（県費補助金）返還金
	◆9節・旅費	1,146,083円				
	町長・副町長・行政視察研修等旅費					
	◆10節・交際費	823,945円				
	行政執行上又は団体利益に係る外部交渉等経費					
	◆11節・需用費	1,310,396円				
	消耗品費（事務用品等）739,183円 食糧費（新年あいさつ会等）188,646円 印刷製本費（封筒等印刷代）382,567円					
2 財政管理費		2,793,000	2,684,112	2,394,820	289,292	行財政情報サイト使用料の増
	事業の内容	主な課題等				
	■予算の編成等財政運営業務	◇自主財源の減少及び各種経費抑制の限界				
	事業実績・成果	成果指標 財政健全化（各種財政指標の健全化）				
	各課予算要求の査定と予算編成及び予算に係る議案作成等(当初・補正9回)を行った。また、前年度における決算内容の調査・分析を実施し、議会をはじめ、職員又は町民への財政状況または推移状況の情報提供を行った。 財政運営にあたっては、徹底したコストの削減と歳入に見合った自治体経営を基本とし、歳出総額は平成23年度を上回る規模であったが、東日本大震災等に係る災害復旧費の繰越分を除いた決算額は約45億4千万円であり、過去の決算額と比較すると緊縮的な財政運営を行ったことが数字として現されている。 しかしながら、歳入においては自主財源比率は平成24年度も30%を下回る厳しい結果となり、第一次産業の抜本的な活性化による農林業所得の増加や、企業誘致による固定資産税及び法人町民税の増収などが図られなければ、今後も地方交付税を主とした依存財源に頼らざるを得ない財政運営を強いられることとなる。 平成25年度以降の財政運営も、これまでと同様に徹底的に無駄を排除した歳出抑制と、企業会計的手法による財政分析に基づいた「財政運営指針」を遵守し、財政制度及び財政動向を的確に見極めながら、中長期的な視点に立った健全財政運営を遂行するとともに、広く町民に情報提供を行い、住民監視機能を担保することで、行政と住民の情報共有化と協働体制を推し進め、住民参画を柱としたまちづくりの展開を支援していきたくと考えている。					
	節別内訳					
	◆11節・需用費	458,432円				◆14節・使用料及び賃借料 1,925,280円 電算機器等借上料（財務会計・起債管理システム）
	消耗品費（財務図書追録等）94,870円 印刷製本費（予算書等印刷）363,562円					◆19節・負担金、補助及び交付金 40,000円 （財）地方財務協会会費
	◆13節・委託料	260,400円				
	電算委託料（財務会計システム）					

款項目	科目名	予算現額	H24決算額	H23決算額	前年対比	H23決算額対比に係る主な増減理由																																								
3	会計管理費	2,820,000	2,702,289	2,479,604	222,685	非常時対応用の発電機購入に伴う増																																								
	事業の内容	主な課題等																																												
	■会計業務・検査業務	◇低金利の状況下での運用益の確保(入札による基金一括管理の検討)																																												
	事業実績・成果	成果指標 適法な収入及び支出事務の監視並びに確実かつ有利な公金の運用管理																																												
	契約の適正な履行を確保するため、履行が完了した時点で、契約内容に合致しているかを契約書・その他関係書類又は現地確認にて実施し、適切な支出事務等を遂行した。																																													
	節別内訳																																													
	◆3節・職員手当等 ※H24時間外手当支出なし	0円		◆13節・委託料 電算委託料(総合行政情報システム)	388,920円																																									
	◆11節・需用費 消耗品費(事務消耗品、図書追録代) 112,282円 印刷製本費(決算書・財務伝票印刷) 410,130円	522,412円		◆14節・使用料及び賃借料 総合行政情報システム機器保守、使用許諾料等	1,198,890円																																									
	◆12節・役務費 電話、郵便代	252,777円		◆18節・備品購入費 庁用器具購入費(暖房機器) 20,940円 事務機器購入費(小型発電機、UPS) 318,350円	339,290円																																									
4	財産管理費	57,020,000	55,281,767	59,475,214	▲4,193,447	登記事務臨時職員未雇用による減																																								
	事業の内容	主な課題等																																												
	■公有財産の管理及び処分等	◇町有地の有効利用と未利用土地の処分 ◇一括集中管理公用車の効率的利用形態の確立 ◇経年劣化の激しい公用車にかかる維持管理費等の削減																																												
	事業実績・成果	成果指標 公有財産の適正な管理と効率的活用																																												
	地方財政の効率的な運営を確保するため、適正な公有財産の取得・管理及び処分に努めた。 1 経年劣化が激しい公用車3台を廃車し、新たに軽自動車等を導入することにより、維持管理経費等の節減を図った。																																													
	節別内訳																																													
	◆4節・共済費 H23雇用臨時職員労災保険料等	6,005円		◆13節・委託料 庁舎警備・宿日直業務委託 4,866,750円 測量調査委託料 714,000円 消防設備点検委託料 1,534,879円 施設管理委託料(電話交換、庁舎清掃、車両運行管理業務等、庁舎周囲植栽管理業務委託) 17,881,500円 測量調査、伐採委託料 386,400円 電算委託料(物品管理システム) 2,394,000円	27,777,529円																																									
	◆11節・需用費 消耗品費(庁舎・公用車管理、図書追録代コピー代、作業着及び事務用品等) 6,409,945円 燃料費(公用車等燃料、庁舎灯油、LPガス) 3,801,087円 光熱水費(庁舎電気・上下水道料) 5,045,081円 修繕料(公用車車検・修理代、庁舎管理修理代) 2,094,597円	17,350,710円		◆14節・使用料及び賃借料 役場裏駐車場賃貸料、清掃器具借上料等	2,680,710円																																									
	◆12節・役務費 郵便料、公用車車検手数料等、及び公用車町有建物保険料(うち保険料929,871円)	2,264,575円		◆16節・原材料費 窓枠	26,000円																																									
				◆18節・備品購入費 公用車(3台)購入等	4,004,936円																																									
				◆19節・負担金、補助及び交付金 分収造林保護報酬交付金	968,602円																																									
				◆27節・公課費 公用車自動車重量税	202,700円																																									
5	基金管理費	40,812,000	40,812,000	127,943,000	▲87,131,000	H23震災復興基金積立措置による減																																								
	事業の内容	主な課題等																																												
	■各基金への積立	◇基金財源の有効活用																																												
	事業実績・成果	成果指標 基金の有効活用と残高調整による財政健全化																																												
	計画的な財政健全化を展開するために、基金の一定割合の保有と各基金残高のバランス調整のため、以下のとおり基金に編入した。定期積立金利息等及びポートピア交付金の収入を財源とし、予算の定めるところに従い積立てたものである。 結果的に、平成14年度の財政制度等改革以来、減少の一途であった基金残高は、平成20年度決算において増加し平成24年度においてもさらに基金残高を増加することができ、標準財政規模に対する「積立金残高比率40%以上の確保」方針を大幅に上回る「57.3%」まで基金を確保することが出来た。今後も徹底した歳出の抑制により余剰金を生み出し、将来への備えとして着実に基金の確保を図っていかねばならないと考える。																																													
	◇積立金内訳の主なもの			[参考]																																										
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>基金名</th> <th>金額(万円)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>財政調整基金</td> <td>50</td> </tr> <tr> <td>減債基金</td> <td>19</td> </tr> <tr> <td>公共施設等整備基金</td> <td>1,045</td> </tr> <tr> <td>地域振興基金</td> <td>2,967</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>4,081</td> </tr> </tbody> </table>	基金名	金額(万円)	財政調整基金	50	減債基金	19	公共施設等整備基金	1,045	地域振興基金	2,967	計	4,081	<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="4">平成17年度以降の一般会計基金残高推移</th> </tr> <tr> <th></th> <th>H17末</th> <th>H22末</th> <th>H24末</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td>18億175万円</td> <td>18億9,917万円</td> <td>22億4,920万円</td> </tr> <tr> <td></td> <td>15億9,370万円</td> <td>21億2,070万円</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>14億1,403万円</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>14億8,290万円</td> <td>4億4,745万円</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>16億6,049万円</td> <td>増減率</td> <td>124.8%</td> </tr> </tbody> </table>					平成17年度以降の一般会計基金残高推移					H17末	H22末	H24末		18億175万円	18億9,917万円	22億4,920万円		15億9,370万円	21億2,070万円			14億1,403万円				14億8,290万円	4億4,745万円			16億6,049万円	増減率	124.8%
基金名	金額(万円)																																													
財政調整基金	50																																													
減債基金	19																																													
公共施設等整備基金	1,045																																													
地域振興基金	2,967																																													
計	4,081																																													
平成17年度以降の一般会計基金残高推移																																														
	H17末	H22末	H24末																																											
	18億175万円	18億9,917万円	22億4,920万円																																											
	15億9,370万円	21億2,070万円																																												
	14億1,403万円																																													
	14億8,290万円	4億4,745万円																																												
	16億6,049万円	増減率	124.8%																																											

款項目	科目名	予算現額	H24決算額	H23決算額	前年対比	H23決算額対比に係る主な増減理由
-----	-----	------	--------	--------	------	-------------------

節別内訳

◆25節・積立金 **40,812,000円**
 上記積立金内訳のとおり。

6 企画 総務 費	43,531,000	42,503,281	43,137,510	▲ 634,229	人事異動の新陳代謝による職員人件費の減
-----------------	------------	------------	------------	-----------	---------------------

事業の内容

■企画総務事業

主な課題等

- ◇住民ニーズに即応した町づくりの推進
- ◇政策力の強化
- ◇今後の進むべき方向性の調査研究

事業実績・成果

成果指標 企画調整の拡充と事業に係るPD S Aサイクルシステムの先導と支援

1 まちづくり検討委員会の調整 1回 (第40回)
 まちづくりに係る重要課題や施策について、横断的な協議・検討を実施し、将来にわたる方針決定又は施策反映(町長へ答申)するため、各課内の連絡調整及び集約等を実施した。主な検討議題は次のとおり。①前川小学校青根分校跡地利用について ②パークゴルフ構想について

2 企業誘致の促進に係る取り組みの実施

(1) 企業誘致推進体制の連携・強化

住民が豊かで安心して日常生活を営む面において欠かすことのできない生活費を得る手段の確保対策、いわゆる産業の振興は、重要施策に位置づけられているところ。中でも、近年においては、県内に自動車関連企業等の集積が具現化されようとしている状況を踏まえ「企業誘致の促進」は早期に実現すべきという共通認識のもと、企画財政課がワンストップサービス窓口の役割を担っているところであるが、工場の立地に際しては、庁内関係課との調整が多岐に及ぶことが想定されている。このため、関係各課の職員が横断的な連携を図りながら、職務上での役割を分担しつつ、企業誘致を促進している。

(2) 企業立地促進法に基づく基本計画への参画

企業立地促進法が平成20年8月に改正され、農林水産関連業種への支援措置が拡充された。法律改正の考え方は、地域経済の国際的な大競争時代に相応しい新しい企業立地促進策を推進する考えである。

テーマとしては、地域の強みを生かした総合的計画を県が関係市町村と共同で策定し、広域連携をする関係者の強い合意による「地域独自の意欲的な取り組み」を支援することで、「多様な産業集積」を形成するのがねらい。

これらを背景として、本町は「宮城県南部地域食品関連産業等活性化基本計画」へ参画している。

今後における町内への企業立地の一助となることが期待される。主な支援措置は、「税制の特例・規制緩和措置(特別償却の適用措置)」、「予算措置・各省庁との連携による支援措置(交付税関係や工場立地法に基づく届出要件の緩和措置など)」となっている。

(3) 宮城県民間投資促進特区に係る復興推進計画への参画

平成23年3月11日に発生した東北地方太平洋沖地震(東日本大震災)により、宮城県は、これまでに経験したことのない甚大な被災を受け、特に沿岸部においては、津波による大規模な被害を受けた。この状況を受け、県内の地域経済の活性化及び雇用創出が急務となったことから、新規の企業誘致及び企業の再開支援等を目的として、県、市町村共同による「宮城県民間投資促進特区に係る復興推進計画」へ参加した。

- ・復興産業集積区域 工場適地である「北川原山地区」
- ・優遇措置 復興産業集積区域に進出した企業等に対し、法人税の税額控除や不動産取得税、法人事業税の5年間免除等
- ・対象業種 ものづくり産業の8産業

※ 平成24年2月9日：内閣総理大臣より認定書の交付

(4) 企業立地セミナーへの参加及び企業訪問の実施

①宮城県企業立地セミナー

県をはじめとする関係市町村等が主催になり、経済活性化・富と雇用の創出を柱とした産業振興施策「富県戦略みやぎ」を掲げ、ものづくり産業誘致に焦点をおき、東京と名古屋で開催された企業立地セミナーに参加した。このセミナーにおいては、企業立地に関する投資環境プレゼンテーションのほか、情報交換会では直接対話形式により、本町の魅力を企業関係者等に提供した。

- ・名古屋企業立地セミナー 7月27日 参加企業：219団体 (361人) 過去最多
- ・東京企業立地セミナー 10月24日 参加企業：183団体 (285人)

3 建設工事にかかる競争入札の執行及び完了検査等の実施

(1) 建設工事(130万円以上/件)の一般・指名競争入札の執行

業者選定方法の一元化を通じた効率化等を図る観点から、一般・指名競争入札を次のとおり執行。

	指名競争入札	一般競争入札	計
建設工事入札件数	76件	1件	77件
うち災害分	33件	0件	33件

(2) 契約業者選定委員会の調整

町が施行する契約行為について、適正かつ円滑な事務処理を行うため開催している「契約業者選定委員会」の会議運営と連絡調整等を行った。

※ 平成24年度は、76回(うち持ち回り処理は62回)委員会を開催した。

(3) 競争入札参加者登録に係る資格審査申請書の受付及び登録名簿「台帳」の調製(隔年おきに調製のこと。)

財務規則第88条及び第100条の規定により、平成25~26年度における競争入札参加者の資格要件を定め、資格審査申請書の追加審査・受付並びに台帳の調製を行った。

※登録件数は、1,611件となっている。

4 各種まちづくり事業（補助・交付金事業）の調整・取りまとめの実施

(1) 宮城県市町村振興総合補助金

事業実施メニューは「消防防災施設等整備事業（防火貯水槽）」、「交通安全対策推進事業（交通指導員設置運営）」、「がん検診受診率向上促進事業」、「放課後児童健全育成事業」、「地域子育て支援センター事業」、「在宅酸素療法者酸素濃縮器利用助成事業」、「献血推進事業」、「食育実践地域活動支援事業」、「みやぎの水田農業改革支援事業」となっている。

※総事業費：34,988千円 補助金額：10,510千円

(2) 宮城県電源立地地域対策交付金

電気の安定供給の確保が国民生活と経済活動にとって極めて重要であるという考えのもと、発電用施設（釜房水力発電所）の周辺の地域における公共用施設の整備、その他住民の生活の利便性向上等に寄与する事業を促進することにより、住民福祉の向上を図り、発電用施設の設置及び運転の円滑化を資することを目的としている。

本交付金により、就労と育児の両立、いわゆる子育て環境の創出をねらいに掲げ「川崎町立かわさきこども園運営に係る（正規職員2名の人件費に充当）事業」を実施した。

※ 交付金額は4,598千円に確定

(3) 石油貯蔵施設立地対策等交付金

交付対象地域は、一定容量を越える石油貯蔵施設が区域内に設置されている市町村又は、石油貯蔵施設を有する市町村に隣接している市町村が交付対象区域に位置づけられ、本町は、仙台市に隣接しているため交付金の対象地域となっている。

本交付金により、火災等の有事に備える体制の強化をねらいに掲げ、平成24年度は第6分団天神班に係る「消防用小型動力ポンプ 軽積載車格納庫新築（1棟）」を実施した。

※事業費：6,489千円 交付金額：4,839千円

(4) 地域活性化交付金

■ きめ細かな交付金

本交付金は、国の「円高・デフレ対応のための緊急総合経済対策」として平成22年度に創設されたものであり、震災等の影響により平成24年度まで期間を延期し事業実施したものである。

本町で実施した事業は、「小野堀用水路改修事業」、「山村開発センタートイレ改修事業」、「今宿児童教室耐震補強事業」、「裏丁・本荒・中央コミュニティセンター改築事業」、「町道本町・北川線改良事業」を実施し、公共施設等の整備促進により住民生活の向上に寄与したほか、間接的に雇用機会創出にも貢献した。

※総事業費（H22～24）：69,689千円 交付金額：49,837千円

■ 住民生活に光をそそぐ交付金

本交付金は、「知の地域づくりや弱者対策等」を目的として平成22年度に創設されたものであり、当該交付金を基金積立し平成24年度までの3ヵ年で事業を実施したものである。

本町で実施した事業は、公民館及び各小学校の図書室における書籍の充実を図ったほか、子育て支援センターにスクールソーシャルワーカーを配置し、学校内でのいじめ、家族による虐待の未然防止及び早期発見を図り、児童生徒の健全育成に寄与した。

※総事業費（H22～24）：13,228千円 交付金額：13,115千円

5 土地利用規制対策事業の実施

国土利用計画法に基づく事後届出制度及び公有地拡大の推進に関する法に基づく事前届出（申出）制度に伴う各届出書の審査・受付等と、遊休土地制度に基づく遊休土地の状況調査を実施した。

※ 上記の土地利用規制対策に伴う事務に対する交付金制度あり（交付金額は49千円に確定）

※ 国土利用計画法に基づく届出件数：2件（うち無届け取引1件）

※ 国土利用計画法に基づく遊休土地調査件数：0件

※ 公拡法に基づく届出件数：1件

6 開発行為事前協議の申出に伴う調整など

主として建築物の建築、又は特定工作物の建設の用に供する目的で、切土、盛土、整地等により、土地の区画形質の変更を伴うもの及び必要な施設の整備を行う行為に対し、無秩序な開発行為を防止し地域の自然・社会・経済及び文化的な条件に配慮しつつ、健康で文化的な住みよい町づくりを推進する観点から、川崎町開発指導要綱に基づき、事前相談や協議の申し出等に対応した。

〈近年における開発行為事前協議申出の状況〉

年度	都市計画区域「内」	都市計画区域「外」	計
14年度	2件	1件	3件
15年度	2件		2件
16年度	1件	2件	3件
17年度	3件	1件	4件
18年度	4件		4件
19年度	1件		1件
20年度	1件		1件
21年度	2件		2件
22年度	1件		1件
23年度	2件		2件
24年度	3件		3件
11カ年度合計	22件	4件	26件

※ 開発行為事前協議申出の対象は、開発区域の面積が1,000㎡以上となる場合に適用となる。

款項目	科目名	予算現額	H24決算額	H23決算額	前年対比	H23決算額対比に係る主な増減理由
-----	-----	------	--------	--------	------	-------------------

節別内訳

◆2節・給料 職員給料	21,874,800円	◆12節・役員費 郵便、宅配料	83,839円
◆3節・職員手当等 職員手当(うち時間外手当 687,430円)	10,810,556円	◆14節・使用料及び賃借料 高速料金等、駐車場代	119,843円
◆4節・共済費 職員共済費	7,169,660円	◆18節・備品購入費 ビデオ、デジタルカメラ等	207,154円
◆8節・報償費 ポर्टピア協賛記念品 200,000円 企業誘致に係る町内特産品購入費等 33,820円 ツマリ大使訪問に係る諸経費 46,750円 ふるさと納税寄付者記念品 23,655円	304,225円	◆19節・負担金、補助及び交付金 全国森林環境税創設促進連盟会費 20,000円 宮城県企業立地センター実行委員会負担金 100,000円 宮城県国際交流協会負担金 9,872円 全国山村振興連盟会費 35,000円 宮城南平町負担金 10,000円 宮城山形横断自動車道建設同盟会負担金 32,000円 みやぎ蔵王三源郷推進協議会負担金 520,000円 釜房ダム整備促進連絡協議会負担金他 18,000円 相馬港建設促進期成同盟会負担金 1,000円	745,872円
◆9節・旅費 企業立地センター(名古屋)参加旅費等	389,580円		
◆11節・需用費 企業誘致、ツマリ大使訪問関連消耗品 261,082円 企業誘致、ツマリ大使訪問関連食糧費 169,170円 町勢要覧印刷製本 367,500円	797,752円		

7 広報費	4,495,000	4,412,138	3,936,043	476,095	広報紙印刷枚数の増に伴う増額
-------	-----------	-----------	-----------	---------	----------------

事業の内容	主な課題等
■広報広聴事業	◇広報紙の掲載内容の拡充
事業実績・成果	成果指標 行政情報等の周知・認知
<p>1 「広報かわさき」の発行 町政の動きから、家庭的な記事も取り上げ、広く町民に親しまれる広報紙の編集に努めた。毎月、全世帯及び関係機関へ配布。 ◇サイズ：A4版、平均23ページ ◇発行：毎月1日(月1回) ◇発行部数：3,500部×12カ月=42,000部 ◇印刷製本費：3,969,761円(前年比 +474,299円)</p> <p>2 その他の広報活動 報道機関・情報誌等に対して町政や町民の活動を紹介し、PRに努めた。</p>	

節別内訳

◆8節・報償費 広報紙寄稿謝礼(図書カード)	40,000円	◆12節・役員費 広報紙運搬料	54,834円
◆11節・需用費 消耗品費(広報用消耗品) 332,543円 印刷製本費(広報紙等印刷代) 3,969,761円	4,302,304円	◆19節・負担金、補助及び交付金 (社)日本広報協会会費	15,000円

8 計画調査費	1,000	0	4,395,280	▲4,395,280	実施事業なしによる減
---------	-------	---	-----------	------------	------------

事業の内容	主な課題等
事業実績・成果	成果指標

節別内訳

※H24実施事業なし

9 支所及び出張所費	4,539,000	4,455,750	4,514,826	▲59,076	主な増減なし
------------	-----------	-----------	-----------	---------	--------

事業の内容	主な課題等																																			
■富岡支所窓口業務	◇行政サービスの効率化																																			
事業実績・成果	成果指標 地域住民への行政サービスの充足度																																			
<p>窓口業務取扱件数(富岡支所分) 住民票等発行状況</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>件名</th> <th>H22件数</th> <th>H23件数</th> <th>H24件数</th> <th>手数料金額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>戸籍交付</td> <td>165件</td> <td>182件</td> <td>192件</td> <td>101,050円</td> </tr> <tr> <td>住民票交付</td> <td>364件</td> <td>397件</td> <td>404件</td> <td>132,600円</td> </tr> <tr> <td>印鑑証明</td> <td>416件</td> <td>394件</td> <td>388件</td> <td>116,400円</td> </tr> <tr> <td>税務証明</td> <td>154件</td> <td>146件</td> <td>155件</td> <td>32,110円</td> </tr> <tr> <td>その他証明</td> <td>15件</td> <td>16件</td> <td>18件</td> <td>5,400円</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>1,114件</td> <td>1,135件</td> <td>1,157件</td> <td>387,560円</td> </tr> </tbody> </table> <p>※うち無料 47件</p>		件名	H22件数	H23件数	H24件数	手数料金額	戸籍交付	165件	182件	192件	101,050円	住民票交付	364件	397件	404件	132,600円	印鑑証明	416件	394件	388件	116,400円	税務証明	154件	146件	155件	32,110円	その他証明	15件	16件	18件	5,400円	合計	1,114件	1,135件	1,157件	387,560円
件名	H22件数	H23件数	H24件数	手数料金額																																
戸籍交付	165件	182件	192件	101,050円																																
住民票交付	364件	397件	404件	132,600円																																
印鑑証明	416件	394件	388件	116,400円																																
税務証明	154件	146件	155件	32,110円																																
その他証明	15件	16件	18件	5,400円																																
合計	1,114件	1,135件	1,157件	387,560円																																

節別内訳

◆7節・賃金 除草に係る人夫賃金	17,100円	樹木管理委託料 131,250円 ビル機械保守料金 138,600円	
◆11節・需用費 消耗品費(事務用品等) 99,819円	602,244円	電算委託料(総合住民情報システム等) 45,990円	
		◆14節・使用料及び賃借料	187,530円

款項目	科目名	予算現額	H24決算額	H23決算額	前年対比	H23決算額対比に係る主な増減理由
		光熱水費（電気料） 502,425円				放送受信料 14,910円
		◆12節・役務費 戸籍・住基専用回線使用料	235,536円			電算機器等借上料（総合行政システム） 166,320円 清掃器具借上料 6,300円
		◆13節・委託料 支所事務事業委託料 2,719,500円 警備委託料 378,000円	3,413,340円			
10	交通安全対策費	5,104,000	4,756,965	6,038,957	▲ 1,281,992	繰越事業の完了による減
	事業の内容	主な課題等				
	■交通安全対策	◇交通事故の防止と交通安全意識の向上				
	事業実績・成果	成果指標 交通事故件数の減少と交通マナーの向上				
	1 交通指導隊（21人）による交通安全指導、広報活動及び街頭指導の実施 年額報酬及び出場報酬額 1,788,100円（年額報酬704,500円＋出場報酬1,083,600円）					
	2 交通安全施設工事等の実施 反射鏡設置及び区画線工事費 1,890,000円 ◇町内主要町道の危険箇所に対し反射鏡及び区画線等を設置し、交通事故の未然防止に寄与した。					
	3 夏・秋・年末交通安全運動期間中における交通安全啓発・街頭キャンペーン等の実施 ◇交通安全運動期間中におけるキャンペーン等の交通安全啓発用品配布、並びに交通安全小旗の全戸掲揚事業をおとして交通安全思想普及に寄与した。					
	4 交通安全母の会設置運営補助金及び柴田地区交通安全協会川崎支部設置運営補助金事業 ◇交通安全運動及び交通安全推進事業の積極的な活動団体に対する補助により、交通安全推進に係る人材育成並びに住民参画意識の普及促進に寄与した。					
	節別内訳					
	◆1節・報酬 交通安全指導員年額 704,500円 交通安全指導員出場報酬 1,083,600円	1,788,100円				◆14節・使用料及び賃借料 高速道路利用料 3,100円
	◆11節・需用費 消耗品費（啓発用品等） 617,196円 燃料費（公用車がリン代） 73,200円 食糧費（柴田郡民大会出演者昼食代等） 16,600円 印刷製本費（啓発用パン印刷等） 35,700円 修繕料（公用車修繕） 47,954円	790,650円				◆15節・工事請負費 道路交通安全施設工事 1,890,000円 ◆19節・負担金・補助及び交付金 柴田地区交通安全協会川崎支部補助金 76,000円 川崎町交通安全母の会補助金 76,000円 柴田地区交通指導隊連絡協議会負担金 39,900円
	◆12節・役務費 公用車損害共済保険料	73,215円				◆27節・公課費 公用車自動車重量税 20,000円
11	防犯費	7,025,000	6,244,871	5,376,118	868,753	防犯灯のLED化事業の増
	事業の内容	主な課題等				
	■防犯対策	◇巧妙化する犯罪への対応や継続した地域防犯力の向上				
	事業実績・成果	成果指標 犯罪件数の減少と防犯意識の醸成				
	犯罪や事故のない、安全で安心して暮らせる地域社会実現のため、防犯思想の高揚を図るとともに、防犯灯の設置と維持補修に努めた。					
	1 防犯運動実施状況 ◇春の地域安全運動 4月15日～5月14日 ◇夏の地域安全運動 7月15日～8月25日 ◇全国地域安全運動 10月11日～10月20日 ◇年末年始の地域安全運動 12月1日～1月7日 運動の主な内容：チラシの配布、横断幕の掲示、防犯パトロール、防犯街頭指導等の実施					
	2 防犯灯の設置及び修繕 既設防犯灯の玉切れなどによる修繕を随時行った。また、支倉地内他において防犯灯（80台）のLED化事業を実施した。					
	3 防犯指導隊 防犯協会、関係機関及び団体、所轄警察署との連携を図りながら、防犯パトロール（年間108日）や各種行事などにおいて街頭指導を行い、犯罪の予防と明るく住みよいまちづくりの推進に努めた。 また、管内防犯指導隊研修会や各種大会に参加し、隊員の資質向上を図った。 ◇隊員数：条例定員20人、現隊員18人（平成25年4月1日現在） ◇年間出場人員：延べ 409人					
	節別内訳					
	◆1節・報酬 防犯指導隊員年額 605,500円 出場報酬 858,900円	1,464,400円				◆15節・工事請負費 防犯灯交換工事 207,899円
	◆11節・需用費 消耗品費（乾電池等） 26,742円 光熱水費（防犯灯電気料） 995,446円 修繕料（防犯灯修繕等） 3,125,154円	4,147,342円				◆19節・負担金・補助及び交付金 各種法令外負担金等 254,230円 川崎町防犯協会運営事業補助金 171,000円

款項目	科目名	予算現額	H24決算額	H23決算額	前年対比	H23決算額対比に係る主な増減理由	
12	職員 厚生費	2,972,000	2,808,514	2,462,568	345,946	職員健診委託料の増	
	事業の内容	主な課題等					
	■職員厚生事業	◇職員の健康保持に対する意識向上					
	事業実績・成果	成果指標 職員健康増進と職場安全衛生環境の整備					
	1 職員研修	職員の資質向上及び広範な視野を養うため、下記研修に職員を派遣（計38人）した。 ◇新規採用職員研修（3日）（3泊4日） 延べ10人（対象者：新規採用者） 町職員の業務を遂行するための基礎的な知識の習得と、社会人としての基本的な素養・心構えを身につける研修 ◇一般職員研修Ⅰ（3泊4日） 7人（対象者：採用後3～7年） 中心的な役割を担っていく中堅職員を目指すべく、更なる知識習得及び能力向上を図る ◇監督者研修Ⅰ（3泊4日） 4人（対象者：新任係長級にある職員） 監督者としての職責を認識し、地方公共団体を取り巻く環境の変化や地域の課題を的確に捉え、チームリーダーとしての職務遂行能力の向上を図る ◇管理者研修Ⅰ（2泊3日） 9人（対象者：課長補佐級にある職員） 的確に状況を把握し、今後の自治体政策の方向性を探るとともに、職務を適切に処理できる能力の向上を図る ◇管理者研修Ⅱ（1泊2日） 1人（対象者：新任課長級にある職員） 今後の行政課題を的確に捉え、管理者として組織を効率的かつ効果的に運営するためのマネジメント能力の向上を図る ◇コミュニケーション向上研修（1泊2日） 1人 業務遂行上不可欠な人間関係を良好に築くためのコミュニケーション手法を学び、職務の円滑な遂行を図る ◇行政評価講座（1泊2日） 2人 自治体における課題改善のため必要な行政評価制度の活用方法を学ぶ ◇民法講座（1泊2日） 1人 法律の仕組みなどの基礎知識を学び、業務遂行上必要となる民法の知識を習得する ◇会計学入門講座 3回（1泊2日） 2人 簿記の基礎と、貸借対照表や損益計算書などの財務諸表の仕組みを学び、実践的な知識の習得を図る ◇ライフプランセミナー退職準備型（1泊2日） 1人					
	2 新規採用職員事務服購入	男子ジャケット3着					
	3 職員総合健診の実施	職員の健康保持・増進を図るため、健康診断（職員・臨時職員110人）、乳がん検診（47人）、子宮がん検診（44人）、胃がん検診（6人）、大腸がん検診（7人）、人間ドック（21人）の委託を実施					
	節別内訳						
	◆9節・旅費 職員研修旅費	406,885円	◆13節・委託料 職員健康診査・がん診査等委託料		2,359,734円		
	◆11節・需用費 消耗品費（新採者制服代）	41,895円	◆19節・負担金、補助及び交付金 なし		0円		
13	国営 公園 対策費	342,000	326,000	304,000	22,000	主な増減なし	
	事業の内容	主な課題等					
	■国営公園対策	◇国営みちのく杜の湖畔公園の早期完成					
	事業実績・成果	成果指標 国営公園の町づくりに係る有効活用					
	国営みちのく杜の湖畔公園の設置及び管理に要する経費については、都市公園法で定めるところによりその一部を負担しており、当町の観光拠点地として平成25年度の完成を予定しているところである。 ◇国営みちのく杜の湖畔公園整備事業負担金 326,000円 <平成24年度整備内容> 【工事】 「東地区」：木道整備工事L=220m、憩いの広場整備工事N=1箇所、階段工事L=100m、連絡橋工事N=1橋、便所設置工事N=1基、境界フェンス設置工事L=800m、雨水排水工事L=80m 【設計等】 「東地区」：サイン等実施設計1式、電気通信設備設計（東地区全体）1式、ボランティア育成業務1式、管理運営計画業務1式						
	節別内訳						
	◆19節・負担金、補助及び交付金	326,000円	上記事業負担金のとおり。				
14	コミュニ ティセン ター管理 費	10,886,000	9,945,160	11,791,587	▲1,846,427	H23裏丁他2コミュニティセンター改築工事実施による減	
	事業の内容	主な課題等					
	■コミュニティセンター維持管理	◇コミュニティセンターの管理運営及び利便性の向上を図る ◇維持管理費の負担割合の検討					
	事業実績・成果	成果指標 地区住民のコミュニケーションの充実と町民発揮力の向上					
	地域社会活動の拠点施設を有効に活用することにより、より一層の地域組織の強化・共属意識の形成に寄与した。						

款項目	科目名	予算現額	H24決算額	H23決算額	前年対比	H23決算額対比に係る主な増減理由
-----	-----	------	--------	--------	------	-------------------

◇コミュニティ活動状況

活動内容	中 央		本 荒 町		裏 丁		川内北川		H24 合計		H23度対比	
	件数	人数	件数	人数	件数	人数	件数	人数	件数	人数	件数	人数
芸術・文化活動	79	849	25	253	3	26	0	0	107	1,128	△ 7	△ 217
地域活動	66	1,184	60	851	50	741	2	25	178	2,801	18	296
子供会・PTA	10	158	8	83	4	152	12	430	34	823	12	375
高齢者活動	3	25	7	115	0	0	0	0	10	140	△ 2	△ 215
官公署	4	123	0	0	1	37			5	160	2	114
企業関係	4	190	1	5	1	10			6	205	△ 12	△ 50
その他(葬儀・後援会等)	3	69	16	134	3	78			22	281	9	△ 133
合 計	169	2,598	117	1,441	62	1,044	14	455	362	5,538	20	170

節別内訳

◆11節・需用費 消耗品費(新設コメン食器、台所用品等) 65,793円 燃料費(ガス・灯油代) 176,686円 光熱水費(上下水道・電気料) 1,489,790円 修繕料(水抜き栓) 8,400円	1,740,669円	◆13節・委託料 川内北川コメン工事設計監理委託料 1,078,350円 消防設備保守点検料 88,200円	1,166,550円
◆12節・役務費 手数料 2,835円 建物災害共済基金分担金 129,746円	132,581円	◆15節・工事請負費 川内北川コミュニティセンター改築工事	6,901,400円
		◆18節・備品購入費 脚立購入(裏丁)	3,960円

15 諸 費	515,000	411,413	497,937	▲ 86,524	主な増減なし
--------	---------	---------	---------	----------	--------

事業の内容

■消費生活相談員費等

主な課題等

◇多種多様な悪質商法等の把握と周知⇒被害の未然防止と早期解決

事業実績・成果

成果指標 安心・安全な消費生活支援

町民の安心安全な暮らしへの後押しと消費者の利益擁護について広く啓蒙し、町民福祉向上を図った。

1 消費生活相談日：週1回(火)、外国人相談日：随時

◇消費生活相談件数

	21年度	22年度	23年度	24年度
一般処理	1件	0件	2件	3件
苦情処理	23件	14件	13件	6件
計	24件	14件	15件	9件

2 暮らしの学習会、消費生活講座

◇消費者大学(年1回)平成25年1月29日「最近の消費者トラブルについて」12人参加

節別内訳

◆1節・報酬 消費生活相談員・日額報酬 消費生活相談員報酬	256,000円	◆12節・役務費 郵便切手代	10,000円
◆8節・報償費 消費生活相談員報償、講師謝礼 外国人相談員報償、自衛隊入隊記念	38,377円	◆14節・使用料及び賃借料 駐車料金、高速料金	7,640円
◆9節・旅費 消費生活相談員費用弁償、職員旅費	14,780円	◆19節・負担金、補助及び交付金 犯罪被害者ネットワーク賛助金、各種法令外負担金等 川崎町自衛隊父兄会事業助成金	70,000円
◆11節・需用費 合同相談会等の際のお茶・菓子等 7,266円 色用紙(自衛官募集チラシ印刷) 7,350円	14,616円		

16 ふるさと基金事業費	4,500,000	4,500,000	5,711,100	▲ 1,211,100	イベント同日開催及び事業見直しの減
--------------	-----------	-----------	-----------	-------------	-------------------

事業の内容

■ふるさと基金事業(歴史、文化、産業を活かした地域づくりの推進事業)

主な課題等

◇独創的地域づくりへの町民参画推進

◇商工業に係る各団体等との連携強化

事業実績・成果

成果指標 地域固有の歴史、文化、産業の活性化と独創的な地域づくりの進展

1 古賀政男顕彰実行委員会補助金

600,000円

目的：不朽の名曲「影を慕いて」を作詞・作曲した青根温泉ゆかりの昭和の偉大な作曲家「古賀政男」氏を広く顕彰するとともに、この縁と歴史的事実を観光資源に位置付けながら、地域密着型の音楽イベント等を通して青根地区の活性化を図るため「古賀政男顕彰会及び青根温泉感謝祭～古賀政男を偲ぶ～」を実施した。

イベント参集人数：2,000人 前年度420人 比較+1,580人

考察：青根温泉をはじめとする青根地域の観光資源として位置付けながら、地元温泉組合及び地域住民の主体的な活動への進展と発展的活動への支援を進めなければならない。

款項目	科目名	予算現額	H24決算額	H23決算額	前年対比	H23決算額対比に係る主な増減理由
-----	-----	------	--------	--------	------	-------------------

- 2 支倉常長まつり実行委員会補助金 1,000,000円
- 目的：郷土の生んだ偉大なる先人「支倉常長公」の偉業を讃えるとともに、郷土文化を再確認し、郷土愛を育むとともに歴史的文化資産並びに観光資産として磨き上げながら、地域おこしや地域づくりの伸展を図るため「川崎町支倉常長まつり」を実施した。
 ※H24=みやぎ川崎夏まつりと称して花火フェスタと2部構成で同日開催。また、顕彰会主催の墓参式並びに政宗公まつりへの参加も実施。
 考察：地域気運の醸成や地域ぐるみの積極的な参画活動が必要である。また、地域づくりという観点から新たな発想や発展的な取組みも検討しなければならない。
- 3 みやぎ川崎花火フェスタ運営事業補助金 1,500,000円
- 目的：夏の風物詩として、町外者向けの観光PRをはじめ、町民の活発な行動を促すとともに、町ぐるみの復興気運の醸成と地域活性化を図るため「みやぎ川崎花火フェスタ」を実施した。
 ※H24=みやぎ川崎夏まつりと称して支倉常長まつりと2部構成で同日開催。
 イベント参集人数：ポートピア川崎特設会場（外周客も含む。） 20,000人
 考察：町ぐるみの一大イベントとして定着するよう各関係機関との意思疎通の徹底と誘客による消費拡大策の工夫が必要である。
- 4 蒲郡農林水産まつり補助金 900,000円
- 目的：ポートピア川崎を縁とし、愛知県蒲郡市と川崎町の交流を深めるとともに、町内地場産業経営者等の民間活力を結集して川崎町の観光資源をPRするために蒲郡農林水産まつりに参加した。
 考察：一方的な参加に留めることなく、相互に交流する機会の設置や新たな地場産業拡大施策が必要である。
- 5 ふるさと基金の運用利益（基金利子相当額）の編入 500,000円 参考) H24末基金残高 266,175千円

節別内訳

- ◆19節・負担金、補助及び交付金 **4,000,000円** ※上記内容のとおり
- ◆25節・積立金 **500,000円**
- ふるさと基金積立金

17 町民	32,603,000	32,276,137	36,042,855	▲ 3,766,718	町民バス運行委託料の減
-------	------------	------------	------------	-------------	-------------

バス運行費

事業の内容	主な課題等
■町民バス運行	◇町民バス利用者の要望と運行持続のバランスを考慮した乗車料金体制の改定
事業実績・成果	成果指標 交通弱者の救済と町内商店街の活性化 → 住民の福祉向上

住民の福祉向上に資するとともに、町商店街等の活性化につなげるため、町民の足として運行運営している。平成13年度に運行を開始してから12年が経過した。これまでの乗車状況は、平成24年度末現在で延べ809,858人の乗者があるなど、町民にとって身近で便利な公共交通機関として定着しており必要不可欠なものとなっている。（道路運送法第79条自家用有償旅客運送登録 3年毎更新登録）

- 1 バス路線について
- 宮城交通バス路線の空白地域の運行を基本とし、仙台方面及び大河原方面への運行ダイヤとの連携を視野に入れながら、利用者の利便性を考慮し、次のとおり運行路線を運行した。（運行日は平日、地区によっては週1日の運行、土・日曜日、祝・祭日、年末・年始は運休）
- ◇青根・前川線◇笹谷・野上線◇基石・支倉線◇本砂金・川内線◇町内循環
 - ◇安達線◇下原線◇湯坪線◇四ヶ銘山線 ※週一回運行

- 2 乗車料金について
- 乗車料金は、今年度より、教育環境の向上・長期的なバスの運営等のため、「一律100円」とし、減免範囲を「70歳以上高齢者の乗車料金無料を廃止」し、「中学生以下を無料」と乗車料金の見直しを行った。

【乗車料金】

- ①乗車1回分の普通乗車券（一律100円）、②回数乗車券（10回分の料金で11回分）、③一般定期券（1・2・3ヵ月券）・70歳以上高齢者定期券（3・6・12ヵ月券）
- 減免については、中学生以下の方、身体障害者手帳、療育手帳、老人医療受給者証、生活保護受給者証を交付されている方、70歳以上高齢者の運転免許自主返納者（1年間）を「無料」としている。

- 3 管理・運営について

45人乗バス1台（町所有）、29人乗バス3台（レンタル）計4台体制で運行及び管理を行うとともに、運転業務等は民間業者へ委託している。

※委託料及び利用状況等（運行開始以来）

（単位：円）

年度・項目	委託料（支出）	乗車料（収入）	町民バス乗車人数（うち無料乗車人数）	無料乗車数割合
H13	29,960,160	4,275,860	69,072人（内無料乗車 40,814人）	59.1%
H14	29,496,000	4,287,150	76,204人（内無料乗車 47,892人）	62.8%
H15	29,580,000	3,965,800	79,912人（内無料乗車 52,357人）	65.5%
H16	29,232,000	2,956,900	72,271人（内無料乗車 52,022人）	72.0%
H17	29,631,000	3,044,480	72,147人（内無料乗車 51,936人）	72.0%
H18	27,720,000	2,627,040	71,969人（内無料乗車 54,069人）	75.1%
H19	29,389,500	2,326,500	68,797人（内無料乗車 51,755人）	75.2%
H20	29,484,000	1,774,900	61,920人（内無料乗車 48,687人）	78.6%
H21	28,980,000	1,671,820	59,294人（内無料乗車 45,828人）	77.3%
H22	28,917,000	1,802,600	55,627人（内無料乗車 42,965人）	77.2%
H23	28,791,000	1,898,556	55,981人（内無料乗車 42,894人）	76.6%
H24	23,604,000	2,320,276	62,997人（内無料乗車 34,127人）	54.2%
延べ	344,784,660	32,951,882	806,191人（内無料乗車 565,346人）	70.1%

款項目	科目名	予算現額	H24決算額	H23決算額	前年対比	H23決算額対比に係る主な増減理由
		12年平均	28,732,055	2,745,990	67,183人(内無料乗車 47,112人)	70.1%
節別内訳						
	◆1節・報酬	67,200円				◆13節・委託料 23,604,000円
	川崎町町民バス運営審議会委員報酬					町民バス運行委託料、時刻表作成業務委託料
	◆8節・報償費	0円				◆14節・使用料及び賃借料 4,876,460円
	なし					町民バスリース料(2台分)
	◆11節・需用費	3,173,530円				◆18節・備品購入費 153,457円
	町民バス用部品・消耗品 16,420円					町民バス停購入
	町民バス代替運行燃料費 56,040円					◆27節・公課費 90,200円
	町民バス、停留所修繕費 3,101,070円					自動車重量税
	◆12節・役務費	311,290円				
	車検代行手数料、自動車損害共済保険料					
18	情報推進費	40,409,000	28,632,677	28,498,731	133,946	主な増減なし
	事業の内容					主な課題等
	■電算システムの管理及び情報化の推進及び事務の効率化促進					◇庁舎等耐用年数経過プリンタリプレイス及びカラープリンタ調達 ◇教育部門ノートパソコン整備及び出先幼稚園町LAN整備 ◇共聴施設2箇所地上デジタル放送対策
	事業実績・成果					成果指標 庁舎等の機器調達による事務の効率化
	購入してから10年以上経過して、不具合が多発している庁舎内等のプリンタの約半数を更新し、業務上カラープリンタが必須である職場にはカラープリンタを導入して、各職場の業務効率化を図った。					
	また、こども園や富岡幼稚園の教育部門は、業務上必要なパソコンが未整備のため、ノートパソコンを導入し、町システムのネットワークに組み入れ業務のシステム化を推進した。					
	地上デジタル放送の共聴整備地区は2箇所あり、本砂金上地区は整備完了したが、柳生川地区は事業内容が大幅に変更したため次年度への繰越事業となった。					
	主な事業内容					
	1 庁内等プリンタ更新事業(モノクロプリンタ9台、カラープリンタ5台)					
	2 教育部門等ノートパソコン整備事業(こども園13台、富岡幼稚園1台、その他9台)					
	3 富岡幼稚園光ファイバ網整備(フレッツ光VPNワイド導入により町システム使用可能)					
	4 電算処理に係るシステム運用及び保守(契約件数 3件)					
	5 OA機器の管理(PC等160機器、サーバ9台)					
	6 ホームページ更新管理(年間更新件数 645件)					
	7 みやぎナビウェブ(国、県、町間に係る高速専用回線)管理 参考)LGWAN、防災みどり					
	8 地上デジタル放送難視対策(共聴設備を設置する組合(本砂金上地区)に補助金を交付)					
節別内訳						
	◆11節・需要費	114,156円				◆14節・使用料及び賃借料 8,935,053円
	OA機器等消耗品購入	114,156円				電柱等共架料 2,806,713円
	◆12節・役務費	1,033,503円				システム使用許諾料等 6,128,340円
	システム運用通信費	451,335円				◆18節・備品購入費 5,010,096円
	ホームページ用通信費等	292,368円				庁内等プリンタ更新事業 2,280,600円
	みやぎナビウェブ通信費	289,800円				ノートパソコン整備事業 1,447,551円
	◆13節・委託料	5,971,953円				地図ソフト 1,134,000円
	川崎町地域情報通信基盤整備事業					事務機器購入 147,945円
	光ファイバ網保守料	3,164,295円				◆19節・負担金、補助及び交付金 7,567,916円
	電算委託料	2,807,658円				辺地共聴施設整備補助金(本砂金地区) 7,378,000円
						電子申請サービス提供業務負担金等 189,916円
2	徴税費	101,241,000	100,240,984	96,449,673	3,791,311	人件費及び公用車購入による増
1	税務総務費	84,199,000	83,498,359	80,841,679	2,656,680	人事異動に伴う人件費の増
	事業の内容					主な課題等
	■税務総務に関すること(人件費科目) ◇一層の公平・適正な課税事務の遂行と税制度の住民認知度向上					
	事業実績・成果					成果指標 公正かつ適正な税務の遂行
	1 固定資産課税台帳閲覧：閲覧者 35人					
	2 各種団体育成・助成：仙南法人川崎支部、川崎町青色申告会					
節別内訳						
	◆1節・報酬	25,200円				◆13節・委託料 4,581,717円
	固定資産評価審査委員会委員報酬					総合行政情報システム業務委託 2,908,017円
	◆2節・給料	35,192,268円				電子申告・国保連携に伴うシステム構築業務委託 1,379,700円
	職員給料					
	◆3節・職員手当等	17,612,149円				川崎町公図整備業務委託 294,000円
	職員手当(うち時間外手当2,234,771円)					◆14節・使用料及び賃借料 8,022,420円
	◆4節・共済費	11,416,962円				総合行政システム等使用許諾料
	職員共済費					◆18節・備品購入費 310,800円
	◆7節・賃金	319,000円				住民税申告用レーザープリンタ2台
	臨時職員賃金					◆19節・負担金、補助及び交付金 277,361円
	◆11節・需用費	2,142,709円				各種法令外負担金等 217,361円

款項目 科目名	予算現額	H24決算額	H23決算額	前年対比	H23決算額対比に係る主な増減理由
法人町民税	3,247		547		540 16.8
固定資産税	133,187		14,672		9,928 11.0
軽自動車税	3,808		665		344 17.5
特別土地保有	1,653		0		0 0.0
入湯税	2,476		1,211		0 48.9
計	205,942		24,101		14,717 11.7

3 納税貯蓄組合

◇納税貯蓄組合の種類

組合 税目	地域別組合		その他組合		計	
	組合数	加入世帯数	組合数	加入世帯数	組合数	加入世帯数
実数	61	1,273	0	0	61	1,273
加入率(%)						39

◇納税貯蓄組合を通じて納付された町税

(単位：千円)

区分 税目	組合課税分		組合納付分	
	件数	税額(合計)	件数	税額(合計)
個人町県民税	2,635	51,678	2,608	49,758
固定資産税	8,478	95,272	8,417	94,501
軽自動車税	2,388	11,289	2,386	11,281
計	13,501	158,239	13,411	155,540

4 口座振替

◇口座振替で納付された町税

(単位：千円)

区分 税目	平成24年度			
	依頼件数	依頼金額	振替済件数	振替済金額
個人町県民税	531	16,654	503	15,111
固定資産税	3,120	38,888	3,007	37,322
軽自動車税	207	1,022	193	941
計	3,858	56,564	3,703	53,374

5 税務関係証明等交付状況

月	手数料 (円)	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
		評価証明	300	66	16	83	51	44	58	40	72	18	50	75
公課証明	300	5	8	6	7	1	2	10	0	6	7	2	16	70
価格決定通知	—	48	26	7	17	5	16	30	15	10	11	20	11	216
課税(所得)証明	300	62	20	194	136	130	98	148	61	68	70	65	87	1,139
車庫証明用所在証明	300	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	2
住宅用家屋証明	1,300	0	2	0	2	0	1	2	1	3	1	1	0	13
納税証明	300	12	11	25	10	9	1	6	14	2	29	65	17	201
その他の証明	300	0	0	0	0	0	13	0	18	28	20	41	0	120
小計	—	193	83	315	223	189	189	238	181	135	188	269	216	2,419
臨時運行許可証	750	37	34	47	42	27	25	46	44	34	11	31	27	405
公簿閲覧	300	11	12	12	6	15	10	10	11	12	5	10	17	131
合計	—	241	129	374	271	231	224	294	236	181	204	310	260	2,955

6 滞納整理(徴収)の状況

職員4名に嘱託員2名を含む6名体制で徴収事務に従事。班編成も昨年同様、町内4班、町外1班とに分けて各班の担当者を1名にすることで責任の所在を明確化した。

差押えについては、預貯金や給与の件数が増加しており、今後も重点的に差押えを行っていく。また、インターネット公売については、今後その実施件数を増加させていきたい。

7 滞納処分の状況

◇差押えの状況

平成24年度中における差押えの状況

差押え件数 97件 町税等への充当額 3,438,395円

[内訳] 不動産 5件・還付金 70件・預貯金 15件・給与 3件・公売 4件

町税等への充当額：不動産 0円・還付金 1,918,038円・預貯金 1,390,357円・給与 130,000円

◇交付要求の状況

平成24年度中における交付要求の状況

交付要求 5件

交付要求解除 0件

配当 1件

◇仙南広域への移管状況

移管件数 36件(再移管含む)

移管総額 26,584,233円

徴収金額 9,663,238円

処分状況：完納 9件・分納誓約 18件・差押え 33件

節別内訳

◆7節・賃金 町税徴収嘱託員賃金(2名)	3,334,616円	◆13節・委託料 総合行政システム・収納事務帳票等一括処理委託料 不動産鑑定評価業務 152,250円	359,940円
◆9節・旅費 普通旅費4,500円 研修旅費54,600円	59,100円	◆14節・使用料及び賃借料 総合行政システム使用許諾料 1,096,200円	1,097,400円
◆11節・需用費	751,920円		

款項目	科目名	予算現額	H24決算額	H23決算額	前年対比	H23決算額対比に係る主な増減理由				
		消耗品費（事務用品等） 329,095円 燃料費（公用車燃料） 84,725円 印刷製本費（各税目領収証書・催告書等印刷） 338,100円 ◆12節・役務費 770,599円 郵便料・切手代 639,265円 町税口座振替手数料等 70,304円 保険料（公用車） 61,030円				駐車場使用料 1,200円 ◆18節・備品購入費 1,305,150円 公用車スキャブリアワゴン ◆19節・負担金、補助及び交付金 9,054,000円 仙南広域合徴税費負担金 4,076,000円 川崎町納税貯蓄組合連合会補助金 180,000円 単位納税組合育成補助金 644,500円 納税貯蓄組合奨励金 4,063,500円 川崎町たばこ小売販売組合助成金 90,000円 ◆27節・公課費 9,900円 自動車重量税				
3	戸籍住	25,413,000	25,094,576	28,467,731	▲ 3,373,155	電算委託料の減（H23住基法改正に伴うシステム改修）				
1	戸籍 住民 基本 台帳 費	25,413,000	25,094,576	28,467,731	▲ 3,373,155	電算委託料の減（H23住基法改正に伴うシステム改修）				
	事業の内容	主な課題等								
	■窓口事務に関すること	◇個人情報の管理徹底								
	事業実績・成果	成果指標 法令等に基づく住民居住等情報の公証と管理の適正化								
	住民の居住関係の公証、その他の住民に関する事務処理並びに窓口業務を法令に基づき正確かつ統一的に遂行し、住民の利便を増進するとともに行政の合理化に寄与した。 住民基本台帳法の一部改正により7月より外国人住民も住民基本台帳法の適用対象に加えられ、住民の利便の増進等が図られた。									
	◇戸籍届出事件数									
	件名	21年度	22年度	23年度	24年度	件名	21年度	22年度	23年度	24年度
	出生	102件	114件	105件	91件	転籍	50件	46件	38件	56件
	縁組	10件	9件	12件	10件	訂正更正	18件	18件	15件	18件
	婚姻	137件	153件	147件	145件	その他	48件	65件	59件	46件
	離婚	37件	31件	31件	23件					
	死亡	161件	189件	197件	177件	合計	563件	625件	604件	566件
	◇戸籍交付件数									
		21年度	22年度	23年度	24年度					
	戸籍交付件数	4,717件	4,493件	5,050件	4,591件					
	◇住民票関係事務処理状況									
	件名	21年度	22年度	23年度	24年度					
	転入届		189件	193件	156件	181件				
	転居届		79件	76件	59件	62件				
	転出届		253件	213件	253件	261件				
	世帯変更届		20件	19件	12件	18件				
	住民票職権記載等		333件	355件	310件	337件				
	合計		874件	856件	790件	859件				
	◇附票事務処理									
	件名	21年度	22年度	23年度	24年度					
	記載		766件	800件	826件	697件				
	削除		336件	392件	378件	382件				
	合計		1,102件	1,192件	1,204件	1,079件				
	◇利用状況									
	件名	21年度	22年度	23年度	24年度					
	住民票交付件数	5,539件	5,507件	5,617件	5,716件					
	印鑑、諸証明件数	3,663件	3,965件	3,976件	3,636件					
	合計	9,202件	9,472件	9,593件	9,352件					

節別内訳		
◆2節・給料 職員給料	5,409,300円	
◆3節・職員手当等 職員手当（うち時間外手当 201,935円）	3,121,522円	
◆4節・共済費 職員共済費	1,774,396円	
◆8節・報償費 合同相談会謝金、社会を明るくする運動 作文コンテスト記念品	46,390円	
◆9節・旅費 職員旅費	3,600円	
◆11節・需用費 消耗品費（図書追録代、コピー代及び事務用品等） 1,229,306円	1,404,656円	
		印刷製本費（戸籍業務封筒・申請書・異動届出等印刷） 175,350円
◆12節・役務費 FAX使用料、郵便切手代等	125,755円	
◆13節・委託料 総合住民情報システム機器保守・運用支援 一括処理電算委託料・住基台帳カード発行委託	3,264,257円	
◆14節・使用料及び賃借料 総合行政システム使用許諾料・住基ネットワーク機器リース 戸籍総合システム電算機器リース等	9,725,100円	
◆18節・備品購入費 住基ネット機器等	185,550円	
◆19節・負担金、補助及び交付金 各種法令外負担金等	34,050円	

款項目	科目名	予算現額	H24決算額	H23決算額	前年対比	H23決算額対比に係る主な増減理由
4	選挙費	10,978,000	10,068,325	17,879,201	▲ 7,810,876	選挙執行件数の減少に伴う減
1	選挙管理委員会費	2,409,000	1,977,641	2,906,854	▲ 929,213	期日前投票システムバージョンアップ完了による減
	事業の内容	主な課題等 ◇公正な選挙の確保と投票率の向上				
	事業実績・成果	成果指標 選挙意義を広く住民に周知するとともに厳格かつ迅速な事務遂行を徹底 適正な選挙執行と明るい選挙の推進に努めるとともに、新有権者に対する啓発用品の配布と、児童生徒を対象とした「明るい選挙ポスターコンクール」、また適時啓発用品やチラシの配布、横断幕の掲示を行い啓発を図った。 ◇委員会の開催状況：委員4人、委員会開催回数12回				
	節別内訳	◆1節・報酬 1,323,600円 選挙管理委員会委員月額報酬 ◆3節・職員手当等 64,521円 時間外手当 ◆8節・報償費 29,800円 新有権者記念品代等 ◆9節・旅費 8,010円 委員費用弁償、事務局職員旅費 ◆10節・交際費 10,000円 選挙管理委員長交際費				◆11節・需用費 77,400円 消耗品費（図書・図書追録代） ◆12節・役務費 1,260円 通信運搬費（新有権者に対する投票案内） ◆13節・委託料 302,400円 農業委員会選挙バージョン導入委託料 ◆14節・使用料及び賃借料 160,650円 総合行政システム使用許諾料等
2	農業委員会選挙執行費	648,000	212,070	1,481,382	▲ 1,269,312	農業委員会選挙執行経費をH25へ移行したことによる減
	事業の内容	主な課題等 ◇公正な選挙の確保と投票率の向上				
	事業実績・成果	成果指標 選挙意義を広く住民に周知するとともに厳格かつ迅速な事務遂行を徹底 ◇選挙執行日：平成25年4月7日（無投票） ※H23は県議会議員議員選挙費用				
	節別内訳	◆3節・職員手当等 144,472円 時間外手当 ◆8節・報償費 0円 なし ◆9節・旅費 1,170円 選挙管理委員費用弁償				◆11節・需用費 42,588円 消耗品費（コピー機トナー、その他消耗品代） 21,588円 印刷製本費（投票所入場券等印刷代） 21,000円 ◆12節・役務費 23,840円 郵便料
3	衆議院議員選挙執行費	7,921,000	7,878,614	5,847,576	2,031,038	衆議院議員選挙執行のための増
	事業の内容	主な課題等 ◇公正な選挙の確保と投票率の向上				
	事業実績・成果	成果指標 選挙意義を広く住民に周知するとともに厳格かつ迅速な事務遂行を徹底 ◇執行日：平成24年12月16日 投票所数：15箇所 投票事務従事者数：156人（うち職員90人） 投票率：58.83%（小選挙区） 58.82%（比例代表） 57.51%（国民審査） （投票率：投票者数を当日の有権者数で除した率） ※H23は町長選挙費				
	節別内訳	◆1節・報酬 1,095,000円 選挙管理委員、立会人・管理者等報酬 ◆3節・職員手当等 4,307,601円 時間外手当 ◆8節・報償費 241,200円 公報配布謝礼、ポスター掲示板協力者謝礼 ◆9節・旅費 82,595円 選挙管理委員費用弁償、投票事務従事者旅費 ◆11節・需用費 476,308円 消耗品費（事務用品代） 262,147円 食糧費（投票所賄料等） 46,550円 印刷製本費（封筒及び投票に係る各種用紙印刷代等） 167,611円				◆12節・役務費 228,590円 通信運搬費（入場券郵送料等） 199,190円 手数料（不在者投票手数料） 29,400円 ◆13節・委託料 577,500円 ポスター掲示板設置・撤去委託 ◆14節・使用料及び賃借料 273,420円 ポスター掲示板リース料 264,600円 施設使用料 8,820円 ◆18節・備品購入費 596,400円 ポスター掲示板設置・撤去委託 投票箱及び計数機購入 567,000円 カラープリンター購入 29,400円
4	町議会議員選挙執行費	0	0	7,643,389	▲ 7,643,389	選挙執行なし
	事業の内容	主な課題等				
	事業実績・成果	成果指標				

款項目	科目名	予算現額	H24決算額	H23決算額	前年対比	H23決算額対比に係る主な増減理由
	節別内訳					
5	統計調査費	50,348,000	49,406,505	55,297,330	▲ 5,890,825	地積調査事務費の減
1	統計調査総務費	6,360,000	6,304,090	6,115,982	188,108	主な増減なし
	事業の内容					主な課題等
	■統計調査員確保対策事業					◇安定した統計調査員の確保と調査内容に関する資質の向上
	事業実績・成果					成果指標 各施策事業の基礎データに寄与するための確実なデータ収集と情報提供
	<p>国及び県が実施する統計調査に際して、統計調査員の確保が困難となっており調査内容も複雑化している。このような状況に対処するため、予め統計調査員候補者を登録し統計調査員の確保に資するとともに、その資質の向上を図る目的として川崎町統計調査員研究会を組織し、各種研修会等を実施している。</p> <p>1 登録事業 ◇登録及び取り消しの状況 平成24年度登録基準数 37人 平成23年3月末現在登録者数 38人 平成23年度内登録・取消者数 取消 1人 平成24年3月末現在登録者数 35人</p> <p>2 研修会の実施状況 ◇仙南ブロック統計調査員研修会（柴田町会場） 4名</p>					
	節別内訳					
	◆2節・給料	3,650,400円				◆11節・需用費 1,329円
	職員給料					みやぎ県勢要覧 他
	◆3節・職員手当等	1,359,884円				◆14節・使用料及び賃借料 0円
	職員手当（うち時間外手当なし）					なし
	◆4節・共済費	1,170,877円				◆19節・負担金、補助及び交付金 101,600円
	職員共済費					統計調査員確保対策事業補助金 100,000円
	◆9節・旅費	20,000円				宮城統計協会費 1,600円
	普通旅費					
2	指定統計調査費	491,000	367,295	496,000	▲ 128,705	統計調査業務の減に伴う調査員報酬の減
	事業の内容					主な課題等
	■各種統計調査事業					◇統計調査業務に関する調査対象者（事業所）の理解と協力
	事業実績・成果					成果指標 各施策事業に係るデータ収集と情報提供・共有化
	<p>各統計調査の実施</p> <p>1 平成24年就業構造基本調査調査 就業構造に関する基礎資料を得ることを目的とし、経済政策や労働関連施策に利用 ◇調査員3名</p> <p>2 平成24年工業統計調査 製造業に属する事業所を対象に実施。工業関係の計画や施策の基礎資料とする ◇調査員3名</p> <p>3 平成25年住宅・土地統計調査 住宅及び世帯の居住状況等を把握し、住生活関連施策の基礎資料を得ることを目的とする ◇指導員1名</p>					
	節別内訳					
	◆1節・報酬	191,042円				◆11節・需用費 114,381円
	統計調査調査員報酬					消耗品 ファイル等 113,007円
	◆3節・職員手当等	13,512円				◆12節・役務費 24,960円
	職員時間外手当					食糧費 説明会の際お茶 1,374円
	◆8節・報償費	11,250円				通信運搬費
	調査協力世帯への粗品購入					
	◆9節・旅費	12,150円				
	調査員に係る費用弁償					
3	地籍調査事務費	43,497,000	42,735,120	48,685,348	▲ 5,950,228	座標補正及び検証測量業務委託料の減
	事業の内容					主な課題等
	■地籍調査事業					◇早期の事業完了、県の地籍査事業の縮小問題、現地確認の困難と共有地及び相続人の取扱い
	事業実績・成果					成果指標 進捗状況
	<p>土地利用に関する企画立案、事業にともなう経費の節減を図り地籍の明確化と今後の諸行政全般の基礎資料とする。実施地区・調査内容</p> <p>1 地籍図根三角測量、地籍図根多角測量、地籍図細部測量、一筆地調査 実施面積計 1. 14Km² ◇今宿字薬師堂等3単位区域 実施面積 0. 50Km²（一筆地調査、直営） （薬師堂、薬師堂山根下、下田） ◇今宿字岩下山の一部区域 実施面積 0. 64Km²（外注） （岩下山の一部）</p> <p>2 地籍図原図作成、地積測定、地籍図複図作成 実施面積計6. 45Km² ◇川内字芋ノ窪等一部3単位区域 実施面積 0. 75Km² （芋ノ窪の一部、笹畑の一部、朴木山） ◇今宿字坊主沢山等一部2単位区域 実施面積 2. 63Km²</p>					

款項目科目名	予算現額	H24決算額	H23決算額	前年対比	H23決算額対比に係る主な増減理由
--------	------	--------	--------	------	-------------------

(坊主沢山、名乗沢山の一部)					
◇今宿字小屋沢山の一部区域 (小屋沢山の一部)			実施面積 0.28Km ²		
◇川内字朴木山の一部区域 (朴木山の一部)			実施面積 0.68Km ²		
◇川内字柳生川山区域 (柳生川山)			実施面積 1.24Km ²		
◇川内字朴木山の一部区域 (朴木山の一部)			実施面積 0.87Km ²		
3 座標補正及び検証測量			実施面積 4.57Km ²		
◇川内字柳生川等一部8単位区域 (高欠、太郎川、中ノ小谷、初ノ小谷、柳生川、寺ノ沢、柳生川山、朴木山の一部)			実施面積 0.75Km ²		
4 地籍図集成図作成			実施面積 4.57Km ²		
◇川内字柳生川等6単位区域 (高欠、太郎川、中ノ小谷、初ノ小谷、柳生川、寺ノ沢)			実施面積 1.78Km ²		
◇川内字朴木山等一部2単位区域 (朴木山の一部、柳生川山)			実施面積2.79Km ²		
5 閲覧及び取りまとめ			実施面積 5.02Km ²		
◇今宿字小屋沢山等一部5単位区域 (坊主沢山、名乗沢山の一部、小屋沢山の一部、朴木山の一部、柳生川山)					
6 所在図及び地積測量図作成			実施面積 0.95Km ²		
◇前川字六方山 (六方山)					
【参考】					
○ 平成24年度末事業進捗状況 (平成25年3月31日現在) ※実施済み面積は換算面積の合計					
・本町全体面積 270.80km ²					
・調査対象面積 178.10km ² (調査除外面積 92.70km ² 除く)					
・調査済み面積 124.90km ²					
・事業進捗率 70.11%					

節別内訳					
◆2節・給料 職員給料	12,255,500円				◆12節・役務費 通信運搬費(切手・郵便後納料) 66,175円 手数料(車検代行手数料) 36,225円 保険料(実施委員傷害・公用車自賠責・損害共済保険料) 152,585円
◆3節・職員手当等 職員手当(うち時間外手当 415,882円)	6,326,314円				◆13節・委託料 地籍調査業務・過年度数値情報化作成業務委託 15,330,000円 一筆地調査委託・町有地等境界刈払業務委託 2,225,700円 電算機器保守料 262,500円
◆4節・共済費 うち職員共済費 4,236,534円	4,281,210円				◆14節・使用料及び賃借料
◆7節・賃金	429,000円				◆19節・負担金、補助及び交付金 宮城県国土調査推進協議会負担金
◆8節・報償費 地積調査実施委員境界立合謝金ほか	397,400円				◆27節・公課費 自動車重量税
◆9節・旅費 職員普通・研修旅費	26,340円				
◆11節・需用費 消耗品費(長靴、作業着、杭等現場用品・事務用品等) 337,797円 燃料費(公用車燃料代) 62,814円 修繕料(GPSパソコン、公用車車検) 60,680円	461,291円				

6 監査委員費	1,806,000	1,753,345	1,597,014	156,331	臨時的定例会出席増による報酬増
1 監査委員費	1,806,000	1,753,345	1,597,014	156,331	臨時的定例会出席増による報酬増

事業の内容	主な課題等
■各種監査・検査・審査業務	◇なし

事業実績・成果 成果指標 財務事務及び行政運営の厳正な検査・調査と改善指導
当町に係る財務や事業などに関し監査を行い、行政機関の適正かつ公正な業務執行を促した。

種別	件数等	日数	備考
例月出納検査	12回	12日	
援助団体監査	4団体	1日	
随時監査	2回	2日	
定期監査	9会計	3日	

種別	件数等	日数	備考
決算審査	9会計	8日	
住民監査	0件	0日	
事務監査	1件	4日	備品台帳監査

節別内訳					
◆1節・報酬 監査委員日額報酬	941,100円				◆12節・役務費 切手代
◆9節・旅費 監査委員費用弁償・監査協議会全国研修会旅費等	300,570円				◆14節・使用料及び賃借料 駐車料金
◆10節・交際費	1,000円				◆19節・負担金、補助及び交付金 宮城県町村監査委員協議会会費 35,000円 仙南地方町村監査委員協議会負担金 32,000円
◆11節・需用費	441,825円				

款項目	科目名	予算現額	H24決算額	H23決算額	前年対比	H23決算額対比に係る主な増減理由					
		消耗品費（図書加除） 349,005円 印刷製本費（決算審査意見書印刷製本代） 92,820円									
3	民生費	1,108,877,000	970,373,617	1,122,013,766	▲151,640,149	震災関連災害救助費の減					
1	社会福祉費	924,934,000	789,070,660	806,259,810	▲17,189,150	国保会計繰出金、老人福祉事業費の減					
1	社会福祉総務費	211,952,000	139,250,293	162,454,014	▲23,203,721	災害弔慰金、国保会計繰出金の減					
	事業の内容	主な課題等									
	■社会福祉事業	◇福祉拡充事業財源の確保									
	事業実績・成果	成果指標 住民が保障され得る社会福祉サービスの供与及び質の向上									
1	社会福祉事業として、生活保護申請等の各種進達及び受給者への支払い、川崎町社会福祉協議会への運営補助等財政援助支援事業を実施した。										
	◇川崎町社会福祉協議会運営費補助事業 16,365,000円										
	◇生活保護進達件数 17件（参考、年度末生活保護世帯数 76件）										
2	社会保険制度に基づく国民健康保険特別会計の運営・維持に係る繰出金（繰出金内訳のとおり） 111,760,253円										
	<繰出金内訳>										
	■繰出基準内繰出			■繰出基準外繰出							
	事務費繰出 ・運営協議会委員報酬等経費 96,600円 ・事務経費及び事務処理委託等経費 12,666,421円			赤字補てん繰出 ・歳入不足による経営赤字補てん金 50,149,575円							
	保険給付繰出 ・出産育児一時金 3,985,842円 ・財政安定化支援事業（税負担平準化） 7,278,000円										
	保険基盤安定制度に係る繰出 ・保険税軽減分 30,320,800円 ・保険者支援分 7,263,015円										
	計 61,610,678円			計 50,149,575円							
	節別内訳										
◆2節・給料	4,780,200円			◆28節・繰出金 111,760,253円							
職員給料				保険基盤安定国民健康保険特別会計繰出金 37,583,815円							
◆3節・職員手当等	2,599,763円			職員給与費国民健康保険特別会計繰出金 96,600円							
職員手当（うち時間外勤務手当 なし）				助産費国民健康保険特別会計繰出金 3,985,842円							
◆4節・共済費	1,602,450円			財政安定化支援事業国民健康保険会計繰出金 7,278,000円							
職員共済費				被保険者事務費国民健康保険会計繰出金 12,666,421円							
◆8節・報償費	2,045,400円			運営赤字補てん国民健康保険特別会計繰出金 50,149,575円							
民生委員謝金											
◆9節・旅費	0円										
なし											
◆11節・需用費	13,007円										
図書代											
◆12節・役務費	7,320円										
通信運搬費（切手）											
◆19節・負担金、補助及び交付金	16,441,900円										
各種法令外負担金等 76,900円											
川崎町社会福祉協議会補助金 16,365,000円											
2	国民年金事務費	19,350,000	19,209,746	17,872,912	1,336,834	電算委託料、備品購入費の増					
	事業の内容	主な課題等									
	■国民年金事務	◇年金受給権の確保と制度の信頼回復									
	事業実績・成果	成果指標 年金意義の周知と納入意識の向上									
	急激な少子・高齢化が進行している現在、加えて政府による経済政策の効果も、まだ地方の中小企業にまで現れておらず、高い賃金上昇に至っていない状況にあり、国民年金は全ての人々の生活の中で重要な役割を担っている。今後とも皆で支え合い、社会連帯意識が希薄になるのを防ぐ、意識の強化が必要である。										
	20歳到達者への年金制度のPR、保険料納付者への口座振替の推進及び保険料前納制度利用周知の徹底を図った。保険料未納者へは、未納により障害年金が受給出来ないなど、無年金防止のための納付指導、保険料納入困難者には免除制度利用の指導を積極的に行った。また、相談の充実に努めた。										
	◇国民年金被保険者										
		平成21年度		平成22年度		平成23年度		平成24年度			
		男	女	男	女	男	女	計	男	女	計
第一号被保険者	1,119人	838人	1,028人	781人	948人	691人		1,639人	891人	672人	1,563人
任意加入被保険者	5人	8人	3人	8人	6人	5人		11人	6人	4人	10人
第三号被保険者	13人	430人	12人	434人	12人	433人		445人	7人	425人	432人
合計	1,137人	1,276人	1,043人	1,223人	966人	1,129人		2,095人	904人	1,101人	2,005人

款項目	科目名	予算現額	H24決算額	H23決算額	前年対比	H23決算額対比に係る主な増減理由
-----	-----	------	--------	--------	------	-------------------

◇給付状況（老齢基礎年金、障害年金その他年金含む。）

	21年度	22年度	23年度	24年度
給付額	1,894,102,700円	1,891,144,800円	1,880,454,000円	1,926,202,700円
受給者	3,000人	2,984人	2,948人	2,980人

節別内訳

◆2節・給料 職員給料	10,012,978円	◆12節・役務費 電話回線（INS回線）使用料、切手代	83,081円
◆3節・職員手当等 職員手当（うち時間外手当 73,231円）	4,977,443円	◆13節・委託料 総合住民情報システム、機器保守・運用支援電算委託	222,390円
◆4節・共済費 職員共済費	3,280,496円	◆14節・使用料及び賃借料 総合住民情報システム使用許諾料	201,600円
◆11節・需用費 消耗品費（図書、事務用品、国民年金PR品）	145,003円	◆18節・備品購入費 国民年金被保険者情報照会端末一式	286,755円

3 老人福祉費 368,039,000 352,352,572 364,341,011 ▲11,988,439 高齢者支援、介護事業に要する経費の減

事業の内容

■高齢者福祉事業：在宅高齢者への快適な環境の提供及び介護する家族への負担の軽減を図り、福祉の安定に資する。

主な課題等

◇高齢化に伴う扶助費の増加
◇医療費及び給付費の毎年の増加
◇後期高齢者医療保険及び介護保険の適切な運営と会計の維持

事業実績・成果

成果指標 高齢者が保障され得る福祉サービスの供与及び当該質の向上

1 高齢化社会に対応し、在宅老人等に住みやすい快適な環境を提供し、福祉の安定に寄与した。
◇在宅老人福祉事業（単位：円）

事業内容	件数等	事業費
移送サービス事業	174回	1,034,778
ひとり暮らし愛の訪問員事業	4人	20,000
緊急通報システム整備事業	19人	496,452
会食サービス事業	419人	209,500
一般高齢者介護予防教室事業	46回	898,000

◇老人クラブ補助金（19クラブ541人） 1,550,000円
◇敬老会開催事業費等 3,150,000円
◇養護老人保護措置費（措置人員7人） 16,451,263円
上記総事業費 21,151,263円

2 社会保険制度に基づく後期高齢者医療保険及び介護保険特別会計に係る運営・維持に係る繰出金（繰出金内訳のとおり）

<繰出金内訳>

■繰出基準内繰出（後期高齢者医療保険）		■繰出基準外繰出（後期高齢者医療保険）	
事務費繰出 ・特定財源控除後事務費	2,346,521円	なし	
保険給付繰出 ・医療費一定割合	26,299,966円		
計	28,646,487円		
■繰出基準内繰出（介護保険）		■繰出基準外繰出（介護保険）	
事務費繰出 ・特定財源控除後事務費	27,378,151円	なし	
保険給付繰出 ・医療費一定割合(12.5%)	107,844,857円		
地域支援（介護予防）事業繰出 ・予防事業・包括事業割合(12.5%・25.0%)	2,978,653円		
計	138,201,661円		

節別内訳

◆2節・給料 職員給料	14,917,908円	◆14節・使用料及び賃借料 複合機リース料 289,800円	290,800円
◆3節・職員手当等 職員手当（うち時間外手当 614,078円）	6,960,257円	◆19節・負担金、補助及び交付金 敬老会事業助成金、老人クラブ社会奉仕活動補助金等 4,900,000円 後期高齢者医療広域連合負担金 117,364,066円	122,264,066円
◆4節・共済費 職員共済費	4,881,371円	◆20節・扶助費 老人保護措置費（養護老人ホーム）	16,451,263円
◆7節・賃金 臨時職員賃金	470,250円	◆23節・償還金利子及び割引料 補助金等返還金（支払基金） 6,154,680円 補助金等返還金（国）4,103,120円（県）1,025,780円	11,283,580円
◆8節・報償費 各種報償金・謝金等 397,000円 敬老祝金・祝品 1,572,400円	1,969,400円	◆27節・公課費 自動車重量税	19,900円
◆9節・旅費 なし	0円	◆28節・繰出金 介護保険特別会計繰出金（介護給付費）	166,848,148円
◆11節・需用費 消耗品費（事務用品等） 265,756円 燃料費（公用車燃料） 65,801円	472,436円		107,844,857円

款項目	科目名	予算現額	H24決算額	H23決算額	前年対比	H23決算額対比に係る主な増減理由
	修繕費（フリタ・公用車）		140,879円			介護保険特別会計繰出金（地域支援〔介護予防〕）
	◆12節・役務費		145,601円			1,255,253円
	通信運搬費（電話料・切手）		92,396円			介護保険特別会計繰出金（地域支援〔包括的〕）
	保険料（訪問員・公用車損害保険料等）		37,980円			1,723,400円
	公用車車検手数料		15,225円			介護保険特別会計繰出金（職員給与費等）
	◆13節・委託料		5,377,592円			12,764,860円
	介護予防教室事業		898,000円			介護保険特別会計繰出金（事務費）
	会食サービス事業		209,500円			14,613,291円
	移送サービス事業		1,034,778円			後期高齢者医療保険特別会計繰出金（事務費）
	緊急通報システム保守点検委託料		496,452円			2,346,521円
	介護予防サービス計画作成委託料		2,738,862円			後期高齢者医療保険特別会計繰出金（保険基盤安定）
						26,299,966円
4	障害福祉費	232,186,000	220,846,072	211,540,003	9,306,069	法改正による障害福祉サービスの受給者増

事業の内容 **主な課題等**

■障害福祉対策：障害者等に対し、日常生活や社会生活の向上及び福祉の増進を図る。 ◇サービスの多様化と需要の増加に対応する依存財源の減少

事業実績・成果 **成果指標** 障害者が保障され得る福祉サービスの供与及び質の向上

◇身体障害者各種事業

事業内容	件数	事業費（円）
日常生活用具支給事業	64	2,638,285
更生医療給付費	34	8,333,053
補装具給付費	26	2,313,829
在宅酸素療養給付費	21	87,240
障害児補装具給付費	2	463,538
合計	147	13,835,945

◇心身障害者医療助成費

身体障害者手帳1・2級及び3級（内部疾患）、療育手帳A所持者に対して医療費の一部を助成する事業で、心身障害者の適正な医療機会の確保及び心身障害者の経済的負担の軽減を図った。

区分	延助成件数	年間助成金額（円）
入院	415	11,403,936
外来	4,430	16,938,332
合計	4,845	28,342,268

◇心身障害者医療費受給者数

区分	対象者
特別児童扶養手当受給者	2
身体障害者手帳所持者	197
療育手帳所持者	30
職親委託者に委託されている者	0
合計	229

◇支援費及び支援費関連事業

事業内容	対象者	延給付件数	事業費（円）
身体障害者施設支援費	19	228	42,162,326
身体障害者更生訓練費	0	0	0
身体障害者デイサービス事業	3	36	2,368,980
身体障害者居宅介護	5	60	3,100,974
身体障害者短期入所支援費	1	12	19,530
知的障害者短期入所支援費	1	12	468,517
知的障害者地域生活支援費	15	180	16,187,103
知的障害者施設支援費	56	672	87,993,628
知的障害者公費負担医療費	0	0	0
知的障害者居宅介護	2	24	242,351
知的障害者通所特別処遇加算費	3	3	166,000
精神障害者地域生活	5	60	5,976,531
精神障害者居宅介護	2	24	633,652
児童短期入所支援費	0	0	0
児童居宅介護支援費	0	0	0
人工透析患者交通費助成	11	29	347,000
合計	123	1,340	159,666,592

節別内訳

◆2節・給料	1,962,900円	◆20節・扶助費	201,844,805円
職員給料		身体障害者日常生活用具給付費	2,638,285円
◆3節・職員手当等	747,250円	身体障害者補装具給付費	2,313,829円
職員手当（うち時間外手当）	18,497円	身体障害者更正医療費	8,333,053円
◆4節・共済費	588,641円	身体障害者在宅酸素療法者酸素利用助成	87,240円
職員共済費		身体障害者児補装具給付費	463,538円
◆8節・報償費	69,960円	心身障害者医療費助成	28,342,268円
合同相談会相談員・身体障害者相談員謝礼		身体障害者居宅介護（ホームヘルプ）	3,100,974円

款項目	科目名	予算現額	H24決算額	H23決算額	前年対比	H23決算額対比に係る主な増減理由
◆9節・旅費	普通旅費			12,000円		身体障害者サービス支援費 2,368,980円 身体障害者短期入所(ショートステイ) 19,530円
◆11節・需用費	消耗品費(事務用品・仲間の家関連)		346,456円			身体障害者施設支援費 42,162,326円 知的障害者居宅介護(ホームヘルプ) 242,351円
	燃料費(公用車燃料代)		37,539円			知的障害者短期入所(ショートステイ) 468,517円
	印刷製本費		26,985円			知的障害者地域生活援助(グループホーム) 16,187,103円
	修繕費(プリンター、自転車等)		80,273円			知的障害者施設支援費 87,993,628円
◆12節・役務費	通常・携帯電話・切手代		269,893円			知的障害者通所特別処遇加算費 166,000円
	手数料		203,225円			精神障害者居宅介護(ホームヘルプ) 633,652円
	主治医意見書手数料		86,520円			精神障害者共同生活援助(グループホーム) 5,976,531円
	はくあい号保険料		14,190円			人工透析患者交通費助成 347,000円
◆13節・委託料	事務事業等業務委託料(仲間の家管理運営事業、日中一時支援事業他)			11,324,437円		◆23節・償還金、利子及び割引料 1,189,048円
	補助金等返還金(国庫)					796,365円
	補助金等返還金(県費)					392,683円
◆14節・使用料及び賃借料	電算機器等借上料(総合行政システム使用許諾料)		1,152,900円			◆27節・公課費 8,800円
	高速道路使用料		1,000円			自動車重量税
◆19節・負担金、補助及び交付金	仙南広域合(障害)		512,000円			
	各種法令外負担金		15,550円			
	川崎町障害者連絡協議会等補助金		250,000円			
	障害者用自動車改造助成金		100,000円			

5 健康福祉センター費 93,392,000 57,396,977 50,036,870 7,360,107 やすらぎの湯湯揚湯設備修繕費用の増

事業の内容 主な課題等
 ■健康福祉センターの維持、管理業務 ◇維持管理コストの削減

事業実績・成果 成果指標 福祉センターの安定的利活用の推進

歳入：センター使用料等4,036,000円・温泉使用料2,954,300円・自動販売機売上手数料等208,270円の合計7,198,570円
 歳出：燃料費6,911,064円・光熱水費13,318,032円・施設管理委託料18,802,715円・修繕料2,844,875円
 工事請負費11,524,800円・消耗品802,900円
 その他賃金、保険料等で3,192,591円
 平成24年11月2日に「やすらぎの湯」温泉井の湯揚ポンプが故障停止したため、緊急的に温泉井の浚渫、湯揚ポンプの修繕を行ない、休湯しておりました「やすらぎの湯」を平成25年4月19日に利用再開いたしました。また、東日本大震災により被災した露天風呂の災害復旧工事も完了し、併せて利用再開いたしました。

- ◇やすらぎの湯一般者利用状況
- ◇完成：平成6年3月31日
- ◇開所：平成6年4月25日
- ◇サービス開始：平成6年5月12日

月別等	利用日数	利用人数	利用料(円)
4月	26	2,628	400,100
5月	26	3,029	449,000
6月	27	2,168	396,100
7月	26	2,218	395,700
8月	27	2,135	416,400
9月	26	2,245	264,700
10月	22	1,819	268,100
11月	2	415	70,200
12月	0	0	0
1月	0	0	0
2月	0	0	0
3月	0	0	0
H24 計	182	16,657	2,660,300
H23	223	18,645	3,182,900
増減	△ 41	△ 1,988	△ 522,600
参考) H22	204	18,659	3,205,000

◆1節・報酬	なし	0円	◆13節・委託料	18,802,715円
◆7節・賃金	人夫賃金	693,750円	福祉センター清掃・ごみ収集・受付等委託	6,220,300円
◆9節・旅費	研修旅費	18,200円	警備委託	1,652,195円
◆11節・需用費	消耗品費(施設消耗品、事務用品)	802,900円	福祉センター・やすらぎの湯等管理委託料	7,204,820円
	燃料費(ガス・灯油代)	6,911,064円	自動ドア・券売機等機器保守委託	312,900円
	食糧費(温泉利用者お茶代)	28,350円	やすらぎの湯湯揚管修繕設計委託	1,365,000円
	光熱水費(福祉センター上下水道・電気料、北川)		やすらぎの湯等検査委託	2,047,500円
			◆14節・使用料及び賃借料	810,462円
			NHK受信料・やすらぎの湯機器等借上料他	
			◆15節・工事請負費	11,524,800円
			やすらぎの湯湯揚管修繕工事	11,188,800円

款項目	科目名	予算現額	H24決算額	H23決算額	前年対比	H23決算額対比に係る主な増減理由
		河川公園上下水道・電気料) 13,318,032円 修繕料(パネルシャッター修繕・やすらぎの湯ろ過機等修繕他) 2,844,875円 ◆12節・役務費 手数料 144,252円 建物災害・公用車損害保険料等 472,482円	616,734円			福祉センター職員通用路手摺設置工事 336,000円 ◆16節・原材料費 640,500円 揚湯管購入 ◆18節・備品購入費 379,595円 タイヤ保管庫・消火用備品 ◆19節・負担金、補助及び交付金 5,000円 川崎町防火管理者協議会負担金
6	長寿社会基金費	15,000	15,000	15,000	0	増減なし
	事業の内容	主な課題等				
	■長寿社会対策	◇基金残高確保				
	事業実績・成果	成果指標 高齢化対応資金の維持・確保				
	長寿社会対策基金に積立金 15,000円 将来にわたる高齢化の進展に備えた長寿社会対策基金の運用益相当額を積立した。					
	節別内訳					
	◆25節・積立金	15,000円				
	上記のとおり。					
2	児童福祉費	183,583,000	180,943,267	187,107,680	▲6,164,413	児童手当移行による扶助費の減
1	児童福祉総務費	176,225,000	173,585,767	181,707,680	▲8,121,913	児童手当移行による扶助費の減
	事業の内容	主な課題等				
	1 母子・父子家庭福祉対策事業	◇抜本的少子化対策				
	2 誕生祝金支給事業	◇地域ぐるみの子育て支援及び環境整備				
	3 児童手当支給事業					
	4 子ども医療費助成事業					
	事業実績・成果	成果指標 児童養育環境の支援と健全児童の増加				
	1 母子・父子家庭福祉対策事業					
	◇母子・父子家庭医療費助成額 1,182,997円、年間延べ助成件数 376件					
	◇助成対象者数					
		登録者	助成対象者	所得制限者		
	母子家庭の母	60	56	4		
	母子家庭の児童	84	80	4		
	父子家庭の父	21	18	3		
	父子家庭の児童	33	28	5		
	父母のいない児童	1	1	0		
	合計	199	183	16		
	◇母子福祉対策貸付金貸付実績なし。					
	2 誕生祝金支給事業					
	第3子以降の誕生祝金として、11件 2,700,000円を支給した。					
	3 児童手当支給事業					
	◇こども手当支給状況(特別措置法分)平成24年2月～平成24年3月分					
		支給延人数(人)	支給月額(円)	総支給額(円)		
	3歳未満	323	15,000	4,845,000		
	3歳以上1子	1,219	10,000	12,190,000		
	3歳以上3子	234	15,000	3,510,000		
	中学生	571	10,000	5,710,000		
	合計	2,347		26,255,000		
	◇児童手当支給状況 平成24年4月～平成25年1月分					
		支給延人数(人)	支給月額(円)	総支給額(円)		
	3歳未満	1,438	15,000	21,570,000		
	3歳以上1子	4,991	10,000	49,910,000		
	3歳以上3子	990	15,000	14,850,000		
	中学生	2,466	10,000	24,660,000		
	特例給付	32	5,000	160,000		
	合計	9,917		111,150,000		
	4 子ども医療費助成事業					
	◇乳幼児医療費受給者数(国保分)					
		対象者(人)	助成延数(件)	年間総支給額(円)		
	4歳未満児	42	668	1,424,607		
	4～6歳児	60	9	526,441		
	合計	102	677	1,951,048		
	◇乳幼児医療費受給者数(社会保険分)					
		対象者(人)	助成延数(件)	年間助成金額(円)		

款項目	科目名	予算現額	H24決算額	H23決算額	前年対比	H23決算額対比に係る主な増減理由
	4歳未満児		118		2,357	5,212,053
	4～6歳児		200		7	304,805
	合計		318		2,364	5,516,858
◇子ども医療費助成町単独（4歳～就学前外来）及び拡大分（小学校就学～中学校修了）助成額 15,858,720円						
節別内訳						
	◆2節・給料 職員給料		3,746,700円			◆14節・使用料及び賃借料 総合行政システム使用許諾料 497,700円
	◆3節・職員手当等 職員手当（うち時間外手当 70,526円）		1,441,197円			◆19節・負担金、補助及び交付金 各種法令外負担金 7,100円
	◆4節・共済費 職員共済費		1,227,567円			◆20節・扶助費 母子・父子家庭医療費 1,182,997円 誕生祝金支給費 2,700,000円 児童手当 137,405,000円 子ども医療費 23,326,626円 164,614,623円
	◆7節・賃金 臨時職員賃金（社会福祉士）		95,400円			◆23節・償還金利子及び割引料 補助金等返還金（国費） 650,993円
	◆8節・報償費 要保護児童対策地域協議会委員謝金等		12,600円			◆28節・繰出金 乳幼児医療費国民健康保険特別会計繰出金 263,000円
	◆11節・需用費 消耗品費（コピー料・プリンター等）138,018円 印刷製本費（通知・受給者証用紙）98,910円		236,928円			
	◆12節・役務費 電話・郵便料		312,235円			
	◆13節・委託料 電算委託料（総合行政システム保守・一括処理・運用支援）		479,724円			
3	放課後児童対策事業費	7,358,000	7,357,500	5,400,000	1,957,500	今宿児童教室耐震工事による増
	事業の内容	主な課題等				
	※H23より教育費へ移行	※10款児童教室費参照				
	事業実績・成果	成果指標 ※10款児童教室費参照				
	※国の経済対策交付金（きめ細かな交付金）を財源としたH22からの繰越事業					
節別内訳						
	◆13節・委託料 今宿児童教室耐震補強工事設計監理委託		1,942,500円			◆15節・工事請負費 今宿児童教室耐震補強工事 5,415,000円
3	災害救助費	360,000	359,690	128,646,276	▲128,286,586	震災関連救助業務終了による減
1	災害救助費	360,000	359,690	128,646,276	▲128,286,586	震災関連救助業務終了による減
	事業の内容	主な課題等				
	■災害救助法に基づく救助の実施	◇迅速な被災者への支援体制の構築				
	事業実績・成果	成果指標 被災者の救助及び早急な生活再建				
	東日本大震災により、平成22年度及び23年度において災害救助法に基づき交付された負担金計1億1,823万6,037円に係る国の監査を受験し、うち35万9,690円が国庫返納となった。 なお、平成24年度は、同法に基づく応急救助事業が発生していないため、支出は当該経費のみとなっている。					
節別内訳						
	◆19節・負担金、補助及び交付金 H23災害救助費負担金に係る返還金		359,690円			
4	衛生費	574,420,000	533,279,482	527,074,657	6,204,825	放射能測定施設等整備による増
1	保健衛生費	176,346,000	158,240,537	158,208,558	31,979	主な増減なし
1	保健衛生総務費	37,129,000	36,873,817	32,293,437	4,580,380	人件費の増（管理職兼務の廃止）
	事業の内容	主な課題等				
	■保健衛生行政業務（保健衛生業務と国民健康保険業務に携わる兼職人件費を含む。）	◇犬の飼い主の法遵守とマナー徹底 ◇国保会計の経営難と税の高負担問題				
	事業実績・成果	成果指標 衛生環境のモラル向上と国保特別会計の健全運営				
	・犬の登録管理を行い、狂犬病予防接種の促進を図った。また、宮城県仙南保健所と連携のもとに、放浪犬等の捕獲を行い、快適な生活環境の確保に努めた。（町民生活課所管） ・国保特別会計の国庫補助金及び療養交付金等財源の確保事務の一方で、国保特別会計の改善を図るため、特定健診の受診率向上と特定保健指導の実施率向上等、医療費抑制を推進するなど、当該会計の安定的な運営を展開した。（保健福祉課所管）					
	◇犬登録等の状況	年度・項目				◇国民健康保険特別会計運営人件費（3名分） 参考）H23年度 16,696,663円
		21年度	22年度	23年度	24年度	
	登録数	1,060頭	1,046頭	1,018頭	999頭	

節別内訳						
◆ 2節・給料	19,926,000円	◆ 11節・需用費	110,350円			
町民生活課：職員給料 10,055,400円		町民生活課：消耗品費（事務用品・公用車関連）	75,700円			
保健福祉課：職員給料 9,870,600円		印刷製本費（シール代等） 34,650円				
◆ 3節・職員手当等	10,167,820円	◆ 12節・役務費	68,595円			
町民生活課：職員手当 5,862,404円		町民生活課：郵便・切手代				
（うち時間外手当 477,564円）		◆ 14節・使用料及び賃借料	5,850円			
保健福祉課：職員手当 4,305,416円		町民生活課：高速料金				
◆ 4節・共済費	6,526,502円	◆ 19節・負担金、補助及び交付金	55,000円			
町民生活課：職員共済費 3,307,029円		町民生活課：川崎町公衆衛生組合連合会				
保健福祉課：職員共済費 3,219,473円						
◆ 9節・旅費	13,700円					
町民生活課：普通旅費						

2 保健指導費 27,499,000 25,060,584 30,120,916 ▲ 5,060,332 人事配置による職員人件費の減

事業の内容	主な課題等
■保健指導事業	◇全庁的行政事業と地域事業との総体的連携体制の確立
事業実績・成果	成果指標 町民の健康状態の把握と健康増進

保健事業について、健康推進員及び食生活改善推進員による活発な健康づくり普及活動により、町民の健康と意識の向上に努めた。各地区における事業内容は下表のとおり。

1 健康づくり推進事業（1～8回/年）

地区名	事業内容
裏丁	ウォーキング、ノルデックウォーキング、パドル体操、グラントゴルフ大会
本荒町	グラントゴルフ、三世代交流会（むし歯予防）、健診結果指導会
中新町	パドル体操教室3回実施
前川東・西、青根	ウォーキング教室、健康講話、ノルデックウォーキング運動教室、玄米ダンベル体操
立野	ウォーキング、高血圧予防の健康講話、パドル体操教室
野上	ウォーキング教室、パドル体操教室
舌関	ウォーキング教室、グラントゴルフ、認知症サポーター養成講座、自主グループ活動開始
笹谷	玄米ダンベル体操教室、認知症予防アートセラピー講座
小野、小松倉	グラントゴルフ大会、ノルデックウォーキング教室、食育教室
川内1	らくらく運動教室
川内2・3	玄米ダンベル体操教室、認知症予防アートセラピー講座
本砂金	グラントゴルフ大会、脳活性化認知症予防教室
小沢	ウォーキング大会開催地として
支倉上・下	グラントゴルフ、ジョブボード、ウォーキング、食育教室、健康講話等、パドル体操教室
基石	ウォーキング教室、グラントゴルフ、パドル体操教室、親子食育、自主グループ活動開始
支倉台	ウォーキング・ノルデックウォーキング教室、食育教室

◇健康づくり推進事業
 上表のとおり各地区ごとに事業を展開し、地域内の交流・健康教室等を積極的に実施した。平成22年度から実施の玄米ダンベル体操は、活動強化地区としての全地区実施を完了したところ。新しくパドル体操教室が日常生活の中で取り組みやすい好評で、徐々に実施地区が広がっている。事業費は全地区で572,832円、町助成金は550,000円となっている。事業開催回数は64回、総参加人数は1,660名。健康意識の高揚、成人期・高齢期の運動指導が充実し親子のふれあい・地域交流が図られた。疾病の予防のためには更なる健康習慣の浸透が必要であり、今後とも、町の健康対策と連動した事業の展開を図っていく。

- 2 川崎町健康推進員 委員数51名
 町から委嘱された方で地区ごとに、行政区等と協働しながら、健康・地域づくり事業の推進を担っている。また、各種検診申込書や検診未受診者状況調査、検診受診票の配布や回収を依頼した。
- 3 在宅当番医制業務委託
 休日診療（一次医療）確保と救急医療知識の普及を図る。
- 4 補助金
 ◇川崎町食生活改善推進員協議会補助金 145,000円 会員数33人
 ◇みやぎよろこびの会川崎支部補助金 40,000円 会員数11人
 研修を通して会員相互の様々な交流に加え、病気を持つ者同士が悩みを共有し、併せて心のケアを図ることができた。また、胃がん検診前に町内を一巡し、受診PR活動を行った。

節別内訳						
◆ 2節・給料	9,580,747円	◆ 12節・役務費	148,906円			
職員給料		通信運搬費（電話料） 69,751円				
◆ 3節・職員手当等	4,770,119円	保険料 79,155円				
職員手当（うち時間外手当 538,344円）		◆ 13節・委託料	2,917,000円			
◆ 4節・共済費	3,362,185円	在宅当番医制事業委託料				
職員共済費		◆ 14節・使用料及び賃借料	34,020円			
◆ 8節・報償費	919,800円	事務機器等借上料				
保健協力員謝金		◆ 19節・負担金、補助及び交付金	3,053,038円			
◆ 11節・需用費	274,769円	病院群輪番制補助負担金 2,039,000円				
消耗品費（事務用品等） 229,622円		各種法令外負担金 279,038円				
燃料費（公用車燃料） 41,227円		川崎町健康づくり推進事業補助金 550,000円				

款項目	科目名	予算現額	H24決算額	H23決算額	前年対比	H23決算額対比に係る主な増減理由
-----	-----	------	--------	--------	------	-------------------

食糧費 3,920円
川崎町食生活改善推進員事業補助金 145,000円
よるこびの会川崎支部事業補助金 40,000円

3 予防費 83,615,000 69,413,652 75,844,678 ▲ 6,431,026 予防接種対象者の減による

事業の内容	主な課題等
■疾病予防対策	◇予防事業の重要性の認知
事業実績・成果	成果指標 町民の重大疾病回避指導と予防意識の醸成

- 各種予防接種（麻しん等）の実施により、町民の感染症予防に努めた。
◇予防接種
乳幼児等予防接種は、接種率向上が課題である。
平成20年度から始まった中1、高3を対象とした麻しん風しん予防接種は、中1-86.5%、高3-81.5%の接種率であった。早めの受診通知や内容の工夫により、接種率は年々微増。他の予防接種についても未接種者へ受診勧奨のハガキを出す等、対策を立てているところである。また、補助事業として任意接種である「子宮頸がんワクチン予防接種接種率16.2%、ヒブワクチン予防接種接種率25.8%、小児用肺炎球菌ワクチン予防接種接種率26.1%と低迷している。H25年度からはこの3つの予防接種は定期予防接種として位置付けされている。
- 65歳以上の高齢者を対象にインフルエンザ予防接種を実施し、24年度対象者 2,965人中1,385人が接種している。〔接種率46.7%〕
◇特定健診
特定健診の受診率は58.8%、微増だが年々向上している。特定保健指導はH24年度は確定報告できないためH23年度法定報告から278名対象のうち72名に実施（実施率25.8%）終了者24名（終了率8.6%）となる。H24年度はこの特定保健指導実施率、終了率を高めていくことを保健事業の要として実施してきた。確定数は報告出来ないが、推計値では上昇している。そして、指導を受けた方はほとんどの方が腹囲、体重が改善した。22年からは継続して受診率アップのため全対象者全てに受診票を配布しているところである。
◇がん検診受診率向上対策
H24年度もH23年度開始のがん検診メルマガ配信を継続し、登録者約300名となった。登録者が受診する際は検診料金を2割引きするなど、検診を受けることを啓発し受診率アップを図った。国の補助事業、無料クーポン配布によるがん検診推進事業も展開したところ、微増だが若年者の受診割合が上がっている。婦人科検診日には、若い世代の受診率向上を図り託児室を設置した。また、各種検診の啓発のぼり旗を作成し会場敷地に設置しPRした。25年度も継続して受診率向上の取り組みを図る。
- 母子保健事業、歯科保健事業では、子どもの健全育成と育児不安の軽減及びむし歯予防を重点に事業を展開した。母子健康手帳交付から各年齢の健診、相談、家庭訪問、保育所幼稚園連絡会等を実施している。母子健康手帳の交付数は63件、乳幼児健診対象者は226人、受診者数226人で受診率は100%。むし歯の保有率は1歳6ヶ月児及び2歳3ヶ月児歯科健診では年々緩やかではあるが減少傾向にあるものの、3歳6ヶ月児歯科健診では微増。今後もむし歯予防対策として、歯みがきと栄養指導を徹底し、保育所・幼稚園内ではフッ化物の洗口を3歳以上児に継続して行う。H24年度から養成している歯みがきサポーターは実8名となり、こども園の園児の仕上げ磨きをするために毎週1回以上活動中である。
また、成人歯科健診を住民健診と同時に実施した効果として、受診者が増えており平成24年度は対象者1,088名に対し202名となっている（受診率20.3%）。成人の口腔衛生に対する意識が向上することが子どものむし歯予防にもつながるため、また口腔衛生保持が高齢期までの健康にも影響しQOLの高い生活をしていくためにも大切であるので、今後もさらに受診しやすい検診体制を考慮していく。
- 精神保健事業は、精神衛生相談（実8名 延11名）や訪問指導を実施（実41名 延76名）した。こころの相談事業は1回/月（計12回）実施した。社会適応障害や引きこもりその他精神疾患の診断のついた比較的若年の20～40代の住民の相談が多くなっている。今後も適切に治療を受けるように支援するとともに、家族支援も継続的に行うことが重要と考えている。国の補助事業である自殺対策緊急強化事業の一貫で、「かかしの旅」という映画上映会を実施し小中学生及び一般住民への命を大切にすることを啓発を行った。来場者約344名。この映画上映に合わせ、ゲートキーパーの必要性も説明した。今後も幅広い世代に自殺予防対策の普及啓発を拡大し実施したい。
- 各種健（検）診受診率向上のため夜間及び日曜日にも実施し、早期がんの発見と予防知識の高揚を図った。また、基本健診により町民一人ひとりが健康状況を把握して、今後の健康管理に役立つよう、健診後に事後指導を実施した。糖尿病の早期発見のため検査項目を追加し健診を実施し早めの受診勧奨や保健指導に結びつけていった。また、二次検診を48名に実施し予防対策を充実させ、医療中断者・管理不良者には重症化予防として訪問指導を中心に個別指導に努め、医療機関につながり改善した対象者は14名。そのうち状態がかなり改善している方が6名。実施状況は下表のとおりである。

健診名	年齢	年齢人口（対象者）に対する受診率			23年度受診率（川崎）	*23年度県平均受診率	金額
		対象者	受診者	受診率			
特定健診	40～74歳国保加入	2,037人	1,197人	58.8%	58.4%	47.6%	10,295,305円
基本健診	18～39歳	900人	200人	22.2%	27.4%	—	2,257,059円
後期高齢者健診	75歳以上	1,560人	540人	34.6%	33.3%	—	4,331,928円
結核・肺がん検診	40歳以上	3,744人	2,089人	55.8%	55.1%	33.8%	3,105,611円
前立腺がん検診	50歳以上男性	1,616人	462人	28.6%	24.7%	—	792,446円
子宮がん検診	20歳以上女性	3,119人	965人	30.9%	27.3%	32.9%	6,768,510円

款項目	科目名	予算現額	H24決算額	H23決算額	前年対比	H23決算額対比に係る主な増減理由		
乳がん検診	30歳以上女性		2,491人	690人	27.7%	27.2%	25.0%	4,788,480円
(再) 無料クーポン事業	(子宮) 20~40歳の5歳刻み年齢女性		242人	65人	26.9%	36.3%	—	455,910円
(再) 無料クーポン事業	(乳) 40~60歳の5歳刻み年齢女性		341人	131人	38.4%	44.5%	—	1,059,185円
大腸がん検診	40歳以上		4,242人	1,698人	40.0%	36.2%	24.9%	1,352,510円
(新) (再) 無料クーポン事業	(大腸) 40~60歳の5歳刻み年齢		653人	184人	28.2%	30.0%	—	154,560円
胃がん検診	40歳以上		3,915人	1,197人	30.6%	27.0%	17.9%	6,092,530円
肝炎ウイルス検診	40歳		72人	15人	20.8%	11.5%	—	44,172円
成人歯科健診	30.35.40.45.50.55.60.65.70歳		1,136人	202人	17.8%	2.0%	8.5%	1,150,250円
骨粗しょう症検診	40.45.50.55.60.65.70歳の女性		220人	108人	49.1%	21.3%	—	249,080円
計								42,897,536円

上表のとおり、H23年度から成人歯科健診を住民健診時の同時開催していることで受診者が増えている。成人の歯科口腔保健を推進するため有効だと考える。今後、さらに受診勧奨を行っていく。
また、基本健診・特定健診の結果、二次検診を48名に実施し全員に個別の保健指導を行い、糖尿病の予防を重点的に指導した。

節別内訳

◆ 1節・報酬 各種健診嘱託医日額報酬	903,000円	◆ 12節・役務費 電話・郵送代 2,087,394円 手数料 80,902円 保険料 37,580円	2,205,876円
◆ 4節・共済費 臨時職員社会保険料	527,573円	◆ 13節・委託料 電算委託料(総合システム保守・運用支援) 481,320円 健康診査等委託料 49,128,807円	49,610,127円
◆ 7節・賃金 臨時職員賃金	6,059,275円	◆ 14節・使用料及び賃借料 自動車等借上料 4,900円 電算機器借上料 1,315,188円	1,320,088円
◆ 8節・報償費 各種教室・相談等講師謝礼 508,625円 献血記念品等 514,757円	1,023,382円	◆ 18節・備品購入費 図書購入費 6,309円 保健指導用備品 343,900円	350,209円
◆ 9節・旅費 精神保健福祉相談医費用弁償 69,952円 職員普通・研修旅費 155,450円	225,402円	◆ 19節・負担金、補助及び交付金 助成金・交付金 949,250円 受講料 13,650円	962,900円
◆ 11節・需用費 消耗品費(各種健(検)診用品等) 1,821,422円 燃料費(公用車燃料) 156,195円 食糧費(献血推進事業の際) 49,362円 印刷製本費(健診用印刷等) 2,501,520円 修繕料(公用車・殺菌庫) 150,128円 賄材料費(食育事業等) 415,957円 医薬材料費(インフルエンザ・ポリオワクチン等) 718,036円	5,812,620円	◆ 23節・償還金利子及び割引料 補助金等返還金(国費)	400,000円
		◆ 27節・公課費 自動車重量税	13,200円

4 環境衛生費 28,103,000 26,892,484 19,949,527 6,942,957 食品放射能測定施設整備に伴う増

事業の内容

■ 環境衛生事業

主な課題等

◇ 合併処理浄化槽設置県補助金の縮小問題とゴミの不法投棄問題

事業実績・成果

成果指標 水質保全と環境美化

1 下水道区域以外の地区を対象に合併処理浄化槽設置促進を行い、水質保全に努めた。

◇ 合併処理浄化槽設置整備事業補助金

種別	21年度	金額	22年度	金額	23年度	金額	24年度	金額
5人槽	2基	664,000円	4基	1,328,000円	1基	332,000円	1基	332,000円
7人槽	6基	2,484,000円	9基	3,726,000円	6基	2,484,000円	6基	2,484,000円
10人槽	0基	0円	0基	0円	1基	548,000円	0基	0円
合計	8基	3,148,000円	13基	5,054,000円	8基	3,364,000円	8基	2,816,000円

2 環境美化指導員設置事業

◇ 町内全域を定期的に巡回し、ゴミ散乱及び清掃状況を把握しながら環境美化に関する指導並びに助言を行い、環境美化の促進

3 衛生害虫の発生予防事業

◇ ハエ、ウジ等衛生害虫の発生を予防するために、各家庭の希望により年1回防疫殺虫剤を配布した。
医薬材料費 765,240円

4 生ごみ処理器購入補助金事業 (補助金 153,700円 コンポスト5器 電気式5台)
東日本大震災家屋解体支援事業 (補助金 1,920,000円 2件)

5 仙南広域合負担金(川崎斎苑) 3,188,000円

6 食品放射能測定(一般住民持込み放射能測定222件)

節別内訳

◆ 4節・共済費 臨時職員社会保険料	458,941円	◆ 13節・委託料 放射能測定室新築設計監理委託 441,000円 へい獣処理場刈払い業務 161,000円	602,000円
◆ 7節・賃金 放射能測定員賃金 2,706,500円 環境美化指導員賃金 1,272,000円	3,978,500円	◆ 14節・使用料及び賃借料 高速料金、放射能測定室リース料	76,150円
◆ 9節・旅費 普通旅費1,800円 研修旅費19,400円	21,200円	◆ 15節・工事請負費 放射能測定室新築工事等	6,689,700円
◆ 11節・需用費 消耗品費(業務用消耗品) 353,530円 燃料費(公用車燃料費) 134,390円	1,354,841円	◆ 16節・原材料費 ごみ集塵箱固定用鉄筋代等	77,175円
		◆ 18節・備品購入費	5,109,615円

款項目	科目名	予算現額	H24決算額	H23決算額	前年対比	H23決算額対比に係る主な増減理由
		光熱水費（放射能測定室） 40,650円 修繕料（公用車車検等） 61,031円 医薬材料費（防疫殺虫剤等） 765,240円 ◆12節・役務費 324,062円 不法投棄ごみ収集運搬代・切手代 41,000円 広告料 17,218円 不法投棄ごみ処理・車検手数料 229,784円 公用車損害共済自賠責保険料 36,060円				食品放射能測定システム一式等 ◆19節・負担金、補助及び交付金 8,192,700円 川崎斎苑仙南広域負担金 3,188,000円 各種法令外負担金 115,000円 合併処理浄化槽設置整備補助金 2,816,000円 生ごみ処理容器設置補助金 153,700円 東日本大震災家屋解体支援事業 1,920,000円 ◆27節・公課費 7,600円 自動車重量税
2	清掃費	98,061,000	97,355,389	103,662,982	▲ 6,307,593	仙南広域各処理施設負担金の減
1	じん芥処理費	64,172,000	63,807,074	71,442,782	▲ 7,635,708	ごみ処理有料化に伴う負担金の減
	事業の内容	主な課題等				
	1 じん芥処理事業	◇徹底したゴミの分別による再資源化と家庭ゴミ排出の減量化				
	2 ごみ減量化啓蒙活動事業	成果指標 〇ゴミ処理ニーズの適切な対応と〇ゴミ減量意識の醸成				
	事業実績・成果					
	1 じん芥処理事業					
	◇年間家庭系ごみ収集量					
		21年度	22年度	23年度	24年度	増減
	可燃	1,533.59t	1,515.51t	△18.08t	1,462.22t	△53.29t
	粗大	3.61t	1.09t	△2.52t	2.73t	1.64t
	不燃	63.92t	64.17t	0.25t	85.3t	21.13t
	資源	370.73t	371.60t	0.87t	412.96t	41.36t
	計	1,971.85t	1,952.37t	△19.48t	1,963.21t	10.84t
	◇仙南広域合負担金					
		H24	H23	前年度比較	参考) H22	
	仙南リサイクルセンター負担金	7,737,000円	8,906,000	△ 1,169,000	7,191,000	
	仙南最終処分場負担金	5,216,000円	9,010,000	△ 3,794,000	9,277,000	
	角田衛生センター負担金	12,978,000円	17,460,000	△ 4,482,000	22,784,000	
	動物焼却施設負担金	27,000円	70,000	△ 43,000	196,000	
	(仮称)仙南クリーンセンター負担	1,951,000円	1,629,000	322,000	0	
	計	27,909,000円	37,075,000	△ 9,166,000	39,448,000	
	2 ごみ減量化啓蒙活動事業					
	◇各地区の集積所（254ヶ所）において、ごみの分別指導を行いながら集積所の環境美化を推進し、ごみの分別に対する意識の向上を図った。					
	◇各地区公衆衛生組合視察研修などでは、集積所の現状と分別の説明を行い、町民の方々のごみに対する教養を深めた。					
	◇各地区において、家庭ごみ有料化説明会、ごみ分別講習会を実施し、町民への理解を図った。					
	節別内訳					
	◆4節・共済費 3,456円	◆13節・委託料 32,382,000円				
	臨時職員社会保険料	ごみ収集委託料				
	◆7節・賃金 1,264,000円	◆18節・備品購入費 1,102,500円				
	ごみ分別指導員賃金	公用車購入費				
	◆8節・報償費 160,000円	◆19節・負担金、補助及び交付金 27,909,000円				
	ごみ集積所謝礼金	仙南広域負担金				
	◆11節・需用費 467,108円	仙南リサイクルセンター 7,737,000円				
	消耗品費（長靴・ゴム手袋等） 39,880円	最終処分場 5,216,000円				
	燃料費（公用車） 155,488円	角田衛生センター 12,978,000円				
	印刷製本費（粗大・違反ステッカー） 266,700円	動物焼却場 27,000円				
	修繕料（公用車） 5,040円	(仮称)仙南クリーンセンター 1,951,000円				
	◆12節・役務費 512,410円	◆27節・公課費 6,600円				
	粗大ごみ収集運搬・処理手数料 470,860円	自動車重量税				
	公用車保険料 41,550円					
2	し尿処理費	33,889,000	33,548,315	32,220,200	1,328,115	し尿収集量増加に伴う増（汲取料、負担金）
	事業の内容	主な課題等				
	■し尿処理業務	◇下水道と合併処理浄化槽による衛生的なし尿処理と高コスト問題				
	事業実績・成果	成果指標 し尿処理ニーズの適正な対応と措置				
	◇年間し尿等収集量	(単位：kl)				
		21年度	22年度	23年度	24年度	前年増減
		1,865.90	1,680.78	1,764.09	1,919.63	155.54
	節別内訳					
	◆8節・報償費 288,845円	◆12節・役務費 9,764,720円				
	し尿汲取券売捌謝礼金	し尿汲取料				
	◆11節・需用費 78,750円	◆19節・負担金、補助及び交付金 23,416,000円				
	印刷製本費（し尿汲取券印刷代）	仙南広域負担金				

款項目	科目名	予算現額	H24決算額	H23決算額	前年対比	H23決算額対比に係る主な増減理由
3	簡易水道費	0	0	7,233,290	▲7,233,290	特別会計廃止に伴う減
1	簡易水道費	0	0	7,233,290	▲7,233,290	特別会計廃止に伴う減
		事業の内容		主な課題等		
		※H24より上水道事業への統合により簡易水道事業特別会計の廃止				
		事業実績・成果		成果指標		
		節別内訳				
4	病院費	206,439,000	205,995,556	207,323,817	▲1,328,261	災害復旧費繰入金の皆減等に伴う減
1	病院費	206,439,000	205,995,556	207,323,817	▲1,328,261	災害復旧費繰入金の皆減等に伴う減
		事業の内容		主な課題等		
		■病院運営事業		◇地域医療の確保と経営コストのジレンマ		
		事業実績・成果		成果指標 地域医療の確保と健全化経営		
<p>安定的な病院経営のため、繰出基準に基づいた繰出を実施した。</p> <p>平成24年度における病院事業会計は、特化した昨年度の収支と比較し、主に入院収益の減少等によって昨年度を上回る損失額を計上するに至っている。これまで病院としては「改革プラン」に基づき様々な経営努力を行なってきたものの、現在の社会情勢下では計画的な患者数の確保は困難な状況であると言わざるを得ない。</p> <p>しかしながら、少子高齢化社会における地域医療の拠点として国保川崎病院の位置づけは住民の日常生活に欠かすことのできない極めて重要な施設であることから、患者数の確保等について更なる検討・努力していく必要がある。</p>						
<繰出金内訳>						
繰出基準内繰出				繰出基準外繰出		
建設改良繰出 ・企業債利子償還金 19,767,201円 ・企業債元金償還金 31,070,264円 救急医療確保繰出 ・救急医療に係る人件費等 51,957,832円 高度医療繰出 ・CT、X線装置等保守経費 3,814,125円 保健衛生行政事務(集団検診等経費)繰出 ・特財控除後の総経費 2,318,806円 経営基盤強化対策繰出 ・不採算地区病院経費 75,780,000円 ・医師、看護師等研究研修費 630,539円 ・病院職員共済追加費用負担 1,768,900円 ・リハビリテーション医療費負担金 6,383,265円 ・医師確保対策経費負担金 335,315円 企業職員基礎年金拠出金公的負担繰出 ・前々年度経常収支不足額限度 10,481,309円 企業職員子ども手当繰出 ・中学校修了前まで 1,688,000円 計 205,995,556円				赤字補てん繰出なし ※経営赤字分は、病院事業内部留保資金で補てん対応 《参考》 ◆当期純損失 69,871,251円 対前年度比(損失額の増) 59,130,122円 ※損益のうち 34,332,964円は減価償却費 ◆H24末 未処理欠損金 1,347,720,051円 ◇H24末 流動資産 224,842,023円 ※前年度対比額 -34,769,418円 計 0円		
		債的別内訳				
		◆19節・負担金、補助及び交付金 174,925,292円		◆24節・投資及び出資金 31,070,264円		
		上記負担・補助金のとおり。		上記出資金のとおり。		
5	上水道費	93,204,000	71,408,000	50,276,010	21,131,990	簡易水道統合、災害復旧に伴う増
1	上水道費	93,204,000	71,408,000	50,276,010	21,131,990	簡易水道統合、災害復旧に伴う増
		事業の内容		主な課題等		
		■上水道事業		◇地域住民への安心で安定的な水道水の供給と不採算地区経営のジレンマ		
		事業実績・成果		成果指標 地域水道水供給の充足と健全化経営		
<p>地方公営企業法等法令に基づき、上水道事業会計の安定的持続的運営を維持するため、負担金及び補助金等で適切な繰出を実施した。</p>						
		◇上水道事業企業債元金 12,085,000円				
		◇上水道事業企業債利子 8,243,000円				
		◇災害復旧事業補助金 4,969,000円				
		◇公営企業会計基礎年金公的負担金 1,130,000円				
		◇負担金、補助及び交付金 18,150,000円				
		合計 44,577,000円				
<繰出金内訳>						
繰出基準内繰出				繰出基準外繰出		
統合水道建設改良繰出 ・企業債元金1/2 12,085,000円 ・企業債利子 8,243,000円 災害復旧事業補助金 3,420,000円 高料金対策 18,150,000円 上水道職員基礎年金拠出金 1,130,000円 水質安全対策 252,000円 安全対策事業に係る出資金 26,579,000円 ※9款1項3目より消火栓維持負担分 1,000千円あり。				災害復旧事業補助金 1,549,000円		

款項目	科目名	予算現額	H24決算額	H23決算額	前年対比	H23決算額対比に係る主な増減理由
	節別内訳					
		◆19節・負担金、補助及び交付金	44,577,000円	◆24節・投資及び出資金	26,831,000円	上記のとおり。
6	釜房ダム水質費	370,000	280,000	370,000	▲ 90,000	主な増減なし
1	釜房ダム水質保全対策事業費	370,000	280,000	370,000	▲ 90,000	主な増減なし
	事業の内容	主な課題等				
	■釜房ダム水質保全対策事業	◇水質の保全及び改善に向けた有効的諸施策の実効性の確保				
	事業実績・成果	成果指標 釜房ダムの水質浄化				
	肥料による水質汚染を、植付け時に根本へ施肥することで、抑制効果に努めた。					
	◇側条施肥機導入助成金事業 1機 90,000円					
	21年度	2機	22年度	3機	23年度	4機
	◇釜房ダム水質保全対策基金積立金 10,000円					
	節別内訳					
		◆19節・負担金、補助及び交付金	270,000円	◆25節・積立金	10,000円	側条施肥機導入助成金 釜房ダム水質保全対策基金積立金
5	労働費	26,552,000	25,726,400	88,409,799	▲ 62,683,399	H23ふるさと重点分野等事業完了による減
1	失業対策費	26,239,000	25,423,400	88,091,799	▲ 62,668,399	H23ふるさと重点分野等事業完了による減
1	ふるさと雇用再生特別基金事業	0	0	18,235,419	▲ 18,235,419	H23事業完了による減
	事業の内容	主な課題等				
	事業実績・成果	成果指標				
	※H24事業なし					
	節別内訳					
2	緊急雇用創出事業	26,239,000	25,423,400	14,909,680	10,513,720	新規雇用創出事業の増
	事業の内容	主な課題等				
	■土木、福祉、教育行政に係る緊急雇用	◇行政業務内での雇用創出への限界、長期的安定的雇用確保の必要性あり				
	事業実績・成果	成果指標 緊急創出者数				
	下記所管部署業務において繋ぎの短期雇用を創出。事業従事者 22名（うち新規雇用者：18名）					
	1 やすらぎの郷環境整備事業（保健福祉課）＝委託事業	2,509,500円				
	医療福祉施設一体の環境整備業務を実施。事業従事者 2名（うち新規雇用者：1名）					
	2 公共施設等環境整備事業（建設水道課）＝委託事業	5,856,000円				
	町道や公園の維持管理業務、公共施設敷地内の環境整備を実施。					
	事業従事者 6名（うち新規雇用者：4名）					
	3 教育活動支援事業（学務課）＝直接雇用	4,208,000円				
	補助教員による教育補助等の実施。事業従事者9名（うち新規雇用者：9名）					
	4 カワサキフリーマガジンによる地域活性化事業（産業振興課）＝委託事業	12,849,900円				
	観光スポットや飲食店等の情報を掲載したフリーマガジンの作成と配布による地域情報発信事業を実施。事業従事者 5名（うち新規雇用者：4名）					
	節別内訳					
		◆7節・賃金	4,208,000円	◆13節・委託料	21,215,400円	
3	重点分野雇用創出事業	0	0	44,352,216	▲ 44,352,216	H23事業完了による減
	事業の内容	主な課題等				
	事業実績・成果	成果指標				
	※H24事業なし					
	節別内訳					
4	介護雇用プログラム事業	0	0	10,594,484	▲ 10,594,484	H23事業完了による減
	事業の内容	主な課題等				
	事業実績・成果	成果指標				
	※H24事業なし					
	節別内訳					

款項目	科目名	予算現額	H24決算額	H23決算額	前年対比	H23決算額対比に係る主な増減理由
5	地域人材育成事業	0	0	0	0	H23事業完了による減
	事業の内容	主な課題等				
	事業実績・成果	成果指標				
		※H24事業なし				
	節別内訳					
2	労働諸費	313,000	303,000	318,000	▲ 15,000	仙南地域職業訓練協会負担金の減
1	労働諸費	313,000	303,000	318,000	▲ 15,000	仙南地域職業訓練協会負担金の減
	事業の内容	主な課題等				
	■労政費、労働教育費、労働者金融対策費、労働対策調査費な	◇なし				
	事業実績・成果	成果指標 ふるさと雇用再生特別基金事業や観光資源ネットワーク事業の推進				
		労働諸費に係る法令外負担金支出（下記節別内訳のとおり）				
	節別内訳					
		◆19節・負担金、補助及び交付金 303,000円				
		宮城県労働保険事務組合連合会負担金 10,000円				
		職業訓練仙南地域職業訓練協会負担金 293,000円				
6	農林水産業費	207,080,000	202,019,272	197,826,677	4,192,595	新規農業振興事業展開に伴う増
1	農業費	175,260,000	170,577,400	162,110,702	8,466,698	新規農業振興事業展開に伴う増
1	農業委員会費	21,996,000	21,400,506	21,571,321	▲ 170,815	主な増減なし
	事業の内容	主な課題等				
	■農業委員会は公正・中立の行政委員会であると同時に、地域農業の振興地域活性化の推進組織でもあり、農業者の地位向上に寄与している。	◇農地利用集積円滑化の推進（作業効率向上のための農地の集積。）				
	事業実績・成果	成果指標 農地の効率的活用と農業者生活水準向上				
	1 農業委員会総会の開催12回、提出した議案62件、承認された件数62件					
	◇農地法関係					
	農地法第3条申請件数	39件	田 90,341 m ²	畑 96,772 m ²		
	農地法第4条申請件数	1件	田 1,349 m ²	畑 m ²		
	農地法第5条申請件数	8件	田 1,990 m ²	畑 4,503 m ²		
	非農地証明申請件数	1件	田 180 m ²	畑 m ²		
	買受適格証明申請件数	1件	田 3,440 m ²	畑 m ²		
	◇農地賃貸借等の解約					
	農地法第18条第6項の合意解約通知件数	14件	田 46,685 m ²	畑 6,380 m ²		
	◇農業経営基盤強化促進法関係					
	農用地利用集積計画決定	10回				
	貸借権等の設定件数	55件	田 201,206 m ²	畑 98,735 m ²		
	所有権の移転件数	件	田 m ²	畑 m ²		
	2 各種証明発行件数	283件				
	◇耕作等証明	180件	軽油税免税申請等25件 東京電力補償関係15件			
	◇非農地証明	1件				
	◇買受適格証明	1件				
	◇贈与税等納税猶予関係証明	61件				
	3 農作業標準賃金額の設定	農作業の作業料金、労働賃金の目安となる標準賃金額を設定し、全農家に配布周知した。				
	節別内訳					
	◆1節・報酬	3,842,067円	◆11節・需用費			234,325円
	農業委員報酬		消耗品費（農業新聞購読料、農地関係法令集追録代、事務用品等） 186,550円			
	◆2節・給料	7,636,200円	印刷製本費（利用計画書・標準賃金額表印刷） 47,775円			
	職員給料		◆12節・役務費			44,000円
	◆3節・職員手当等	3,975,319円	切手代			
	職員手当（うち時間外手当 33,684円）		◆13節・委託料			98,280円
	◆4節・共済費	2,587,636円	電算委託料（総合行政システム保守・機器保守・運用支援）			
	（うち職員共済費 2,505,970円）		◆14節・使用料及び賃借料			500,590円
	◆7節・賃金	712,500円	高速料金 1,000円			
	臨時職員賃金		総合行政システム使用許諾料 499,590円			
	◆8節・報償費	25,200円	◆19節・負担金、補助及び交付金			258,000円
	農作業標準賃金設定謝礼		宮城県農業会議賛助拠出金 206,000円			
	◆9節・旅費	1,452,809円	仙南地方農業委員会連合会年會費 11,000円			
	会長・委員費用弁償 1,325,129円		その他 41,000円			
	職員旅費 127,680円					
	◆10節・交際費	33,580円				
	会長交際費					

款項目	科目名	予算現額	H24決算額	H23決算額	前年対比	H23決算額対比に係る主な増減理由
2	農業総務費	41,176,000	40,785,579	41,394,187	▲ 608,608	人事異動に伴う職員人件費の減
	事業の内容	主な課題等 ◆農業政策の変革対応				
	■農業総務（職員の人件費）					
	事業実績・成果	成果指標 農業生産活動支援と農業生産環境の向上				
	1 農業技術指導員1名を採用し、営農に対する支援体制を強化し、地域に密着した技術普及活動を推進したことで水稻の品質向上(上位等級米比率91.84%)に寄与した他、年間を通じ園芸作物の栽培指導、相談を実施できた。				計	3,120,000円
	◆農業技術指導員の配置		3,120,000円			
	2 各協議会等負担金				計	80,780円
	◆(社)宮城県農業公社原種苗事業		53,100円			
	◆仙南地区農業用廃プラ適正処理協議会		22,800円			
	◆青果物価格補償補給金		4,880円			
	3 職員人件費				計	37,404,175円
	節別内訳					
	◆1節・報酬なし	0円			◆11節・需用費	109,614円
	◆2節・給料	20,107,800円			消耗品費(新聞購読料等) 47,254円	
	職員給料				修繕料(公用車車検整備代) 62,360円	
	◆3節・職員手当等	10,832,452円			◆12節・役務費	50,360円
	職員手当(うち時間外手当 1,495,668円)				通信運搬費(切手代) 9,720円	
	◆4節・共済費	6,463,923円			保険料(公用車任意保険料等) 40,640円	
	職員共済費				◆14節・使用料及び賃借料	5,850円
	◆7節・賃金	3,120,000円			自動車等借上料(高速料金代)	
	農業技術指導員賃金				◆19節・負担金、補助及び交付金	80,780円
	◆9節・旅費	14,800円			各種法令外負担金	
	職員普通旅費					
3	農業振興費	23,752,000	22,650,336	8,385,075	14,265,261	新規農業振興事業展開に伴う増
	事業の内容	主な課題等 ◆生産経営組織等の強化				
	■農業振興事業					
	事業実績・成果	成果指標 農作物特産化等の支援と営農水準の向上				
	1 中山間地域等の農地を保全し、多目的機能を確保するとともに農業生産活動等の向上と農用地及び農業用施設の適切な維持管理を自律的かつ継続的に実施、確保するための集落協定の積極的な取組みの促進が図られた。				計	2,632,304円
	◆中山間地域等直接支払交付金事業					
	天神集落協定員 31人・面積192,319㎡		1,538,552円			
	柳生川集落協定員 12人・面積136,719㎡		1,093,752円			
	2 生産組織等へ補助金等の交付により経営体の育成支援を行った。				計	74,000円
	◆基石地区担い手育成支援事業補助金		74,000円			
	3 農業経営の基盤強化を図る等の資金貸付の利子補給を行い認定農業者の経営改善を図った。				計	115,796円
	◆農業経営基盤強化資金利子補給金		91,239円			
	◆農業災害対策資金利子補給金		24,557円			
	4 病害虫等による農作物への被害軽減を図り、生産性を維持する為の取組みを推進する体制整備を支援した他、サル、イノシシ、クマ等の有害鳥獣に対する被害防止施設の導入を促進する為に補助金を交付し、有害鳥獣による被害防止に努めた。				計	6,004,820円
	◆川崎町農作物防除協議会負担金		1,600,000円			
	◆川崎町有害鳥獣被害防止施設導入事業補助金		1,700,000円			
	◆南奥羽鳥獣被害防止広域対策協議会負担金		2,704,820円			
	5 震災復興基金を活用して、復興支援事業を実施し、農業者の震災からの早期復興を支援した。				計	4,214,529円
	◆農産物直売所経営再開支援事業補助金		3,889,529円			
	◆農産物放射能測定事業		325,000円			
	6 新規就農者数の増加を図る為、国が進める「新規就農総合支援事業」を活用し新規就農者の確保及び営農定着支援を行った。				計	3,375,000円
	◆青年就農給付金事業補助金					
	夫婦就農者 1組×2,250,000円×1/2(半年分)		1,125,000円			
	他就農者 3人×1,500,000円×1/2(半年分)		2,250,000円			
						<新規事業>
						<新規事業>
						<新規事業>

款項目	科目名	予算現額	H24決算額	H23決算額	前年対比	H23決算額対比に係る主な増減理由
	7	地域の主体となる農業者を支援する為、国の「戸別所得補償経営安定推進事業」を活用して「人・農地プラン」を作成し、当プランに基づき農地集積を進めた農業者に対して補助金を交付し、担い手等への農地集積を推進した。 ◆農地集積協力金事業補助金 経営転換協力金(50a以上200a未満) 3人×500,000円 1,500,000円				計 1,500,000円
	8	町内産そば粉の消費拡大並びにそばの産地としてのPR強化として、町内産そば粉の利用者に対し、購入数量に応じた補助金を交付した他、町内産そば粉の付加価値化事業の取り組みに対し補助金を交付した。 ◆町内産そば粉消費拡大事業補助金等 申請件数 9件 使用量 1,531kg				計 1,525,957円
	<新規事業>					
	節別内訳					
	◆8節・報償費	205,100円	◆19節・負担金、補助及び交付金		20,148,376円	
	各種報償金等(マスタープラン審査会謝金) 101,400円		各種法令外負担金等			
	各種記念品等(花卉PR用記念品) 103,700円		川崎町農作物防除協議会		1,600,000円	
	◆9節・旅費	64,800円	県中山間地域活性化推進協議会		16,000円	
	職員普通旅費(会議出席等) 60,200円		・事務事業等補助金			
	職員研修旅費(先進地視察) 4,200円		ぐるりもっけの会運営事業		100,000円	
	◆11節・需用費	487,158円	農産物直売所経営再開支援事業		3,889,529円	
	消耗品費(プリンター等) 171,903円		農業用廃プラ適正処理協議会回収事業		69,970円	
	燃料費(公用車) 19,393円		基石地区担い手育成支援事業		74,000円	
	食糧費(お茶代等) 20,127円		農産物放射能測定事業		325,000円	
	印刷製本費(そばPR用チラシ等) 252,420円		農業経営基盤強化資金利子補給事業		91,239円	
	賄い材料費(試食会用原材料等) 23,315円		農業災害対策資金利子補給事業		24,557円	
	◆12節・役務費	236,400円	青年就農給付金給付事業		3,375,000円	
	通信運搬費(郵便料) 194,900円		農地集積協力金事業		1,500,000円	
	手数料(放射性物質検査料等) 41,500円		・助成金・交付金等			
	◆13節・委託料	500,000円	中山間地域等直接支払交付金事業		2,632,304円	
	すずらん農園管理運営委託料		有害鳥獣被害防止施設導入事業		1,700,000円	
	◆14節使用料及び賃借料	142,032円	南奥羽鳥獣被害防止広域対策事業		2,704,820円	
	音響使用料等 34,150円		産業フェスティバル推進事業		420,000円	
	すずらん農園土地借上料 107,882円		町内産そば粉消費拡大事業等		1,525,957円	
	◆16節・原材料費	553,560円	町認定農業者連絡協議会運営事業		90,000円	
	果樹苗木購入(仔シガク256本 ｷﾞｷ125本)		・受講料・会費等			
	◆18節・備品購入費	287,910円	会議受講料等		10,000円	
	そばPR用日除幕等購入		◆25節・積立金		25,000円	
			農業振興対策基金積立金			
4	畜産業費	1,069,000	728,521	10,770,276	▲ 10,041,755	県単独事業(畜舎建設)の完了に伴う減
	事業の内容		主な課題等			
	■畜産対策事業		◇経営力強化			
	事業実績・成果		成果指標 畜産業経営の支援と畜産業の特産化			
	1 家畜の法定伝染病予防のため、検査等の立会い及び普及啓蒙を行った。					
	2 家畜排せつ物処理方法の普及啓蒙及び調査を行った。					
	3 牧草地の除染及び賠償請求手続きの支援を行った。					
	4 各協議会等負担金 計 605,000円					
	◇仙南地域畜産振興協議会負担金 60,000円					
	◇川崎町家畜防疫協議会負担金 500,000円					
	◇宮城県畜産会負担金 45,000円					
	節別内訳					
	◆8節・報償費	4,000円	◆12節・役務費		20,000円	
			通信運搬費(切手代)			
	◆9節・旅費	1,800円	◆19節・負担金、補助及び交付金		605,000円	
	職員普通旅費		宮城県畜産協会負担金 45,000円			
	◆11節・需用費	97,721円	仙南地域畜産振興協議会負担金 60,000円			
	燃料費(公用車燃料代)		川崎町家畜防疫協議会負担金 500,000円			
5	農地費	32,031,000	31,581,793	34,339,657	▲ 2,757,864	小野堀用水路改修工事完了による減
	事業の内容		主な課題等			
	■農業用施設整備事業		◇遅れている生産基盤整備と老朽施設の維持管理			
	事業実績・成果		成果指標 農業用施設の整備と適正な維持更新			
	1 農業用施設整備事業					

款項目	科目名	予算現額	H24決算額	H23決算額	前年対比	H23決算額対比に係る主な増減理由	
		農業用施設の円滑な利用、維持管理の合理化を図るために施設の改修工事を行った。					
		(1) 戦略作物生産拡大関連基盤緊急整備事業 (H23繰越)					
		◇	筑畑地区送水管保護工事 法面保護工 1式		4,200,000円		
		◇	小沢地区水路改修工事 用水路工 L=110m		4,515,000円		
		(2) 町単独事業					
		◇	筑畑地区法面保護工事 1式		472,500円		
		◇	裏丁下地区堤塘補修工事 1式		682,500円		
		2 負担金及び補助金					
		県営事業の負担金や各種団体等に対し補助金を支出した。					
		◇	前川地区土地改良事業調査計画負担金		450,000円		
		◇	川崎町土地改良区運営費補助金		13,600,000円		
		◇	維持管理適正化事業補助金		913,500円		
		◇	ふるさと景観保全推進事業補助金		120,000円		
		◇	支倉地区公園整備事業補助金		270,000円		
		◇	農道台帳管理特別賦課金等法令外負担金等		131,000円		
		節別内訳					
		◆7節・賃金	348,700円			◆15節・工事請負費 9,870,000円	
		農道・水路等補修人夫賃				筑畑地区送水管保護工事 4,200,000円	
		◆9節・旅費	1,800円			小沢地区水路改修工事 4,515,000円	
		職員普通旅費				筑畑地区法面保護工事 472,500円	
		◆11節・需用費	2,865,157円			裏丁下地区堤塘補修工事 682,500円	
		消耗品費 (コピー代・事務用品等)	1,550,313円			◆16節・原材料費 1,392,766円	
		燃料費 (公用車燃料代)	246,720円			農道・水路補修材料	
		食糧費 (会議お茶代)	21,125円			◆19節・負担金、補助及び交付金 15,484,500円	
		光熱水費 (大森神社・上楯城電気代他)	408,462円			川崎町土地改良区運営補助金 13,600,000円	
		修繕料 (本砂金ポンプ場修繕他)	638,537円			前川地区土地改良調査事業負担金 450,000円	
		◆12節・役務費	66,245円			維持管理適正化事業補助金 913,500円	
		通信運搬費、保険料				公園環境整備事業補助金他 521,000円	
		◆13節・委託料	755,160円			◆25節・積立金 2,000円	
		蟹沢地区基本構想策定業務	294,000円			21世紀の田園文化創造基金積立金	
		プリンタ保守料	65,310円			◆27節・公課費 6,600円	
		CAD及び電算保守料	395,850円			自動車重量税	
		◆14節・使用料及び賃	788,865円				
		建設機械借上料 (農道・水路等補修)					
6	農業者年金事業費	530,000	497,951	545,823	▲47,872	主な増減なし	
		事業の内容		主な課題等			
		■農業者年金は農業者の老後について必要な年金等の給付の事業を行うことにより、国民年金の給付と相まって老後の生活の安定及び福祉の向上を図るとともに、農業者の確保に資するための年金制度の普及啓蒙及び加入の促進を図った。			◇農業協同組合並びに農業委員、農業者年金加入者及び受給者組織役員等との連携体制の強化		
		事業実績・成果		成果指標 農業者年金の適正な事務手続き実施と農業者の生活水準の確保			
		農業者年金受託業務					
		◇	諸申請、諸届等を受理し、記載内容の点検補正と事実確認の審査を行い、農業者年金基金へ請求等の業務を行った。				
			年金の裁定件数8件、資格関係処理件数5件、給付関係処理件数45件				
		◇	農業者年金に関する理解と加入の推進及びトラブルを未然に防止するため、相談活動及び年金研修を実施した。				
			年金相談 54件、代議員研修1回、担当者研修会3回				
		◇	平成24年4月1日現在の状況				
			農業者年金加入者 43人、年金受給権者 243人				
		節別内訳					
		◆8節・報償費	113,400円			◆12節・役務費 31,740円	
		農業者年金協議会代議員会議出席謝金				切手・後納郵便代	
		◆9節・旅費	3,980円			◆14節使用料及び賃借料 55,900円	
		職員普通旅費				農業者年金協議会助成金	
		◆11節・需要費	220,931円			◆19節・負担金、補助及び交付金 72,000円	
		消耗品費 (事務用品、コピー代、追録・農新購読料・啓発用グッズ等)				農業者年金協議会助成金	
7	水田利用対策費	33,732,000	33,398,237	27,212,244	6,185,993	みやぎの水田農業改革支援事業による増	
		事業の内容		主な課題等			
		■水田農業推進対策事業			◇転作作物に係る生産性の向上		

事業実績・成果

成果指標 水田経営の安定化と転作物の生産性の向上

1	米の需給調整と農家経営安定のため、農地利用集積の推進、重点奨励作物の生産出荷（大豆・そば）を推進する為、生産農家に対し助成金を交付し、生産性の高い営農形態の構築を図った。（出荷量：大豆=25.5t, そば=21.7t）	計	4,749,981円
	◆重点奨励作物出荷助成		2,303,981円
2	生産調整（転作）目標面積達成を確実に実施できるよう18の地区協議会における地区内活動に対し助成を行った。（生産調整目標達成割合=106.3%）		
	◆水田農業活性化推進事業：需給調整推進活動助成		2,446,000円
3	平成23年度より措置された農業者戸別所得補償制度の普及及び農業者の制度加入を補助するため、事務取扱者である川崎町地域水田農業推進協議会へ事務事業等補助金を交付し、円滑な制度運用に努めた。（農業者戸別所得補償制度川崎町交付総額=168,140,080円）	計	4,301,000円
	◆農業者戸別所得補償制度推進事業補助金		2,801,000円
4	転作確認、地域とも補償及び農家台帳整備業務を行っている川崎町地域水田農業推進協議会の円滑な事業運営を図った。		
	◆地域水田農業推進協議会運営事業負担金		1,500,000円
5	東京電力福島第一原発の放射能漏れ事故に伴う田の汚染対応の為、放射性物質の吸収抑制対策を実施し、基準値以下（不検出）の水稲を生産することができた。	計	15,336,898円
	◆塩化カリウム散布量・面積（152t、759.8ha）		15,336,898円
6	県総合補助金（みやぎの水田農業改革支援事業）を活用し、生産組織の機械導入を支援し、生産組織の生産基盤強化が図れた。	計	8,266,000円
	◆みやぎの水田農業改革支援事業		8,266,000円

節別内訳

◆9節・旅費	1,800円	◆16節・原材料費	15,336,898円
普通旅費（会議出席等）		施設用原材料費（塩化カリウム）	
◆11節・需要費	247,863円	◆19節・負担金、補助及び交付金	17,396,981円
消耗品（色紙上質紙等） 30,040円		各種法令外負担金等	
燃料費（公用車がリン代） 166,950円		米づくりカレンダー作成事業負担金 80,000円	
修繕料（公用車修繕代） 50,873円		事務事業等補助金	
◆12節・役務費	89,670円	地域水田農業推進協議会運営事業 1,500,000円	
通信運搬費（切手代） 24,400円		農業者戸別所得補償制度推進事業 2,801,000円	
手数料（車検代行料） 10,550円		助成金・交付金	
保険料（公用車損害保険料） 54,720円		水田農業活性化推進事業 2,446,000円	
◆13節・委託料	317,625円	重点奨励作物出荷事業 2,303,981円	
電算委託料（農政システム処理委託料）		みやぎの水田農業改革支援事業 8,266,000円	
◆14節・使用料及び賃料	800円	◆公課費	6,600円
自動車等借上料（高速料金等）		自動車重量税	

8 山村 20,249,000 18,907,882 15,243,060 3,664,822 開発センター等改修工事による増

開発センター等管理費

事業の内容

主な課題等

■山村開発センター及び集落センターの管理・運営 ◇施設管理維持コストの増加

事業実績・成果

成果指標 集落センター等の効率的活用と施設の安定的供与

1 センター等維持経常経費の前年度比較

項目	施設別	本年度	前年度	増減額	主な増減理由
需用費		7,939,811円	7,560,617円	379,194	
消耗品費	開発C	79,510円	70,310円		▲ 236,475 消火器(232,950円)更新完了に伴う減額
	集落C		245,675円		
燃料費	開発C	400,360円	578,472円		▲ 178,922 開発Cの地下タック改修により、暖房のエコスイッチ換えに伴い灯油の給油回数減による減額
	集落C	462,684円	463,494円		
光熱水費（電気）	開発C	3,215,665円	2,914,082円		340,965 地下タック改修による、暖房のエコスイッチ換えに伴う使用料の増及び電気量の値上げに伴う増額
	集落C	904,387円	865,005円		
光熱水費（水道）	開発C	255,144円	379,325円		▲ 224,961 開発Cの節水型トイレへの更新により、使用水量が減少したことによる減額（446m ³ →188m ³ ）
	集落C	660,220円	761,000円		
修繕料	開発C	1,723,302円	729,124円		678,587 開発C電気設備修繕579,600円及び開発C雑排水配管詰修繕157,500円が生じたことによる増額
	集落C	238,539円	554,130円		

款項目科目名	予算現額	H24決算額	H23決算額	前年対比	H23決算額対比に係る主な増減理由
役務費		892,570 円	852,927 円	39,643	
手数料					
	開発C	215,743 円	170,993 円	43,700	開発C3階の暗幕に対する防災処理施行による 44,719円の増額
	集落C	19,600 円	20,650 円		
保険料					
	開発C	91,402 円	91,488 円	▲ 4,057	保険料の値下げによる減額
	集落C	565,825 円	569,796 円		
委託料		3,556,974 円	2,716,674 円	840,300	
測量・設計・管理委託料					
	開発C	472,500 円	0 円	472,500	開発Cトイレ改造工事設計監理業務(472,500円) 委託による増額
	集落C				
警備委託料					
	開発C	567,000 円	567,000 円	0	
	集落C				
施設管理委託料					
	開発C	413,700 円	178,500 円	235,200	開発C及び伝承館の床、窓清掃回数を震災前同様の2回にしたことによる増額
	集落C				
施設機器保守料					
	開発C	2,103,774 円	1,971,174 円	132,600	非常用発電機の保守管理業務委託の追加による増額
	集落C				
使用料及び賃借料		14,910 円	14,910 円	0	
放送受信料					
	開発C	14,910 円	14,910 円	0	
	集落C				
備品購入費		45,000 円	279,432 円	▲ 234,432	
庁用器具購入費					
	開発C		129,230 円	▲ 234,432	庁用器具の破損及び更新が必要となる備品がなかったことによる減額
	集落C	45,000 円	150,202 円		
負担金、補助金及び交付金		5,000 円	5,000 円	0	
各種法令外負担金等					
	開発C	2,500 円	2,500 円	0	
	集落C	2,500 円	2,500 円		

臨時対応費

◆ 9節・旅費	24,000円	◆ 14節・使用料及び賃借料	14,910円
研修旅費(防火管理者移動研修)		使用料及び賃借料 (NHK放送受信料)	
◆ 11節・需用費	7,939,811円	◆ 15節・工事請負費	6,380,950円
消耗品費(掃除用具購入代等) 79,510円		維持補修工事費	
燃料費(ガス、灯油代等) 863,044円		開発C灯油地下タンク改修 2,268,000円	
光熱水費(電気、上下水道料) 5,035,416円		前川東部地区集落C改修 478,800円	
修繕料(非常用発電機修繕等) 1,961,841円		安達地区集落C井戸ポンプ修繕 178,500円	
◆ 12節・役務費	892,570円	開発C雨樋及び外壁修繕 174,300円	
手数料(マット、モップ交換手数料等) 235,343円		新設改良工事費	
保険料(建物共済費) 657,227円		開発Cトイレ改造(繰越) 2,980,000円	
◆ 13節・委託料	3,556,974円	前川西部地区集落Cスロープ設置 301,350円	
開発Cトイレ改造工事設計監理(繰越) 472,500円		◆ 16節・原材料費	48,667円
開発C警備業務委託料 567,000円		施設用原材料費(基石地区集落C敷砂利代)	
開発C、伝承館床・窓清掃業務 351,750円		◆ 18節・備品購入費	45,000円
開発C定期調査報告書作成業務 61,950円		掃除機(基石地区集落C)	
集落C污水处理維持管理業務 673,800円		◆ 19節・負担金、補助及び交付金	5,000円
開発C建築物維持管理業務委託 403,200円		川崎町防火管理者協議会負担金	
消防設備・電気工作物保守管理委託 396,774円			
開発Cエレベータ設備保守点検業務委託 630,000円			

9 農地銀行活動事業費	725,000	626,595	651,082	▲ 24,487	主な増減なし
-------------	---------	---------	---------	----------	--------

事業の内容

- 農用地の流動化を推進し、認定農業者等の担い手農家への利用集積を図るための、農業委員、農地流動化推進員による農用地利用調整(結び付け)活動を推進した。
- 町が定める「人・農地プラン」や農地集積円滑化事業により、担い手農業者に対し積極的に農地の集積を図る。また、分散作圃状態の農地をエリア(地区)ごとに傾斜集積するなど、農業経営安定化を図る。

主な課題等

◇ 担い手となる農家の多くは、町内全域に農地を借りて耕作しているのが現状であることから、分散作圃農地を各農家のエリア内 集積を推進していくことが課題となる。

款項目	科目名	予算現額	H24決算額	H23決算額	前年対比	H23決算額対比に係る主な増減理由
		事業実績・成果		成果指標 農用地の集積化		
		<p>農用地利用調整活動においては、農業委員及び農地流動化推進員により、出し手農家・受け手農家の掘り起こし活動を行い、農業経営基盤強化促進法の利用権設定、所有権移転等に結び付けた。また、分散作圃の農地を農地集積円滑化団体（JA）と連携し担い手農家に集積を図った。（平成24年度利用権設定等面積 30.0ha、利用集積合計面積 268.0ha）</p> <p>これまでのような全ての農業者の方を一律的に対象として講じてきた施策を見直し、24年からは、意欲と能力のある担い手に対象を限定し、徐々にエリア集積を図る。</p> <p>参考 H24 円滑化事業実績 5件</p>				
		節別内訳				
		◆8節・報償費	598,500円	◆12節・役務費	14,000円	
		農地流動化推進員謝金（農家台帳等調査）		切手代・後納郵便料		
		◆11節・需要費	14,095円			
		消耗品費（フジ、クワ封筒代等）	9,370円			
		食糧費（会議時のお茶）	4,725円			
10	山村 振興 対策 事業 費	0	0	1,809,415	▲ 1,809,415	予算科目計上替えによる減
		※H24より農業振興費に包含				
		節別内訳				
11	農業 基金 事業	0	0	188,562	▲ 188,562	予算科目計上替えによる減
		※H24より農業振興費に包含				
		節別内訳				
2	林業費	31,820,000	31,441,872	35,715,975	▲ 4,274,103	H23藤株山地区作業路開設完了による減
1	林業 総務 費	7,338,000	7,133,429	7,150,333	▲ 16,904	主な増減なし
		事業の内容		主な課題等		
		■林業総務		◇有害鳥獣による被害の増加		
		事業実績・成果		成果指標 森林環境の整備・保全と農作物被害の抑制		
		<p>農作物有害鳥獣駆除 予察駆除 カルガモ・カラス 1回（カルガモ12羽、カラス17羽） イノシシ保護管理計画により捕獲頭数を100頭と定め、96頭捕獲した。 ニホンザル保護管理計画により捕獲頭数を50頭と定め、7頭捕獲した。</p>				
		節別内訳				
		◆2節・給料	3,872,400円	◆12節・役務費	10,000円	
		職員給料		通信運搬費（切手代）		
		◆3節・職員手当等	1,767,160円	◆19節・負担金、補助及び交付金	105,000円	
		職員手当（うち時間外手当）	283,026円	宮城県緑化推進委員会費	28,500円	
		◆4節・共済費	1,354,372円	林道安全協会費	20,000円	
		職員共済費		治山研究会費	3,000円	
		◆9節・旅費	3,600円	林道研究会他	2,500円	
		職員普通旅費		宮城南部流域活性化センター会費	51,000円	
		◆11節・需用費	20,897円			
		消耗品等（刈払い機替刃等）				

款項目	科目名	予算現額	H24決算額	H23決算額	前年対比	H23決算額対比に係る主な増減理由												
2	林業振興費	19,854,000	19,681,093	16,064,181	3,616,912	立野地区防風林伐採に伴う増												
	事業の内容	事業の内容 ■林業振興事業																
		主な課題等 ◇森林整備保全と林業経営体の強化																
	事業実績・成果	事業実績・成果 成果指標 林業の基盤整備と森林環境整備・保全意識の醸成																
	1	水源の町として積極的に森林保全に取り組むことをPRするため、ダムの上流の住民が参加する育樹祭を開催し、交流を深めた。 ◇水源の森づくり事業 495,600円																
	2	町有林の保全と造林事業等の促進を図った。また、防風林の間伐を実施し、地域の環境保全に努めた。 ◇町有林下刈事業（再拝山他） 3,792,600円 ◇町有林除伐事業（大平山他） 4,095,000円 ◇立野地区防風林間伐事業 5,691,000円																
	3	造林事業補助 私有林の森林整備を推進するため、森林組合が私有林を対象に実施する造林事業に対し、嵩上げ補助を実施した。 ◇造林事業補助 160,240円																
	4	林道維持管理事業 林道の適正な管理に努め、安全な通行と木材搬出の推進を図った。																
		<table border="1"> <thead> <tr> <th>路線名</th> <th>賃金</th> <th>重機借上料</th> <th>原材料費</th> <th>道刈り</th> <th>事業費計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>林道北沢線他</td> <td>674,000</td> <td>576,975</td> <td>301,350</td> <td>2,205,000</td> <td>3,757,325</td> </tr> </tbody> </table>					路線名	賃金	重機借上料	原材料費	道刈り	事業費計	林道北沢線他	674,000	576,975	301,350	2,205,000	3,757,325
路線名	賃金	重機借上料	原材料費	道刈り	事業費計													
林道北沢線他	674,000	576,975	301,350	2,205,000	3,757,325													
		個別内訳																
	◆7節・賃金	674,000円	◆13節・委託料			16,279,200円												
	路面補修等賃金		町有林保育事業			7,887,600円												
	◆8節・報償費	11,850円	林道道刈り事業			2,205,000円												
	森林整備貢献者記念品		立野地区防風林間伐事業他			6,186,600円												
	◆9節・旅費	11,400円	◆14節・使用料及び賃借料			577,975円												
	職員普通旅費		林道補修等重機借上料															
	◆11節・需用費	80,471円	◆16節・原材料費			301,350円												
	消耗品 45,888円		薬剤及び林道補修砕石代他															
	燃料費 34,583円		◆19節・負担金、補助及び交付金			630,240円												
	◆12節・役務費	1,114,607円	林業振興協会会費他			402,000円												
	通信運搬費（切手代）	27,000円	みどりの少年団育成補助金			68,000円												
	保険料（森林国営保険掛金）	1,087,607円	造林事業補助金			160,240円												
3	公団造林事業費	4,628,000	4,627,350	12,501,461	▲7,874,111	H23藤株山地区作業路開設完了による減												
	事業の内容	事業の内容 ■公団造林事業																
		主な課題等 ◇分収造林地の保育																
	事業実績・成果	事業実績・成果 成果指標 適正な分収林の保育																
		六方山造林地で間伐、茨山1,2で雑木の除伐を行い、また、23年度にスギの植栽を行った藤株山造林地で下刈りと生物害防除を行った。 ◇間伐 1,659,000円 ◇除伐Ⅰ 2,088,450円 ◇下刈り 693,000円 ◇生物害防除 186,900円																
		個別内訳																
	◆13節・委託料	4,627,350円	六方山地区間伐業務			1,659,000円												
			茨山1地区除伐Ⅰ業務			720,300円												
			茨山2地区除伐Ⅰ業務			1,368,150円												
			藤株山地区下刈り業務			693,000円												
			藤株山地区生物害防除業務			186,900円												
7	商工費	247,820,000	244,315,370	105,733,904	138,581,466	空き場用地（土地開発基金買い戻し）取得の増												
1	商工費	247,820,000	244,315,370	105,733,904	138,581,466	空き場用地（土地開発基金買い戻し）取得の増												
1	商工総務費	49,232,000	49,136,447	47,032,315	2,104,132	人件費の減の一方、商店街復興推進事業補助金の増												
	事業の内容	事業の内容 ■商工業全般（労働に係る人件費コストを含む。）																
		主な課題等 ◇商工会等の外部組織との連携強化																
	事業実績・成果	事業実績・成果 成果指標 商業及び工業の経営好転さらに拡大と町産業の活性化																
	1	商工会補助金事業（運営分） 9,000,000円 川崎町商工会を通じ、町内の商工業の振興と活性化を図るため、商工会の組織・運営強化を促進した。																

款項目	科目名	予算現額	H24決算額	H23決算額	前年対比	H23決算額対比に係る主な増減理由
-----	-----	------	--------	--------	------	-------------------

- 2 商工会補助事業（商店街復興、商店活性化、商工まつり分） 6,900,000円
 ・震災復興及び地域経済活性化に資するため震災復興プレミアム商品券発行事業を展開（補助6,000千円） 3,600万円（3,000セット）販売、73店舗取扱い、購入者数1,500人
 ・朝市夜市（7回）、ワゴンセール、共同チラシ発行事業等を展開（補助500千円）
 ・町内産業一体化による催事「かわさき商工まつり」を展開（補助400千円）
- 3 振興資金保証料補給金事業 678,177円
 中小企業者が金融機関から振興資金等を借り入れる際、県信用保証協会に対する保証料の半額を補給することにより、中小企業に係る借入負担の軽減措置を実施した。
 H24末=22件分（新規9件） 保証債務残高 50,147,810円（前年比+142.2%）
- 4 中小企業振興融資預託金事業 14,000,000円
 町内の中小企業者の金融の円滑化と経営強化支援のため、町内金融機関から融資を受けるための原資を預託した。
 【24年度預託金】※融資限度額=預託額×7倍

項目	振興資金	小口資金	計	貸付件数	貸付金額
仙南信金	7,000千円	3,000千円	10,000千円	3件	15,000千円
七十七	3,500千円	500千円	4,000千円	6件	19,000千円
計	10,500千円	3,500千円	14,000千円	9件	34,000千円

- 5 職員人件費と臨時職員賃金
 商工業振興支援業務、商工業融資関連業務、観光振興イベント業務、地場産品PR業務、観光PR・誘客業務（DC業務含む）、観光施設管理業務、観光関連団体調整業務、失業対策関連業務など（職員3名分、臨時職員1名）

節別内訳

- | | | | |
|-------------------------------------|------------|--|-------------|
| ◆2節・給料
職員給料 | 9,010,200円 | ◆19節・負担金、補助及び交付金
(社)宮城県物産振興協会会費 30,000円
商店街復興推進事業補助金 6,000,000円
仙南地域地場産業振興協議会負担金 63,000円
川崎町商工会運営事業補助金 9,000,000円
商店街活性化事業補助金 500,000円
かわさき商工まつり運営事業補助金 400,000円
中小企業等振興資金融資保証料補給金 678,177円 | 16,671,177円 |
| ◆3節・職員手当等
職員手当（うち時間外手当 644,904円） | 5,237,461円 | ◆21節・貸付金
中小企業振興資金預託金 | 14,000,000円 |
| ◆4節・共済費
うち職員共済費 2,946,718円 | 3,125,109円 | | |
| ◆7節・賃金
臨時職員賃金 | 1,092,500円 | | |

2 観光費	11,522,000	11,340,103	6,186,669	5,153,434	震災復興基金事業及びブレDC事業経費の増
-------	------------	------------	-----------	-----------	----------------------

事業の内容
 ■観光関連事業全般

主な課題等

◇観光団体又は地域組織との連携強化

事業実績・成果

成果指標 観光集客力の向上と観光地認知度向上

- 町内ゴルフ場誘客とスポーツ観光誘客PRのための町長杯ゴルフ大会への協賛 540,000円
 東蔵王ゴルフ倶楽部、杜の公園ゴルフクラブ、マリアカントリークラブの3ゴルフ場支援
- 蔵王連峰の大自然を観光資源として活用するため第42回北蔵王夏山開き事業を実施 74,990円
 5月27日：山形神室コース（八丁平～山形神室岳～八丁平）
 参加者：一般 35人、山岳会 12人、山遭協（大河原警察）16人、事務局 5人、合計68人
- 登山客誘客対策のため、登山道の調査及び環境整備事業を実施 938,700円
 登山客の安全確保及び登山道の環境整備のため、刈払い（29.9km）及び危険箇所等の調査を実施。
- 観光誘客推進のため観光パンフレットの調製と配布を実施（サイン看板調製も含む） 1,407,000円
 観光ガイドマップ印刷 12,000部 常長顕彰パネル（サイン看板） 6枚
 観光案内看板補強修繕工事 1箇所（釜房ダムトイレ休憩エリア）
- ブレDC事業による川崎町観光振興事業の実施 1,897,662円
 ①町観光PRキャラクター着ぐるみ（チョコえもん）の制作 966,000円
 ②パネルの制作及び配布による宣伝活動 378,000円
 ③その他、全国東北キャラバン参加、新規地場産品の販路拡大、寒ざらしそば取組み、2次交通アクセス推進支援、駅前キャンペーンなど 553,662円
- 東日本大震災復興基金による観光産業復興事業の展開 1,900,000円
 ①観光産業復興に向けた町外者誘客イベント事業（観光協会補助） 1,500,000円
 ・古賀プロフェッショナルアンサンブル復興支援コンサート・復興もちつき・青根温泉雪あかりツアーの実施
 ②地域コミュニケーションの醸成と新たな地域観光スポットの造成事業（青根、前川東部地区） 400,000円
 ・クリスマスローズ植栽による地域活性化事業・羽前街道まつりによる地域活性化事業
- 観光産業関連団体と連携した観光振興事業の展開（観光協会補助事業） 2,000,000円
 町と観光協会が一体となり観光客の誘致PR及び関連団体との調整、連携を通じた観光産業の活性化はもとより、町内の消費拡大、交流人口の増加による経済波及効果の推進を図った。
- 観光PR関連団体との連携による負担金事業 1,206,800円
 宮城県をはじめ町外観光振興団体と連携し、効果的、効率的に県内外にわたる広域的な観光客の誘致PRを図った。

節別内訳

- | | | | |
|---|------------|--|------------|
| ◆8節・報償費
ゴルフ町長杯賞品代 540,000円
夏山登山指導謝礼ほか 57,300円
各種記念品等 875,131円 | 1,472,431円 | ◆14節・使用料及び賃借料
駐車場料・高速料金 | 189,600円 |
| ◆9節・旅費
職員旅費 | 29,135円 | ◆18節・備品購入費
キャラクター着ぐるみ制作等 | 1,028,500円 |
| ◆11節 需用費
消耗品（イベント資材、事務用品等） 291,868円
燃料費（公用車燃料費等） 18,321円
食糧費（イベント時お茶代等） 9,000円 | 2,094,424円 | ◆19節・負担金、補助及び交付金
仙台・宮城観光キャンペーン負担金 500,000円
(社)宮城県観光連盟負担金 196,800円
宮城県蔵王観光開発推進協議会負担金 270,000円
蔵王広域振興協議会負担金 10,000円
蔵王夏山開き、エコーライン協議会負担金 20,000円 | 5,296,800円 |

款項目	科目名	予算現額	H24決算額	H23決算額	前年対比	H23決算額対比に係る主な増減理由
						印刷製本費（観光ガイドマップ増刷） 1,376,235円 川崎スキー場 指導者育成事業補助金 190,000円 修繕料（観光案内看板） 399,000円 川崎町観光協会事業運営補助金 2,000,000円 ◆12節・役務費 264,263円 後納郵便代・ゆうパック代 110,760円 楽天イーグルスチーム協議会会費 10,000円 PR法被リニク代 153,503円 仙台・宮城DC仙南エリアマップ 作成負担金 150,000円 ◆13節・委託料 964,950円 バス運転業務委託料 26,250円 かわさき雪まつり負担金 50,000円 北蔵王登山道刈払業務委託料 938,700円 震災復興基金事業補助金 1,900,000円
3	観光施設管理費	186,686,000	183,458,820	51,464,920	131,993,900	スキー場用地（土地開発基金買い戻し）取得の増
	事業の内容					主な課題等 ◇指定管理施設に係る維持補修工の費用負担と地域経済効果の比較
	事業実績・成果					成果指標 観光振興重要施設の適正維持・管理と低コスト運営の徹底
	1 観光施設等管理業務					
	(1) 観光拠点づくりのため、公設民営による効率的・効果的な管理運営を実施 参考）指定管理者制度活用 9施設（3社）					
	(2) 指定管理者制度施設＝①スキー場、②交流促進センター、③オートキャンプ場、④自然散策施設、⑤公衆浴場、⑥青根自然の森公園、⑦青根洋館、⑧足湯（駐車場の湯）、⑨足湯（朝日の湯）					
	(3) 指定管理料 青根観光施設分 2,000千円、るぼわかかわさき分 5,000千円、セントリースキー場分 16,000千円 計 23,000千円					
	2 観光施設修繕及び施設環境整備					
	(1) 町所有観光施設の指定管理者協定外に係る施設補修工並びに高額備品類の整備を実施					
	① 青根観光施設分 修繕工379,133円、保険料103,398円、維持補修工2,025,850円、備品購入86,510円 計 2,594,891円					
	② 交流促進センター等分 修繕工508,515円、保険料 632,781円、委託料241,500円、維持補修工2,020,500円 施設用原材料11,261円、備品購入163,000円 計 3,577,577円					
	③ スキー場分 修繕工1,727,250円、保険料212,215円、委託料210,000円、土地賃借料3,926,684円、 維持補修工20,722,730円、原材料174,825円 計 26,973,704円					
	(2) 各指定管理施設経理経営監督指導及びイベント等に係る公的支援調整等を実施					
	節別内訳					
	◆7節・賃金 187,950円 釜房がらみ周辺桜木てんぐ巣病防除作業人夫賃金					
	◆11節・需用費 2,774,229円 釜房がらみトイレに係る上下水道使用料 159,330円 修繕費 2,614,899千円 【青根観光施設分】 公衆トイレ、増進棟網戸、自然の森公園自動給水装置修繕工 379,134円 【セントリースキー場分】 人工降雪機油圧ポンプ及びエンジンOH修繕 1,727,250円 【るぼわか分】 ガスター更新、給湯ラインポンプ、ササ修繕工 508,515円					
	◆12節・役務費 948,394円 建物災害共済保険料 青根洋館分 82,180円 交流促進センター分 632,781円 セントリースキー場分 212,215円 青根公衆浴場分 21,218円					
	◆13節・委託料 23,451,500円 スキー場ハウス外壁改修設計委託 210,000円 交流促進センター漏水調査委託 241,500円 青根観光施設指定管理料 2,000,000円 川崎町交流促進センター指定管理料 5,000,000円 スキー場指定管理料 16,000,000円					
	◆14節・使用料及び賃借料 4,052,684円 スキー場用地（個人分）賃借料 3,559,384円 国有林野土地（レクリエーション事業用地）賃借料 367,300円 建設機械借上げ料（法面補修） 126,000円					
	◆15節・工事請負費 24,769,080円 【青根観光施設分】 青根温泉公衆便所解体工、朝日の湯足湯看板設置工、自然の森公園倒木伐採工・破損燈籠撤去工、浴場給湯器修繕工、駐車場止め修繕工 2,025,850円 【セントリースキー場分】 ミキエウレリフト修繕、ボイラー・温風暖房・給水修繕、タイルカーペット貼り替え工、高圧電気設備修繕、センターハウス外壁改修、音響設備修繕工 20,722,730円 【るぼわか分】 浴室水道漏水修繕、屋根雨漏修繕工、浴室階段手摺下タイル補修工、ボイラーストレージタンク修繕、濾過ポンプ集毛器交換、風呂給水循環装置修繕工 2,020,500円					
	◆16節・原材料費 264,836円 塗装用塗料、効能看板、雨漏りコーティング剤ほか					
	◆17節・公有財産購入費 126,760,637円 スキー場用地取得（土地開発基金買い戻し分）					
	◆18節・備品購入費 249,510円 テント等購入（キャンプ場） 163,000円 洗濯機購入（じゃっぼの湯） 86,510円					
4	商工観光基金事業費	380,000	380,000	1,050,000	▲ 670,000	蒲郡市農林水産まつり補助金の科目変更による減
	事業の内容					主な課題等 ◇なし
	事業実績・成果					成果指標 商業、工業及び観光業の活性化
	商工観光の振興・商工業者の組織の強化、商店街の近代化、観光業の育成、商工業者の後継者等の育成対策を推進するため、商工観光対策基金を活用した事業の展開を目的とした事業費目であるが、企画調整並びに財政運営面との協議により、極力他費目による事業展開にとどめ、基金利子相当額を基金に積立てし、基金残高調整を図っている。後年度は、当該基金目的に沿った事業の当該費目への集約を実施しつつ、明確化を図りたい。 参考）H24年度末基金残高 102,697千円					

款項目	科目名	予算現額	H24決算額	H23決算額	前年対比	H23決算額対比に係る主な増減理由
	節別内訳					
	◆25節・積立金 商工観光対策基金積立金		380,000円			
8	土木費	553,481,000	474,592,841	522,173,518	▲47,580,677	経済対策交付金関連改良工事の減
1	土木管理費	19,781,000	16,717,861	16,929,443	▲211,582	土地開発基金繰出金の減
1	土木 総務費	19,781,000	16,717,861	16,929,443	▲211,582	土地開発基金繰出金の減
	事業の内容					主な課題等 ◇国道県道関係事業の未進展
	■土木総務					
	事業実績・成果					成果指標 土木関係全般の計画及び調整による住民生活環境の維持管理
	1 負担金等 各関係機関へ事業の促進のための陳情、要望の活動を行った。 ◇国道457号整備促進期成同盟会 20,000円 ◇宮城県国道協議会 34,200円 ◇宮城県道路協会 5,000円 ◇(社)雪センター 40,000円					
	節別内訳					
	◆2節・給料 職員給料		8,765,601円			◆11節・需用費 消耗品費(図書・追録代) 58,077円
	◆3節・職員手当等 職員手当		4,859,966円			◆14節・使用料及び賃借料 自動車等借上料(遠方出張に伴う高速料金代) 4,500円
	◆4節・共済費 職員共済費		2,928,717円			◆19節・負担金、補助及び交付金 各種法令外負担金(各協会会費) 99,200円
	◆9節・旅費 職員旅費		1,800円			
2	道路橋梁費	152,458,000	149,419,435	213,712,564	▲64,293,129	経済対策交付金関連改良工事の減
1	道路 橋梁 総務費	24,094,000	23,905,762	22,758,129	1,147,633	除雪重機修繕費の増
	事業の内容					主な課題等 ◇除雪重機の老朽化等による修繕費の増加
	■道路橋梁総務					
	事業実績・成果					成果指標 道路・橋梁整備計画による住民生活環境の維持管理及び向上
	1 公用車・除雪機械等の管理維持(燃料費、車検整備、修理、保険、重量税等 4,524,225円) (公用車2台、軽トラック1台、除雪機械6台、バックホ1台)					
	節別内訳					
	◆2節・給料 職員給料		8,507,400円			◆12節・役務費 郵送料 60,150円 除雪トラック(2t、4t、7t)検査手数料 26,100円 公用車自賠責・損害共済保険料 427,690円
	◆3節・職員手当等 職員手当(うち時間外手当 1,051,662円)		5,439,504円			◆13節・委託料 道路台帳整備委託料 1,132,950円
	◆4節・共済費 職員共済費		2,784,782円			◆14節・使用料及び賃借料 刊行物掲載単価(営繕)データ利用料 105,000円 積算システム借上料 525,000円
	◆9節・旅費 普通旅費		5,400円			◆27節・公課費 公用車重量税(除雪トラック2t、4t、7t) 99,600円
	◆11節・需用費 消耗品費(コピー代、図書追録代、事務用品代ほか) 701,351円 燃料費(公用車燃料代) 1,011,868円 修繕料(除雪トラック、グレーダ、公用車、歩道除雪機等の修理代ほか) 2,958,967円		4,672,186円			◆28節・繰出金 土地開発基金繰出金 120,000円
2	道路 維持費	66,015,000	65,267,073	72,259,502	▲6,992,429	道路除雪業務に係る費用の減
	事業の内容					主な課題等 ◇東日本大震災の影響により、道路施設の補修が増加
	■道路維持管理					
	事業実績・成果					成果指標 道路交通環境整備(安全確保)と道路愛護意識の醸成
	1 道路通行の安全確保を図り、町道全般の維持と安全走行路の確保に努めた。 ◇賃金(道路補修等人工賃) 413,400円 ◇需用費 9,550,897円(うち消耗品費 3,977,480円(除雪機械消耗部品等)、うち光熱水費 1,882,667円(道路照明灯及び青根消雪道路電気料)、うち修繕料 3,690,750円(道路照明灯及び道路施設修繕等)) ◇土地使用料:資材置き場として賃貸契約1年間 62,448円 ◇道路維持管理委託料 4,583,775円 ◇青根温泉消雪道路施設維持管理業務委託料 367,500円 ◇道路維持建設機械借上料 12,966,081円(除雪機械借上げ含む) ◇町道倉ノ森線道路擁壁補修工事(台風4号 V=4m3) 384,300円 ◇道路・公園等維持管理業務(除草A=122,900㎡) 2,539,255円 ◇町道新町・湯坪線排水施設補修工事(L=37.2m) 945,000円 ◇町道本町・北川線防護柵設置工事(L=12.6m) 210,000円 ◇支倉台街路灯修繕工事(4基) 252,000円					

款項目	科目名	予算現額	H24決算額	H23決算額	前年対比	H23決算額対比に係る主な増減理由
-----	-----	------	--------	--------	------	-------------------

- 2 道路環境の向上と交通事故の未然防止、病害虫発生抑制のため各路線の除草作業を委託し実施した。
- ◇町道大柳・北川線他7路線除草工事 (A=36,200㎡、2回刈り) 2,100,000 円
 - ◇町道北向・釜房線他2路線除草工事 (A=34,000㎡、2回刈り) 2,037,000 円
 - ◇町道小松倉線他7路線除草工事 (A=25,000㎡、2回刈り) 1,953,000 円
- 3 冬期間における道路の安全な通行を確保するため道路除雪を行った。
- ◇町道一般除雪 (委1号) 委託業務 (笹谷・古関) 3,163,650 円
 - ◇町道一般除雪 (委2号) 委託業務 (支倉台) 283,500 円
 - ◇町道一般除雪 (委3号) 委託業務 (基石・小松倉) 683,500 円
 - ◇町道一般除雪 (委4号) 委託業務 (支倉上・支倉下) 925,155 円
 - ◇町道一般除雪 (委5号) 委託業務 (裏丁・本荒・中新) 2,143,889 円
 - ◇町道一般除雪 (委6号) 委託業務 (野上・古関) 887,040 円
 - ◇町道一般除雪 (委7号) 委託業務 (青根) 1,307,460 円
 - ◇町道一般除雪 (委8号) 委託業務 (荒羽賀・向原・小野・小沢) 857,220 円
 - ◇町道一般除雪 (委9号) 委託業務 (前川・腹帯) 632,940 円
 - ◇町道一般除雪 (委10号) 委託業務 (湯坪・浪形・羽根坂山・コスモライン) 767,339 円
 - ◇町道一般除雪 (委11号) 委託業務 (本砂金・安達・天神・朴ノ木) 642,390 円
 - ◇町道一般除雪 (委12号) 委託業務 (北川原山・七曲山) 1,914,411 円
 - ◇町道一般除雪 (委13号) 委託業務 (立野・内木戸) 387,816 円
 - ◇町道一般除雪 (委14号) 委託業務 (本砂金) 690,795 円
 - ◇町道一般除雪 (委15号) 委託業務 (大向) 227,850 円
 - ◇町道歩道除雪委託業務 (町内・立野・川内・小野・支倉台 他) 578,550 円
 - ◇凍結防止剤購入 (塩化カルウム、71t) 4,034,100 円

4 町道除草事業交付金

本砂金行政区	150,000 円	支倉下行政区	210,000 円
川内二行政区	150,000 円	小沢行政区	90,000 円
川内三行政区	270,000 円	川内北川行政区	140,000 円
立野行政区	300,000 円	9行政区計	1,620,000 円
古関行政区	100,000 円		
支倉上行政区	210,000 円		

個別内訳

- ◆7節・賃金 **413,400円**
- 道路維持補修作業人夫賃金
- ◆11節・需要費 **9,550,897円**
- 消耗品費 (除雪機械消耗部品他) 3,977,480円
- 光熱水費 (支倉台他照明灯及び青根消雪道路ポンプ電気料) 1,882,667円
- 修繕料 (道路支障木伐採、道路照明灯修繕消雪道路ポンプ修繕等) 3,690,750円
- ◆12節・通信運搬費 **354,302円**
- 通信運搬費 (携帯電話通話料) 40,802円
- 手数料 (公用車買換に登録手数料等) 60,180円
- 保険料 (除草交付金事業保険料) 253,320円
- ◆13節・委託料 **21,496,330円**
- 道路維持工事設計委託 451,500円
- 道路維持管理委託料 4,583,775円
- 除雪業務委託料 16,093,555円
- 青根温泉消雪施設維持管理業務委託 367,500円
- ◆14節・使用料及び賃借料 **13,028,529円**
- 建設機械借上料 (道路維持補修作業用重機及び除雪機械借上代) 12,966,081円
- 土地使用料 (資材置き場土地使用料) 62,448円
- ◆15節・維持補修工事費 **10,420,555円**
- 道路除草工事 (25路線) 6,090,000円
- 道路公園等維持管理業務委託 2,539,255円
- 道路舗装補修工事 1,791,300円
- ◆16節・原材料費 **5,815,120円**
- 舗装補修用合材代 803,250円
- 融雪剤購入代 4,034,100円
- 砕石・側溝等 977,770円
- ◆18節・備品購入費 **2,481,570円**
- 道路維持パトロール車購入
- ◆19節・負担金、補助及び交付金 **1,620,000円**
- 町道除草事業交付金 (9行政区)
- ◆22節・補償補てん金及び賠償金 **69,970円**
- 車輛物損事故賠償金
- ◆27節・公課費 **16,400円**
- 公用車自動車重量税

3 道路 57,099,000 54,996,600 118,694,933 ▲63,698,333 経済対策交付金関連工事の減

事業の内容

■道路新設改良事業

主な課題等

◇東日本大震災の影響により、施工業者及び資材等の確保が困難

事業実績・成果

成果指標 必要性・重要性を踏まえた低コストによる道路環境基盤整備

- 1 社会資本整備総合交付金事業 (活力創出基盤整備) 以下1事業H23から繰越 (明許)
- ◇町道末沢・小沢線 (請1号) 道路舗装補修工事 25,200,000円
- 2 地方単独事業 以下2事業
- ◇町道裏丁1号線地質調査業務委託 294,000円
 - ◇町道裏丁1号線不動産鑑定評価業務委託 638,400円
- 3 地方単独事業 以下2事業H23から繰越 (明許)
- ◇町道裏丁1号線道路改良用地測量業務委託 2,362,500円
 - ◇町道立野原5号線道路改良用地測量業務委託 737,100円
- 4 地方単独事業 以下2事業H23から繰越 (事故)
- ◇町道本町・北川線道路排水施設改修工事 18,769,500円
 - ◇町道末沢・小沢線道路舗装補修工事 6,995,100円

款項目	科目名	予算現額	H24決算額	H23決算額	前年対比	H23決算額対比に係る主な増減理由
	節別内訳					
	◆13節・委託料	4,032,000円				◆15節・工事請負費 50,964,600円
	町道裏丁1号線用地測量設計業務委託					町道末沢・小沢線道路舗装補修工事
	3,294,900円 (H23繰越)					25,200,000円 (H23繰越)
	町道立野原5号線道路改良測量設計業務委託					町道小松倉線道路排水施設改修工事
	737,100円 (H23繰越)					6,995,100円 (H23繰越)
						町道本町・北川線道路排水施設改修工事
						18,769,500円 (H23繰越)
4	橋梁維持費	5,250,000	5,250,000	0	5,250,000	橋梁点検業務委託料の増
	事業の内容					主な課題等
	■橋梁維持業務					◇老朽化する道路橋の増大
	事業実績・成果					成果指標 橋梁の修繕・架替えに要する経費の縮減
	橋梁点検業務委託	5,250,000円				
	節別内訳					
	◆13節・委託料	5,250,000円				
	橋梁点検調査業務委託					
3	河川費	18,000	18,000	0	18,000	法令外負担金の増
1	河川総務費	18,000	18,000	0	18,000	法令外負担金の増
	事業の内容					主な課題等
	■河川事業					◇財政難による計画的な河川整備の立ち遅れ
	事業実績・成果					成果指標 河川関係全般の計画及び調整による住民生活環境の維持・向上
	◇宮城県治水協会負担金	10,000円				
	◇宮城県砂防協会負担金	8,000円				
	節別内訳					
	◆19節・負担金、補助及び交付金	18,000円				
	法令外負担金					
4	都市計画費	16,572,000	16,390,873	14,227,439	2,163,434	公園施設維持管理費の増
1	都市計画総務費	6,854,000	6,767,531	6,567,114	200,417	職員人件費の増
	事業の内容					主な課題等
	■都市計画事業					◇財政事情を踏まえた都市計画の見直し
	事業実績・成果					成果指標 本町に見合った土地利用計画の遂行又は改善
	県による仙南2市8町の広域的な都市計画区域の見直しを受け、町の各都市計画施設の名称変更を実施。					
	節別内訳					
	◆1節・報酬	67,200円				◆4節・共済費 1,092,315円
	都市計画審議委員報酬					職員共済費
	◆2節・給料	3,399,300円				◆11節・需用費 38,820円
	職員給料					消耗品費 (法令・解説等図書)の加除等)
	◆3節・職員手当等	2,169,896円				
	職員手当 (うち職員時間外手当 151,155円)					
2	公園管理費	9,718,000	9,623,342	7,660,325	1,963,017	樹木等伐採費用の増
	事業の内容					主な課題等
	■公園管理事業					◇不適切利用者の対処問題
	事業実績・成果					成果指標 町民生活への憩いの場の提供と町特有の景観形成
	公園の適正な管理に努めた。					
	◇公園施設等維持補修及び危険遊具撤去工事等					
	◇城山公園ほか公園環境維持管理業務					
	節別内訳					
	◆11節・需用費	1,278,495円				◆13節・委託料 6,226,245円
	消耗品費 (トV等維持管理用品) 19,215円					公園樹木等管理・支障木剪定委託
	光熱水費 (上下水道料・緑道電気料) 860,730円					◆15節・工事請負費 2,118,602円
	修繕料 (公園遊具、トV修繕等) 398,550円					公園内枯木・支障木伐採
5	下水道費	341,006,000	276,223,684	272,046,230	4,177,454	高資本費繰出金の増
1	下水道費	341,006,000	276,223,684	272,046,230	4,177,454	高資本費繰出金の増
	事業の内容					主な課題等
	■下水道事業					◇高水準な公債費割合問題
	事業実績・成果					成果指標 公共下水道サービス充足と経営健全化
	公共下水道事業の整備及び円滑な事業運営の実施ため、公共下水道事業会計への繰出しを行った。					
	<繰出金内訳>					
	■繰出基準内繰出					■繰出基準外繰出
	企業債元利下水道事業特別会計繰出金					
	185,314,611円					
	高資本費下水道事業特別会計繰出金					

款項目	科目名	予算現額	H24決算額	H23決算額	前年対比	H23決算額対比に係る主な増減理由
				60,784,688円		
				30,124,385円		
			小計	276,223,684円		0円

節別内訳

◆28節・繰出金 **276,223,684円**
 企業債元利下水道事業繰出金

6 住宅費	23,646,000	15,822,988	5,257,842	10,565,146	震災等に係る住宅修繕補助金の増
1 住宅管理費	23,646,000	15,822,988	5,257,842	10,565,146	震災等に係る住宅修繕補助金の増

事業の内容 主な課題等
 ■町営住宅維持管理 ◇住宅の老朽化による安全性の確保問題

事業実績・成果 成果指標 低所得者の居住環境整備と定住促進

住宅に困窮する低所得者に対し、低廉な家賃で賃貸するための住居整備・維持管理運営を実施し、町民生活の安定と社会福祉の増進に寄与した。

◇伊勢原住宅ほか町営住宅施設修繕事業
 ◇町営住宅管理状況
 管理住宅内容

中 原	木造平屋1戸建	21戸
伊勢原	木造平屋1戸建	24戸
伊勢原	簡耐平長屋建	18戸
北原	木造平屋2戸建	22戸
北原	簡耐平長屋建	40戸
青根厚生	木造平屋1戸建	6戸
沼の平	簡耐2階アパート	8戸
計		139戸

節別内訳

◆9節・旅費 **20,800円** ◆12節・役員費 **72,871円**
 研修旅費 後納郵便等 35,690円
 ◆11節・需用費 **3,764,317円** 町営住宅火災共済保険料 37,181円
 消耗品費（解説書・害虫駆除用品等） 67,132円
 印刷製本費（納付書印刷） 31,395円 ◆19節・負担金、補助及び交付金 **11,965,000円**
 修繕料（上下水道管・屋根等） 3,665,790円 東日本大震災等被災家屋修繕補助金

9 消防費	202,529,000	198,957,388	240,139,041	▲ 41,181,653	仙南広域事務組合及び消防団員補償報償組合負担金の減
1 消防費	202,529,000	198,957,388	240,139,041	▲ 41,181,653	仙南広域事務組合及び消防団員補償報償組合負担金の減
1 常備消防費	138,269,000	138,269,000	163,751,000	▲ 25,482,000	仙南広域事務組合負担金の減

事業の内容 主な課題等
 ■仙南広域負担金（消防） ◇なし

事業実績・成果 成果指標 住民の人命及び財産の早期保護・保全
 消防・防災関連業務の仙南広域事務組合への業務委託（大河原消防署川崎出張所との連絡調整）

節別内訳

◆19節・負担金、補助及び交付金 **138,269,000円**

2 非常備消防費	28,817,000	26,685,112	35,850,986	▲ 9,165,874	非常勤消防団員補償報償組合負担金の減
----------	------------	------------	------------	-------------	--------------------

事業の内容 主な課題等
 ■災害の未然防止と被害の軽減 ◇社会情勢の変化等による消防団員数の減少及び、サラリーマン団員の増加による昼間の消防力の低下並びに、団員年齢の中・高齢層の増加

事業実績・成果 成果指標 住民の人命及び財産の早期保護・保全並びに防災体制の強化と意識高揚

県民防災の日における「6・12総合防災訓練」や春秋の火災予防運動を実施し、防災知識の普及高揚と災害予防の周知を図った。また、消防団においては、消防学校への入校や消防演習などを実施して団員の資質向上を図るとともに、消防施設の点検を常時行い有事の際の万全に努めた。

平成24年度は7件の火災等（建物1件、車両1件、その他5件）が発生し、延べ598人の団員が出動、その防衛や人命救助にあたった。さらに予防消防の強化として、婦人防火クラブ連合会活動の充実を図るなど自主防災組織の育成に努めた。

1 消防団の現況

◇団員数（H25.3.31現在）◇体制
 条例定員：310人 本部：（団長・副団長 2名）
 現員数：251人 6分団：28班

◇年間出動状況

種別	火災・震災等	参観等	警戒・調査	広報	捜索	その他	計
件数	7	26	2	0	1	3	39
出場延人員	300人	87人	32人	0人	44人	135人	598人

◇報酬支払額

年報酬	12,198,258円	出場報酬	1,276,800円	計	13,475,058円
-----	-------------	------	------------	---	-------------

2 婦人防火クラブの現況
 クラブ数：26 会員数：2,166人

款項目	科目名	予算現額	H24決算額	H23決算額	前年対比	H23決算額対比に係る主な増減理由
-----	-----	------	--------	--------	------	-------------------

節別内訳

◆ 1節・報酬	13,475,058円	◆ 12節・役務費	1,196,506円
消防団員年額報酬 12,198,258円		電話・衛星携帯電話料・後納郵便料 257,506円	
出場報酬 1,276,800円		防災訓練災害補償等共済掛金・団員福祉共済掛金 939,000円	
◆ 3節・職員手当等	494,774円	◆ 14節・使用料及び賃借料	158,965円
時間外手当		電柱添架料等 68,965円	
◆ 8節・報償費	451,057円	格納庫土地賃貸料 90,000円	
消防演習時報償金 256,000円		◆ 19節・負担金、補助及び交付金	8,122,200円
出初め式、表彰式受賞者記念品等 195,057円		非常勤消防団員補償報償組合負担金 6,864,600円	
◆ 9節・旅費	106,559円	宮城県消防協会負担金ほか 219,000円	
消防団員費用弁償 100,559円		消防団等活動助成金 1,009,000円	
職員普通旅費 6,000円		消防研修受講料等 29,600円	
◆ 10節・交際費	30,000円		
団長交際費			
◆ 11節・需用費	2,649,993円		
消耗品費（消防団ハット・長靴・作業服・ポンプ車用品等） 1,416,806円			
燃料費（積載車等の混合油・軽油・ガソリン代） 255,504円			
食糧費（演習・会議時お茶代など） 6,600円			
光熱水費（格納庫等電気・水道料） 971,083円			

3 消防施設費	35,443,000	34,003,276	40,537,055	▲ 6,533,779	非常勤消防団員補償報償組合負担金の減
---------	------------	------------	------------	-------------	--------------------

事業の内容	主な課題等
■消防施設整備事業	◇消防水利施設の計画的な整備
事業実績・成果	成果指標 消防設備基盤強化・拡充
防火貯水槽及びポンプ積載車車庫などの消防施設を整備し、消防力の向上を図った。 また、消防施設の維持補修と消防資機材の補充整備を行い、消防体制の安定と充実に努めた。	
主な施設整備事業 ◇ 防火貯水槽整備（2箇所） 設置場所・・前川字浪形地区、支倉字宿地区 10,395,000円 ◇ ポンプ積載車車庫新築（1棟） 設置場所・・天神班 7,539,000円	

節別内訳

◆ 11節・需要費	1,935,282円	◆ 16節・原材料費	1,623,300円
消耗品（格納庫建築確認申請証紙代、ポンプ車車検印紙代） 350,340		地上式単口消火栓購入等	
修繕料（ポンプ車・軽積載車車検整備・通常修繕等） 1,584,942円		◆ 18節・備品購入費	5,175,450円
◆ 12節・役務費	740,944円	発電機、投光器等購入 3,276,000円	
ポンプ車車検手数料等 117,920円		小型ポンプ等購入 1,899,450円	
建物・自動車損害共済等 623,024円		◆ 19節・負担金、補助及び交付金	1,319,000円
◆ 13節・委託料	1,648,500円	無線局管理負担金 319,000円	
ポンプ格納庫工事設計・監理委託 1,207,500円		消防施設維持管理負担金（上水道事業会計繰出） 1,000,000円	
防火水槽用地測量委託（2件） 441,000円		◆ 27節・公課費	229,000円
◆ 15節・工事請負費	21,331,800円	ポンプ車等自動車重量税	
消防ポンプ車車庫新築工事（天神班） 7,539,000円			
防火貯水槽新設工事（浪形・宿地区） 10,395,000円			
防火貯水槽等維持修繕工事 3,397,800円			

10 教育費	704,792,000	680,903,965	697,419,916	▲ 16,515,951	小学校統廃合による施設管理及び教材費の減
1 教育総務費	56,072,000	54,682,403	48,124,975	6,557,428	学び支援配置事業及び閉校学校の施設維持
1 教育委員会費	1,550,000	1,447,673	1,514,010	▲ 66,337	主な増減なし

事業の内容	主な課題等
■教育委員会運営	◇幼児教育・学校教育及び生涯学習の充実と運営
事業実績・成果	成果指標 社会の変化に主体的に対応できるたくましい人間の形成
1 定例会12回、臨時会2回、審議件数31件 ◇主な決定事項 ①カールバス運行について②川崎町教育委員会の権限に属する事務の管理及び執行に関する点検及び評価について③教科用図書の採択について④特別支援教育コーディネーター連絡協議会設置要項について⑤セクシャルハラスメントの防止に関する要綱の一部改正について 他	

節別内訳

◆ 1節・報酬	1,296,600円	◆ 12節・役務費	5,000円
教育委員報酬		切手代	
◆ 9節・旅費	105,989円	◆ 14節・使用料及び賃借料	4,000円
教育委員費用弁償（東北六県教育委員研修会等）		高速道路使用料	
◆ 11節・需用費	36,084円		
消耗品費（新聞購読料等）			

款項目	科目名	予算現額	H24決算額	H23決算額	前年対比	H23決算額対比に係る主な増減理由								
2	事務局費	54,522,000	53,234,730	46,610,965	6,623,765	学び支援配置事業及び閉校学校維持費の増								
事業の内容		主な課題等												
■事務局活動		◇学び支援コーディネーター等配置事業による自主学習の推進												
事業実績・成果		成果指標 放課後学習による学力の向上、読書の習慣化												
◇学び支援学習会小学校4校、中学校2校で放課後学習会、夏休み学習会の開催														
	月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
	回数	14	39	51	60	39	50	51	53	12	44	54	32	499
	人数	0	66	112	921	739	643	527	689	470	370	457	272	5,266
◇町内の小中学校の児童生徒を対象としたかわさき「朗読会」の開催 28人児童生徒の参加														
◇学び支援講演会の開催 78人参加														
◇未来の町づくりフォーラムinかわさきの開催(小中高校生9名の発表及び町民からの意見交換)														
◇閉校学校の施設管理 高圧受電から低圧受電への工事3校1分校分997,500円、水道のメーター縮小工事160,650円他														
◇校医による学校保健法に基づく健康診断の実施 内科、眼科、歯科、耳鼻科														
◇学校薬剤師による飲料水検査、プール水検査、空気検査、ダニ検査の実施														
節別内訳														
◆1節・報酬		3,200,850円		◆12節・役務費		1,464,616円								
校医等・日額報酬				フレッツ光回線使用料、電話料		895,957円								
◆2節・給料		19,960,050円		郵便切手等		46,165円								
教育長(5,740,350円)・職員				閉校学校災害建物保険料		522,494円								
(14,219,700円)				◆13節・委託料		2,750,381円								
◆3節・職員手当等		9,041,213円		閉校小学校警備委託料		1,449,000円								
教育長・職員手当				学校施設管理委託料		167,475円								
(うち時間外手当530,128円)				学校機器管理委託料		1,007,906円								
◆4節・共済費		6,227,247円		施設台帳システム保守		126,000円								
教育長(1,592,545円)・職員共済費				◆14節・使用料及び賃借料		374,580円								
(4,634,646円) 社会保険料(56円)				高速道路使用料		11,700円								
◆7節・賃金		3,909,740円		電算機器等借上料		362,880円								
学び支援員賃金				◆15節・工事請負費		1,294,650円								
◆8節・報償費		301,600円		閉校小学校低圧受電工事等										
健康診断医師等謝金 79,450円				◆18節・備品購入費		72,660円								
教育点検評価員報償費 8,400円				パソコン購入										
就学児検診医師謝金 138,900円				◆19節・負担金、補助及び交付金		1,262,121円								
学び支援講師謝礼 20,000円				災害給付金共済掛金		644,585円								
H25年度新入学生用黄色い帽子 44,850円他				大河原地区教科書採択協議会負担金		15,500円								
◆9節・旅費		777,550円		宮城県町村教育長会法令外負担金		11,400円								
学び支援相談員費用弁償、職員旅費、研修旅費				遠距離通学児童生徒補助金		502,625円								
◆10節・交際費		3,480円		へき地教育振興会、分校教育研究会会費		37,511円								
教育長交際費用電代等				柴田郡学校保健会負担金		39,900円								
◆11節・需用費		2,593,992円		大河原地区結核対策協議会		10,600円								
消耗品費(図書加除・事務用品等) 1,112,524円														
印刷製本費(健康手帳) 7,350円														
光熱水費(閉校小学校分) 1,305,668円														
修繕料(旧青根分校) 168,450円														

2	小学校費	86,024,000	80,891,097	109,540,551	▲ 28,649,454	学校統合による施設管理費及び教材費等の減
1	学校管理費	72,840,000	68,315,306	89,069,655	▲ 20,754,349	学校統合による施設管理費の減

事業の内容		主な課題等											
■災害による施設補修や維持管理と統廃合によるスクールバスの運行		◇施設設備の老朽化による維持補修と安全なスクールバスの運行											
事業実績・成果		成果指標 スクールバスの運行による教育の平等の遂行											
◇主な維持補修工事等													
①川崎小学校強風によるプール更衣室屋根損傷修繕工事640,500円②富岡小学校プール塗装修繕工事253,523円③川崎小学校1年生教室床修繕工事63,000円④川崎第二小学校水道配管設備修繕工事682,500円 他													
◇管理委託等													
①教育用コンピュータ保守管理業務②学校管理業務③暖房機保守管理業務④電気工作物保安管理業務⑤児童・教職員健康診査業務⑥学校警備業務⑦プール濾過器保守管理業務等													
◇スクールバス運行本数													
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
本数	119	156	161	110	37	150	157	160	113	128	147	116	1,554
夏休みプール開放の運行		本数 31		乗車人数 213									
◇各小学校児童数													
学校名	1年	2年	3年	4年	5年	6年	計						
川崎小	37	31	44	33	42	59	246						
川崎二	8	10	4	13	5	8	48						
前川小	7	7	7	9	7	7	44						
富岡小	21	13	13	17	20	18	102						

款項目	科目名	予算現額	H24決算額				H23決算額		前年対比	H23決算額対比に係る主な増減理由
			合計	73	61	68	72	74		
市内別内訳										
《学務課》		小計	57,863,298円							35,778,265円
◆	2節・給料 職員給料		3,540,000円							◆13節・委託料 小学校警備委託料 1,512,000円 小学校用務員業務委託料 9,937,200円 自家用電気工作物保安管理業務委託料 424,368円 スクールバス運行業務委託料 15,323,700円 消防設備保守点検 264,600円 プール濾過機保守点検業務委託料 201,600円 FF式石油暖房集中システム保守点検料 717,150円 教職員健康診断基礎検査等委託料等 435,288円 教育用コンピュータ保守料 3,528,420円 他
◆	3節・職員手当等 職員手当		1,680,548円							◆14節・使用料及び賃借料 NHK放送受信料
◆	4節・共済費 うち職員共済費 1,174,420円		1,256,927円							◆16節・原材料費
◆	7節・賃金 教員補助員・プール監視補助員賃金		3,008,850円							◆19節・負担金、補助及び交付金 防火管理者協会負担金 20,000円 大河原地区学校警察連絡協議会年会費 4,000円 大河原地区小学校教育研究会負担金 13,200円 小中高健全育成指導協議会負担金 4,000円 宮城県特別支援教育研究会負担金 8,900円 小中高健全育成指導協議会負担金 4,000円
◆	8節・報償費 研修会・協議会講演講師謝礼等		143,000円							
◆	9節・旅費 職員（用務員）旅費		40,706円							
◆	11節・需用費 消耗品費（教師用教科書、事務用品等） 342,606円 光熱水費（各学校電気・上下水道料） 9,626,865円 修繕料（屋根・プール・窓ガラス等修繕） 1,677,029円		11,646,500円							
◆	12節・役務費 社会見学教職員入場料 18,760円 町有建物火災共済保険料 546,181円 廃棄手数料 30,165円 プール監視補助員傷害保険料 4,250円		599,356円							
《川崎小学校》		小計	3,723,648円							348,071円
◆	8節・報償費 卒業記念（英和辞書）		63,000円							◆12節・役務費 電話・切手代 211,271円 ピアノ調律・粗大ごみリサイクル料・保健室シーツほかクリーニング料金 136,800円
◆	11節・需用費 消耗品費（施設用品・事務用品） 1,362,649円 燃料費（灯油・ガス代） 1,131,069円 食糧費（来客用お茶代） 9,440円 印刷製本費（校納金割賦印刷等） 61,935円 修繕料（トイレ配水管修繕他） 173,755円 医薬材料費（保健室・プール薬品等） 354,864円		3,093,712円							◆13節・委託料 樹木剪定料
										◆14節・使用料及び賃借料 印刷機・電話設備賃借料・駐車料金
										◆16節・原材料費 校舎・備品等補修用資材等
										◆18節・備品購入費 空気清浄機・クーラー
《前川小学校》		小計	1,980,921円							196,045円
◆	8節・報償費 卒業記念品（英和辞典）		7,350円							◆12節・役務費 電話 132,695円 粗大ごみ処分料、ピアノ調律料等 63,350円
◆	11節・需用費 消耗品費（施設・事務用品等） 731,271円 燃料費（灯油・ガス代） 363,605円 食糧費 1,980円 印刷製本費（公簿・指導要録用紙等） 18,095円 修繕料（プール・校舎ガラス等） 344,375円 医薬材料費（保健室・プール用薬品等） 176,969円		1,636,295円							◆13節・委託料 樹木剪定料
										◆14節・使用料及び賃借料 印刷機・電話設備賃借料・駐車料金
										◆16節・原材料費 校舎・プール補修用資材等
《川崎第二小学校》		小計	2,683,884円							318,641円
◆	8節・報償費 卒業記念（英和辞書）		8,400円							◆12節・役務費 電話 157,726円 クリーニング料・ピアノ調律料等 160,915円
◆	11節・需用費 消耗品費（施設用品・事務用品） 1,201,754円 燃料費（ガソリン・灯油・ガス代） 476,993円 食糧費（接待用お茶代） 7,500円 印刷製本費（公簿・封筒等） 17,483円 修繕料（プール、ガラス、トイレ、暖房機等） 175,780円 医薬材料費（保健室・プール用薬品等） 155,623円		2,035,133円							◆13節・委託料 庭樹木剪定
										◆14節・使用料及び賃借料 自動車等借上料、事務機器等借上料
										◆16節・原材料費 砂代
										◆18節・備品購入費 CDプレーヤー・ドームテント・ICレコーダー他
《富岡小学校》		小計	2,063,555円							272,653円
◆	8節・報償費 卒業記念（英和辞書）		18,900円							◆12節・役務費 電話・切手代 202,073円 カーテン等クリーニング・ピアノ調律料・筆耕料等 70,580円
◆	11節・需用費 消耗品費（施設用品・事務用品） 938,420円 燃料費（灯油・ガス代） 482,920円 食糧費（来客用お茶代） 4,912円 印刷製本費（公簿・写真等） 48,500円 修繕料（ホール照明電球・電設時計修理代） 43,869円		1,658,482円							◆13節・委託料 樹木管理委託
										◆14節・使用料及び賃借料 印刷機リース料

款項目	科目名	予算現額	H24決算額	H23決算額	前年対比	H23決算額対比に係る主な増減理由
-----	-----	------	--------	--------	------	-------------------

医薬材料費（保健室医薬品・プール用薬品等）
139,861円

2	教育振興費	13,184,000	12,575,791	20,470,896	▲7,895,105	学校統合による教材費等の減
---	-------	------------	------------	------------	------------	---------------

事業の内容		主な課題等																						
<p>■町内4小学校の5年生を対象としたセカンドスクール開催 特別支援教育の充実、ALT活用による国際理解教育</p>		<p>◇一人ひとりの教育的ニーズに応じた適切な指導、支援体制 各種体験活動への参加に伴うコミュニケーション能力の向上</p>																						
事業実績・成果		成果指標																						
<p>1 町内4小学校の5年生77名、教職員行政職員25名、大学生ボランティア10名による蔵王自然の家、4泊5日の体験学習を行った。 特別支援連携協議会、特別支援コーディネーター連絡協議会の設置等により、連携の強化、情報の共有など共通理解に努めた。特別支援連携協議会1回、特別支援コーディネーター連絡協議会2回、研修会等を開催</p> <p>3 扶助費</p>		<table border="1"> <tr> <td></td> <td>就学援助費</td> <td>給食費</td> <td>特別支援奨励費</td> <td>修学旅行費</td> <td>合計</td> </tr> <tr> <td>人数</td> <td>39人</td> <td>40人</td> <td>6人</td> <td>10人</td> <td>該当児童数44人</td> </tr> <tr> <td>金額</td> <td>564,319円</td> <td>1,447,620円</td> <td>178,110円</td> <td>156,065円</td> <td>2,346,114円</td> </tr> </table>						就学援助費	給食費	特別支援奨励費	修学旅行費	合計	人数	39人	40人	6人	10人	該当児童数44人	金額	564,319円	1,447,620円	178,110円	156,065円	2,346,114円
	就学援助費	給食費	特別支援奨励費	修学旅行費	合計																			
人数	39人	40人	6人	10人	該当児童数44人																			
金額	564,319円	1,447,620円	178,110円	156,065円	2,346,114円																			

節別内訳						
《学務課》		小計 8,979,932円				
◆13節・委託料	2,356,200円	◆20節・扶助費	2,346,114円			
外国語指導助手		就学援助	564,319円			
◆14節・使用料及び賃借料	4,277,618円	給食費	1,447,620円			
自動車等借上料	119,664円	特殊教育費	178,110円			
スキー場利用料	265,200円	修学旅行費	156,065円			
教育用コンピュータリース料	3,892,754円					
《川崎小学校》		小計 1,546,259円				
◆8節・報償費	143,830円	◆18節・備品購入費	726,293円			
生活科・総合学習講師謝礼・運動会賞品		教材備品	液晶プロジェクター 122,200円			
◆11節・需用費	676,136円	電子黒板	195,600円			
消耗品費（授業用消耗品）	637,286円	デジカメ	22,000円			
修繕料（備品修繕）	38,850円	図書購入費	386,493円			
《前川小学校》		小計 650,912円				
◆8節・報償費	6,000円	◆18節・備品購入費	411,844円			
スキー教室時等講師謝礼		教材備品購入費（安全めがね）	55,400円			
◆11節・需用費	233,068円	図書購入費	356,444円			
消耗品費（授業用消耗品）	177,918円					
印刷製本費（健康診断票他）	36,250円					
修繕料（グラビノーバ修繕）	18,900円					
《川崎第二小学校》		小計 644,720円				
◆8節・報償費	99,080円	◆18節・備品購入費	233,695円			
各種指導講師謝金、卒業式コーン等		教材備品	64,500円			
◆11節・需用費	311,945円	図書購入費	169,195円			
消耗品費（授業用消耗品）	302,564円					
印刷製本費	9,381円					
《富岡小学校》		小計 753,968円				
◆8節・報償費	61,420円	◆18節・備品購入費	288,235円			
運動会時児童賞品		教材備品（CDプレーヤー）	69,000円			
◆11節・需用費	404,313円	図書購入費	219,235円			
消耗品費（授業用消耗品）	338,788円					
印刷製本費（通信票代他）	43,475円					
修繕料（ミシン修理代）	22,050円					

3	中学校費	58,050,000	54,826,972	50,708,470	4,118,502	東日本大震災の復旧等に関わる修繕費の増
1	学校管理費	40,022,000	37,384,090	33,901,666	3,482,424	東日本大震災の復旧等に関わる修繕費の増

事業の内容		主な課題等																								
<p>■教育環境整備並びに維持・管理業務 ◇施設、機器等の老朽化による修繕及び更新</p>		<p>◇施設設備の効果的な活用、生徒の安全を重視した管理運営</p>																								
事業実績・成果		成果指標																								
<p>◇主な維持補修工事等 ①川崎中仮教室電気修繕157,500円②富岡中水道漏水修繕78,750円③川崎中塔屋防水補修工事428,400円④富岡中受水槽修繕84,420円⑤川崎中プール系系統配管修繕工事112,802円⑥富岡中家庭科室手洗い場漏水修繕工事72,282円</p> <p>◇管理委託等 ①教育用コンピュータ保守管理業務②学校管理業務③暖房機保守管理業務④電気工作物保安管理業務⑤生徒・教職員健康診査業務⑥学校警備業務⑦プール濾過器保守管理業務等</p> <p>◇各中学校生徒数</p>		<table border="1"> <tr> <td>学校名</td> <td>1年</td> <td>2年</td> <td>3年</td> <td>合計</td> </tr> <tr> <td>川崎中</td> <td>72</td> <td>72</td> <td>65</td> <td>209</td> </tr> <tr> <td>富岡中</td> <td>11</td> <td>18</td> <td>20</td> <td>49</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>83</td> <td>90</td> <td>85</td> <td>258</td> </tr> </table>					学校名	1年	2年	3年	合計	川崎中	72	72	65	209	富岡中	11	18	20	49	合計	83	90	85	258
学校名	1年	2年	3年	合計																						
川崎中	72	72	65	209																						
富岡中	11	18	20	49																						
合計	83	90	85	258																						

節別内訳

<p>《学務課》 小計 31,185,962円</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆ 2節・給料 3,550,800円 職員給料 ◆ 3節・職員手当等 1,559,871円 職員手当 ◆ 4節・共済費 1,173,401円 職員共済費 ◆ 7節・貸金 80,750円 プール監視補助員貸金 ◆ 9節・旅費 0円 なし ◆ 11節・需用費 9,250,780円 消耗品費（教科書等） 1,250,153円 光熱水費（上下水道・電気料） 6,831,286円 修繕料（川崎中塔屋防水補修工事等、富岡中水道漏水修繕工事他） 1,169,341円 ◆ 12節・役務費 567,921円 手数料（修学旅行時の入場料他） 88,800円 保険料（建物災害共済基金分担金他） 479,121円 	<ul style="list-style-type: none"> ◆ 13節・委託料 11,435,469円 警備委託料 756,000円 富岡中学校用務員業務委託料 4,611,600円 教育用コンピューター機器保守料 2,712,990円 中学校貯水槽清掃業務委託料 291,900円 暖房装置保守点検 820,155円 生徒・教職員健康診断検査委託料等 731,261円 ◆ 14節・使用料及び賃借料 44,730円 NHK放送受信料 ◆ 15節・工事請負費 2,866,500円 川崎中学校階段天井補修工事 1,974,000円 川崎中学校受水槽維持補修工事 892,500円 ◆ 18節・備品購入費 293,160円 川崎中学校FF式暖房機 220,500円 富岡中学校メール受信用PC 72,660円 ◆ 19節・負担金、補助及び交付金 362,580円 柴田郡中学校体育連盟町負担金 112,880円 仙南けやき教室運営負担金 220,000円 大河原地区中学校教育研究会負担金 6,600円 川崎町防火管理者協議会 10,000円 仙南地方危険物安全協会 4,000円 他
<p>《川崎中学校》 小計 3,785,401円</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆ 8節・報償費 68,600円 卒業記念品 ◆ 11節・需用費 3,057,288円 消耗品費（施設用品・事務用品） 1,488,145円 燃料費（灯油・ガス代） 1,010,491円 食糧費 6,916円 印刷製本費（公簿・卒業証書・保健簿） 57,635円 修繕料（排水管・トイレ・プール濾過器等修繕） 360,512円 医薬材料費（保健室・プール薬品等） 133,589円 	<ul style="list-style-type: none"> ◆ 12節・役務費 380,083円 電話・切手代 281,283円 保健室寝具クリーニング・ピアノ調律料等 98,800円 ◆ 13節・委託料 150,000円 樹木剪定委託料 ◆ 16節・原材料費 30,580円 校庭整地用土代 ◆ 18節・備品購入費 98,850円 除湿器、扇風機、空気清浄機、ファンヒーター
<p>《富岡中学校》 小計 2,412,727円</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆ 8節・報償費 29,840円 卒業記念品 ◆ 11節・需用費 1,949,679円 消耗品費（施設用品・事務用品） 1,148,895円 燃料費（灯油・ガス代） 462,499円 印刷製本費（卒業証書・公簿・封筒） 45,895円 修繕料（マンホール蓋修繕、ガス遮断弁修繕） 消防用設備修繕 182,390円 医薬材料費（保健室・プール薬品等） 110,000円 	<ul style="list-style-type: none"> ◆ 12節・役務費 269,422円 電話・切手代 213,842円 ピアノ調律料手数料、クリーニング代 55,580円 ◆ 13節・委託料 110,000円 樹木剪定委託料 ◆ 14節・使用料及び賃借料 23,520円 印刷機リース等 ◆ 16節・原材料費 30,266円 砂代、ペンネ代他

2 教育振興費	18,028,000	17,442,882	16,806,804	636,078	扶助費の増
---------	------------	------------	------------	---------	-------

<p>事業の内容</p> <p>■志教育の推進とキャリア教育の充実、外国語学習習慣の確立、不登校支援</p>	<p>主な課題等</p> <p>◇A L Tを積極的に活用した外国語活動の在り方の工夫・改善と道徳教育の充実及びいじめ、不登校対策の強化</p>																		
<p>事業実績・成果</p> <p>1 デジタル教科書の活用による生徒の集中授業の確立。 2 東北中学校スキー大会出場助成金 4人 全国中学校スキー大会出場助成金 2人 3 扶助費</p>	<p>成果指標 町内の事業所等の協力による職場体験等志教育の推進、学校支援員等の活用による不登校支援強化</p> <table border="1"> <tr> <td></td> <td>就学援助費</td> <td>給食費</td> <td>特別支援奨励費</td> <td>修学旅行費</td> <td>合計</td> </tr> <tr> <td>人数</td> <td>32人</td> <td>31人</td> <td>2人</td> <td>8人</td> <td>該当生徒数32人</td> </tr> <tr> <td>金額</td> <td>993,659円</td> <td>1,240,344円</td> <td>109,370円</td> <td>405,996円</td> <td>2,749,369円</td> </tr> </table>		就学援助費	給食費	特別支援奨励費	修学旅行費	合計	人数	32人	31人	2人	8人	該当生徒数32人	金額	993,659円	1,240,344円	109,370円	405,996円	2,749,369円
	就学援助費	給食費	特別支援奨励費	修学旅行費	合計														
人数	32人	31人	2人	8人	該当生徒数32人														
金額	993,659円	1,240,344円	109,370円	405,996円	2,749,369円														

節別内訳

<p>《学務課》 小計 13,093,225円</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆ 11節・需用費 371,952円 電子黒板用デジタル教科書 ◆ 13節・委託料 4,882,500円 外国語指導助手 ◆ 14節・使用料及び賃借料 4,876,539円 教育用コンピューターリース料他 ◆ 19節・負担金、補助及び交付金 212,865円 上級大会・協議会等出場助成金 	<ul style="list-style-type: none"> ◆ 20節・扶助費 2,749,369円 就学援助費 993,659円 給食費 1,240,344円 特殊教育費 109,370円 修学旅行費 405,996円
--	--

款項目	科目名	予算現額	H24決算額	H23決算額	前年対比	H23決算額対比に係る主な増減理由				
	《川崎中学校》	小計 3,066,809円								
	◆11節・需用費		775,778円			◆14節・使用料及び賃借料 1,596,636円				
	消耗品費（授業用消耗品）	555,926円				県、郡中体連、吹奏楽部県大会バス・タクシー借上料				
	印刷製本費（通知票）	50,400円				◆18節・備品購入費 665,002円				
	修繕料（楽器）	169,452円				教材備品 365,008円				
	◆12節・役務費		29,393円			生徒用図書購入費 299,994円				
	相談室電話料									
	《富岡中学校》	小計 1,282,848円								
	◆8節・報償費		30,702円			◆14節・使用料及び賃借料 635,766円				
	講師謝金、記念品代等					県、郡中体連・郊外学習等バス借上料				
	◆11節・需用費		106,516円			◆18節・備品購入費 480,740円				
	消耗品費（授業用消耗品）					教材備品 281,260円				
	◆12節・役務費		29,124円			生徒用図書購入費 199,480円				
	相談室電話料									
4	高等学校費	449,000	333,546	335,790	▲ 2,244	主な増減なし				
1	学校管理費	449,000	333,546	335,790	▲ 2,244	主な増減なし				
	事業の内容	事業の内容					主な課題等			
	■柴農高川崎校の生徒が利活用できる消耗品等の供給	柴農高川崎校の生徒が利活用できる消耗品等の供給					◇柴田農林川崎校の生徒の減少			
	事業実績・成果	事業実績・成果					成果指標 校内美化活動等の用品、町民配付物の支援			
	高校教育の拡充のため、需用費、原材料費などを中心に負担した。									
	節別内訳	節別内訳								
	《学務課》	小計 27,529円								
	◆12節・役務費		27,529円							
	建物災害共済保険料									
	《柴田農林高等学校川崎校》	小計 306,017円								
	◆11節・需用費		241,577円			◆16節・原材料費 0円				
	消耗品費（施設用品・事務用品等）	157,204円				なし				
	印刷製本費（封筒印刷）	20,000円				◆18節・備品購入費 34,440円				
	修繕料	21,399円				加湿器等				
	医療材料費（保健室用医薬品等）	42,974円				◆19節・負担金、補助及び交付金 20,000円				
	◆12節・役務費		10,000円			定時制通信制教育振興会 15,000円				
	切手代					川崎町防火管理者協議会会費 5,000円				
5	こども園費	295,797,000	291,454,666	277,405,503	14,049,163	保育士職員増による人件費等の増				
1	こども園運営費	249,248,000	245,867,926	231,094,895	14,773,031	保育士職員増による人件費等の増				
	事業の内容	事業の内容					主な課題等			
	■幼児教育の充実と保育環境の整備、維持に努め、教育効果の高揚を図る。	幼児教育の充実と保育環境の整備、維持に努め、教育効果の高揚を図る。					◇保育士の確保と施設維持管理コスト増加			
	事業実績・成果	事業実績・成果					成果指標 幼児集団活動の規律教育の徹底と幼児教育の指導・支援			
	平成22年度から幼保一体化施設として認定こども園「かわさきこども園」を開設した。施設整備が完了し0歳から5歳児までの保育・教育を一体的に運営している。									
	◇かわさきこども園児数実績と推移									
		0歳児	1歳児	2歳児	計	3歳児	4歳児	5歳児	計	合計
	H23	7人	21人	32人	60人	58人	63人	50人	171人	231人
	H24	4人	17人	32人	53人	47人	63人	64人	174人	227人
	※それぞれ5月1日現在。0～2歳児は長時間保育のみ、3歳児～5歳児は短時間保育と中・長時間保育									
	節別内訳	節別内訳								
	◆1節・報酬	344,700円								◆12節・役務費 835,127円
	嘱託医日額報酬									通信運搬費（電話料・切手代） 229,090円
	◆2節・給料	80,368,065円								保険料（建物共済） 505,065円
	職員給料									手数料（看板、クリーニング、ピアノ） 100,972円
	◆3節・職員手当等	33,438,836円								◆13節・委託料 18,876,420円
	職員手当（うち時間外手当）	1,627,380円								警備委託料 340,200円
	◆4節・共済費	31,368,018円								施設管理委託料（給食調理） 17,010,000円
	職員共済費	26,257,482円								施設機器保守料（電気工作物、清掃他） 1,410,931円
	社会保険料	5,110,536円								害虫防除委託料（給食室） 50,400円
	◆7節・賃金	34,590,077円								健康診査委託料 64,889円
	用務員賃金	3,292,546円								◆14節・使用料及び賃借料 720,445円
	臨時職員賃金	31,297,531円								自動車等借上料（通行料、駐車料等） 47,680円
	◆8節・報償費	1,090,454円								放送受信料 22,365円
	各種記念品等（アルバム、運動会）	387,554円								事務機器等借上料（印刷機リース） 96,000円
	謝金（家庭教育講師、演劇等）	702,900円								電算機器借上料 554,400円
	◆9節・旅費	67,165円								◆15節・工事請負費 8,723,295円
	普通旅費	29,345円								維持補修工事費（駐車場、床暖房） 824,250円
	研修旅費	37,820円								新設改良工事費（テラス、街路灯等） 7,899,045円

款項目	科目名	予算現額	H24決算額	H23決算額	前年対比	H23決算額対比に係る主な増減理由
	◆11節・需用費		32,993,320円			◆16節・原材料費 30,500円 施設用原材料費(砂)
	消耗品費(教材・事務用品等) 3,251,815円					◆18節・備品購入費 2,237,444円 庁用器具購入費(調理器具、加湿器等) 1,893,775円 教材備品購入費 343,669円
	燃料費(ガス代) 2,637,266円					◆19節・負担金、補助金及び交付金 184,060円 各種法令外負担金 159,660円 受講料・会費等 24,400円
	食糧費(お茶代) 705円					
	印刷製本費(封筒、修了証書等) 182,647円					
	光熱水費(電気料、上下水道料) 6,681,935円					
	修繕料(ガス、給食器具、エアコン他) 999,653円					
	賄材料費(給食材) 19,104,897円					
	医薬材料費 134,402円					
2	子育て支援センター費	20,425,000	20,054,307	27,927,892	▲7,873,585	保育士職員減による人件費等の減
	事業の内容			主な課題等		
	■子育て家庭を支援する預かり保育や子育て相談、親子が交流する場を提供する。			◇子育てサークルの育成と地域サポーターの養成		
	事業実績・成果			成果指標		子育てに楽しさが実感できる環境整備
	平成23年度からかわさきこども園施設内に支援センターを併設し、各種子育て広場や育児講座、子育て相談や情報提供を行っている。					
	◇平成24年度利用実績					
	わんぱく広場	移動広場	育児講座	わくわく広場	自由来館	子育て相談
	69回 1,152人	36回 176人	12回 166人	35回 221人	244件	5件
						預かり保育 160人
	節別内訳					
	◆2節・給料		7,384,800円			◆11節・需用費 675,228円 消耗品費(事務用品、教材用物品等) 456,469円 印刷製本費(子育てカレンダー) 87,822円 賄材料費(おやつづくり食材) 130,937円
	職員給料					◆12節・役務費 64,725円 通信運搬費(電話料・切手代) 53,175円 手数料 11,550円
	◆3節・職員手当等		3,668,693円			◆18節・備品購入費 312,280円 庁用器具購入費(遊具、掃除機等) 297,310円 図書購入費 14,970円
	職員手当(うち時間外手当 15,863円)					◆19節・負担金、補助金及び交付金 4,000円 講習会受講料
	◆4節・共済費		2,420,969円			◆23節・償還金利子及び割引料 1,368,227円 こどもたちに光をそそぐ基金返還金
	職員手当					
	◆7節・賃金		3,974,940円			
	栄養士・看護師等賃金(ソーシャルワーカー) 3,933,540円					
	臨時職員通勤手当分賃金 41,400円					
	◆8節・報償費		125,000円			
	各種報償金・謝金等(子育て講座)					
	◆9節・旅費		55,445円			
	費用弁償 48,195円					
	普通旅費 1,890円・研修旅費 5,360円					
3	児童教室費	26,124,000	25,532,433	18,382,716	7,149,717	事務事業委託料及び耐震補強工事費の増
	事業の内容			主な課題等		
	■放課後児童対策事業			◇地域ボランティアとのタイアップ		
	事業実績・成果			成果指標		児童の情操教育の浸透と親の就労支援
	川崎・基石・今宿児童教室の3ヶ所で共働き世帯等の児童の保護及び育成に努めている。					
	◇登録児童の推移					
	平成10年度	15人	平成15年度	33人	平成20年度	47人
	平成11年度	21人	平成16年度	36人	平成21年度	45人
	平成12年度	23人	平成17年度	40人	平成22年度	67人
	平成13年度	25人	平成18年度	68人	平成23年度	72人
	平成14年度	27人	平成19年度	65人	平成24年度	96人
	開設 川崎児童教室 平成10年 4月 1日					
	基石児童教室 平成21年 8月26日					
	今宿児童教室 平成22年 4月 1日					
	※利用時間は原則、午後1時から午後6時までとし、夏休み期間中は午前8時00分から開室しているため、多くの児童が利用し児童の健全育成に寄与している。					
	節別内訳					
	◆8節・報償費		50,400円			◆13節・委託料 21,281,330円 事務事業等業務委託料(町社協) 20,216,000円 警備委託料 854,280円 施設管理委託料(遊具点検) 143,850円 施設機器保守料(浄化槽、消防設備等) 67,200円
	各種報償金・謝金等(運営委員)					◆15節・工事請負費 2,016,000円 今宿児童教室耐震補強工事
	◆11節・需用費		1,405,743円			◆18節・備品購入費 351,951円 庁用器具購入費(暖房器具等) 318,876円 教材備品購入費 33,075円
	消耗品費(事務用) 68,670円					◆19節・負担金、補助金及び交付金 34,950円 各種法令外負担金等 19,950円 講習会受講料 15,000円
	燃料費(灯油、ガス、公用車) 407,670円					
	光熱水費(電気料、上下水道料) 640,683円					
	修繕料(遊具、水道管等) 288,720円					
	◆12節・役務費		392,059円			
	通信運搬費(電話料、切手代) 240,200円					
	手数料(金庫ダイヤル照会) 4,200円					
	保険料(建物共済) 147,659円					

款項目	科目名	予算現額	H24決算額	H23決算額	前年対比	H23決算額対比に係る主な増減理由																																						
6	幼稚園費	29,817,000	29,228,105	39,269,283	▲10,041,178	こども園施設整備工事費等の減																																						
1	幼稚園費	29,817,000	29,228,105	39,269,283	▲10,041,178	こども園施設整備工事費等の減																																						
	事業の内容	主な課題等																																										
	■幼児教育の充実と保育環境の整備、維持に努め、教育効果の高揚を図る。	◇園児数の減少と施設維持管理コスト増加とのジレンマ																																										
	事業実績・成果	成果指標 幼児集団活動の規律教育の徹底と幼児教育の指導・支援																																										
	◇園児数実績と推移																																											
	<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">項目</th> <th colspan="4">こども園（短時間保育）</th> <th colspan="4">富岡幼稚園</th> <th rowspan="2">合計</th> </tr> <tr> <th>3歳児</th> <th>4歳児</th> <th>5歳児</th> <th>計</th> <th>3歳児</th> <th>4歳児</th> <th>5歳児</th> <th>計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H23</td> <td>14人</td> <td>18人</td> <td>17人</td> <td>49人</td> <td>3人</td> <td>4人</td> <td>16人</td> <td>23人</td> <td>72人</td> </tr> <tr> <td>H24</td> <td>13人</td> <td>12人</td> <td>20人</td> <td>45人</td> <td>4人</td> <td>7人</td> <td>4人</td> <td>15人</td> <td>60人</td> </tr> </tbody> </table>	項目	こども園（短時間保育）				富岡幼稚園				合計	3歳児	4歳児	5歳児	計	3歳児	4歳児	5歳児	計	H23	14人	18人	17人	49人	3人	4人	16人	23人	72人	H24	13人	12人	20人	45人	4人	7人	4人	15人	60人					
項目	こども園（短時間保育）				富岡幼稚園				合計																																			
	3歳児	4歳児	5歳児	計	3歳児	4歳児	5歳児	計																																				
H23	14人	18人	17人	49人	3人	4人	16人	23人	72人																																			
H24	13人	12人	20人	45人	4人	7人	4人	15人	60人																																			
	※それぞれ5月1日現在。																																											
	節別内訳																																											
	《学務課》	小計 4,370,350円																																										
	◆15節・工事請負費	4,370,350円																																										
	こども園駐車場整備工事（H22繰越分）																																											
	《富岡幼稚園》	小計 24,857,755円																																										
	◆1節・報酬	172,250円																																										
	嘱託医日額報酬																																											
	◆2節・給料	11,464,056円																																										
	職員給料																																											
	◆3節・職員手当等	5,285,914円																																										
	職員手当（うち時間外手当 191,936円）																																											
	◆4節・共済費	3,772,687円																																										
	職員手当																																											
	◆7節・賃金	883,410円																																										
	幼稚園用務員賃金 855,900円																																											
	幼稚園臨時職員賃金 27,510円																																											
	◆8節・報償費	43,940円																																										
	各種報償金・謝金等（サッカー教室）20,700円																																											
	運動会修了式記念品（アルバム、運動会）23,420円																																											
	◆9節・旅費	74,895円																																										
	普通旅費 67,045円																																											
	研修旅費 7,850円																																											
	◆11節・需用費	1,691,167円																																										
	消耗品費（事務用品、教材物品等）431,883円																																											
	燃料費（灯油、ガス）241,283円																																											
	食糧費（来客用お茶代）8,340円																																											
	印刷製本費 37,800円																																											
	光熱水費（電気料、上下水道料）393,889円																																											
	修繕料（浄化槽、消防設備等）562,590円																																											
	医薬材料費 15,382円																																											
	◆12節・役務費	217,726円																																										
	通信運搬費（電話料、切手代）81,782円																																											
	手数料（クリーニング）40,640円																																											
	保険料（建物共済）95,304円																																											
	◆13節・委託料	933,955円																																										
	警備委託料 378,000円																																											
	施設管理委託料（除草業務）56,700円																																											
	施設機器保守料（清掃、暖房機点検）367,815円																																											
	健康診査委託料 131,440円																																											
	◆14節・使用料及び賃借料	28,120円																																										
	自動車等借上料（高速道路使用料）2,000円																																											
	土地・建物等借上料（入園料）2,600円																																											
	事務機器等借上料（印刷機リース）23,520円																																											
	◆16節・原材料費	20,000円																																										
	施設用原材料費（砂）																																											
	◆18節・備品購入費	233,355円																																										
	庁用器具購入費（掃除機、ホウチンボード等）144,055円																																											
	教材備品（給食配膳器具等）89,300円																																											
	◆19節・負担金、補助及び交付金	36,280円																																										
	各種法令外負担金 30,280円																																											
	受講料・会費等 6,000円																																											
7	社会教育費	54,158,000	51,157,794	50,593,502	564,292	人事異動の新陳代謝による人件費増																																						
1	社会教育総務費	30,120,000	29,449,376	30,043,018	▲593,642	人事異動の新陳代謝による人件費減																																						
	事業の内容	主な課題等																																										
	■社会教育事業	◇地域文化・芸術組織の活力強化																																										
	事業実績・成果	成果指標 町民を対象に文化・芸術・生きがいつくりの醸成																																										
	1 社会教育委員及び社会教育指導員活動事業 会議及び各種研修会で調査研究等を図り、社会教育行政の企画検討、立案及び支援を実施した。																																											
	2 芸術（音楽・演劇）鑑賞機会の提供 巡回小劇場を開催し、文化教養を高めた。																																											
	3 学習情報の提供 いきいき生涯学習だよりを作成し、町民や関係機関に配布した。																																											
	4 川崎町婦人団体連絡協議会育成事業 427,000円の補助金交付など人的・物的支援を実施した。																																											
	5 川崎町学校支援事業 青少年健全育成のため、学校・家庭・地域が一体となり地域ぐるみで青少年を育てる体制を整えた。																																											
	節別内訳																																											
	◆1節・報酬	2,205,000円																																										
	社会教育指導員・月額報酬 2,167,200円																																											
	社会教育委員・日額報酬 37,800円																																											
	◆2節・給料	11,247,000円																																										
	職員給料																																											
	◆3節・職員手当等	7,681,372円																																										
	職員手当（うち時間外手当 1,474,016円）																																											
	◆4節・共済費	3,756,013円																																										
	職員共済費																																											
	◆8節・報償費	304,160円																																										
	◆12節・役務費	86,120円																																										
	インターネット回線使用料・切手代 33,000円																																											
	学校支援ボランティア等保険料 53,120円																																											
	◆18節・備品購入費	581,953円																																										
	キャンプ用テント等																																											
	◆19節・負担金、補助及び交付金	2,274,200円																																										
	仙南広域合負担金（教育費）1,771,000円																																											
	社会教育委員連絡協議会負担金 5,200円																																											
	婦人団体連絡協議会補助金 427,000円																																											
	社会教育主事研究協議会会費他 11,000円																																											

款項目	科目名	予算現額	H24決算額	H23決算額	前年対比	H23決算額対比に係る主な増減理由
	節別内訳					
	◆1節・報酬 文化財保護委員報酬		172,200円			◆11節・需用費 326,482円 消耗品費（追録・清掃用品ほか） 19,786円
	◆7節・賃金 文化財維持管理賃金等		215,500円			光熱水費（灌前ﾌｼﾞ 上水道・電気料） 43,146円 修繕料（逆銀杏倒木処理） 263,550円
	◆8節・報償費 灌前不動のふじﾄﾞﾙ年間維持手数料		30,000円			◆19節・負担金、補助及び交付金 154,000円 民族芸能保持団体助成金 144,000円
	◆9節・旅費 職員普通旅費		3,600円			全国民俗芸能保存振興市町村連盟会費 10,000円
5	公民館費	13,848,000	12,631,705	11,443,488	1,188,217	人事異動の新陳代謝による人件費増
	事業の内容					主な課題等 ◇公民館施設の利用拡充
	■公民館運営事業					
	事業実績・成果					成果指標 町民生活教養の向上と芸術・文化的交流又は町民参画の醸成
	1 公民館事業 主催事業（教室・講座等）の実施と公民館利用の拡大を図った。 ◇利用件数 496件 ◇利用人数 8,600人					
	2 成人式の実施（対象者117人） 新成人86人参加のもと成人式を実施し、ふるさととの良さと社会の一員としての責任を認識させた。					
	3 町民文化祭の開催 一般、サークル等の作品展示や、文化団体の発表の場を提供し、文化活動の底辺拡大を図った。					
	4 図書の実践により読書活動を促進した。（蔵書数7,403冊）					
	5 川崎町文化協会運営維持事業 256,000円の補助金交付など人的・物的支援を実施した。					
	節別内訳					
	◆2節・給料 職員給料		2,148,300円			◆12節・役員費 219,583円 電話料・ハガキ・配達料等 152,467円
	◆3節・職員手当等 職員手当（時間外手当なし）		893,027円			各事業周知用ﾌﾗｼﾞ新聞折込料 18,952円 建物災害共済保険料・事業傷害保険料 48,164円
	◆4節・共済費 職員共済費		686,630円			◆13節・委託料 2,457,000円 施設機器保守料（消防・暖房等） 274,050円
	◆7節・賃金 日直代行員賃金		627,000円			警備委託料 2,121,000円 公民館定期調査報告作成業務 61,950円
	◆8節・報償費 教室講師謝礼 104,000円 行事謝金（指導者・審査員謝礼） 45,000円 記念品（成人式ﾌﾞﾗﾝﾄﾞ・事業記念品等） 320,525円		469,525円			◆14節・使用料及び賃借料 148,065円 NHK放送受信料 22,365円 テレビ共同受信施設使用料 6,000円
	◆9節・旅費 普通旅費 4,200円・研修旅費 3,600円		7,800円			◆15節・工事請負費 493,500円 非常灯交換工事
	◆11節・需用費 消耗品費（事務・各事業用品等） 472,543円 燃料費（重油・ガス・灯油代） 750,198円 食糧費（公民館事業時お茶代・弁当） 56,620円 印刷製本費（成人式しおり、写真等） 34,650円 光熱水費（上下水道・電気料・ガス） 2,020,085円 修繕料（消防設備・視聴覚機材修繕） 349,845円		3,683,941円			◆16節・原材料費 33,249円 各教室材料代
						◆18節・備品購入費 496,785円 図書購入等
						◆19節・負担金、補助及び交付金 267,300円 公民館連絡協議会負担金 3,800円 防火管理者協会負担金 5,000円 仙南地方危険物安全協会負担金 2,500円 川崎町文化協会補助金 256,000円
6	分館管理費	4,446,000	4,026,831	4,187,246	▲ 160,415	主な増減なし
	事業の内容					主な課題等 ◇地域内連携と分館利活用の拡充
	■公民館分館管理運営					
	事業実績・成果					成果指標 地域コミュニケーションの向上と地域力の進展
	1 分館長（17人）会議を1回開催し、分館の運営と維持管理について調整した。					
	2 分館長と協力員を中心に、各分館にて各種学級・講座・行事等を計画的に実施した。 ◇利用件数： 1,214件（前年比 152件減） ◇利用人数： 20,678人（前年比 4,991人減）					

款項目	科目名	予算現額	H24決算額	H23決算額	前年対比	H23決算額対比に係る主な増減理由
-----	-----	------	--------	--------	------	-------------------

節別内訳

◆1節・報酬 分館長報酬	853,400円	◆12節・役務費 建物災害共済保険料	222,227円
◆8節・報償費 各教室講師謝金 207,000円 各事業・大会等記念品 455,427円	662,427円	◆13節・委託料 分館消防施設保守点検委託	134,400円
◆11節・需用費 消耗品費(各分館維持用品) 208,461円 燃料費(分館ガス・灯油代) 358,355円 光熱水費(分館上下水道・電気料) 874,831円 修繕費(各分館修繕) 395,900円	1,837,547円	◆14節・使用料及び賃借料 NHK放送受信料	119,280円
		◆18節・備品購入費 コンロ、ベンチ等	197,550円

8 保健体育費	124,425,000	118,329,382	121,441,842	▲ 3,112,460	児童生徒数減による学校給食費の減
1 保健 体育 総務 費	19,161,000	18,107,938	17,758,318	349,620	ライブジャケット等備品購入費の増

事業の内容

■社会体育事業

主な課題等

◇民生部門とのタイアップ

事業実績・成果

成果指標 町民の自主的スポーツ活動を通じた健康増進と地域融和

生涯学習事業の基本目標である「町民ひとり一スポーツ」を推進するため、子どもから高齢者の方々まで、それぞれに見合ったスポーツ大会及びスポーツ教室の開催に心掛けた。
近年、スポーツの多様性が一層進み、特に若い世代では各々自分なりのスポーツライフ、スポーツスタイルを楽しんでいるように見受けられる。従って、教育委員会が主催する事業には参加者が限られ、参加するメンバーも昨年同様固定化の傾向にある。
これを打開するためには、町民の各世代においてスポーツ事業に対し何を求めているのか意識調査等をするなど、積極的に意見の聴取をしていかなければならない。
また、今後は中央招集型の大会・講座のみならず、各地域を会場としたコミュニティスポーツ事業の実施が必要課題であり、現在の事業を精査検討し、全体的な見直しを図るべき時期と考えており、一人でも多くの町民、とりわけ若い世代が町の主催するスポーツ事業に参加するような施策を講じたい。
施設関係整備としては、快適なスポーツ環境と適切な安全管理を図るよう心掛けているところであり、総合運動場、海洋センター、アリーナ、プール等の修繕及び維持補修工事等については従来どおり計画的に実施していきたい。

1 体育指導委員活動

活動内容	回数	延べ人員
スポーツ推進委員諸会議	8回	60人
スポーツ推進委員研修会	7回	41人
各種スポーツ大会への派遣	8回	35人

スポーツ推進委員については、本町におけるスポーツの普及や教育委員会主催事業の運営、各地区のスポーツ事業へのアドバイザー等、多面的活動を実施している。

今後は、各種団体における指導者不足の解消や、団体間のコーディネート、新規事業の開拓が要求されている。

2 スポーツ指導者講習会

講習内容	回数	人員
家庭ハレボール審判講習会	1回	3人

3 体育団体・大会・研修等への助成事業 (単位:円)

No.	内容	金額
1	川崎町体育協会(傘下13団体)	800,000
2	川崎町スポーツ少年団(傘下10団体)	231,000
3	各種競技会出場助成等(ゲートボール・スキー等・BG体験センター)	510,000
4	行政区スポーツレクリエーション(15地区)	416,000

◇No.1～No.2は各種団体及びスポーツ事業実施のための助成であり、スポーツ団体の育成と住民自ら企画運営を行い、広域的な大会を実施している。

◇No.3の各種競技会に出場する助成金については、東北大会以上を対象として交付しており、参加者の負担軽減と本町における競技力向上に成果を上げている。その他B&G体験センター参加助成金を交付し参加者の負担軽減を図っている。

◇No.4については、地域ごとの親睦と融和、健康促進、スポーツ振興と地域コミュニティの促進を図る。

4 開催大会等

月	事業名	参加選手数	延参加人数
7	第5回ベトナム大会	51人	51人
	第2回小学生ベトナム大会	80人	80人
8	2012 B & G 宮城マリンスポーツフェスティバル	16人	16人
	B & G 会長杯第27回町民水泳大会	104人	104人
9	2012みやぎヘルシーふるさとスポーツ祭(柴田町会場)	73人	73人
10	第36回高齢者地区ゲートボール大会	109人	109人
11	第14回かわさきウォークラン大会	197人	197人
	B & G 会長杯第28回近隣市町少年武道大会(柔道)	124人	124人
	B & G 会長杯第28回近隣市町少年武道大会(剣道)	199人	199人
12	B & G 会長杯第21回川崎町小学生ドッジボール大会	126人	126人
1	第27回親子バレーボール大会	281人	281人
	武道一万人寒稽古	31人	31人

5 開催教室

月	事業名	参加人数	延参加人数
5	幼児スポーツ教室(5月～7月 計6回)	14人	84人
7	小学生スイミング教室(7月～8月 計8回)	35人	280人
1	町民スイミング教室(小学生 1月19日)	40人	40人
	町民スイミング教室(小学生 1月26日)	40人	40人

節別内訳						
◆1節・報酬 体育指導員報酬	455,700円	◆12節・役務費 切手代 22,150円	429,897円			
◆2節・給料 職員給料	3,415,500円	スポーツ保険・建物災害共済保険料 407,747円				
◆3節・職員手当 職員手当(うち時間外手当 626,571円)	2,131,494円	◆14節・使用料及び賃借料 高速料・駐車代 26,943円	334,323円			
◆4節・共済費 職員共済組費	1,096,485円	土地借上げ料(防風林) 127,200円				
◆7節・賃金 管理人賃金 1,250,000円 運転手賃金 35,905円	1,285,905円	事務機器等借上料 180,180円				
◆8節・報償費 スポーツ教室講師謝礼 497,000円 各種大会審判員・参加者報償金等 291,400円 各種大会記念品等 501,997円	1,290,397円	◆16節・原材料費 グラウンド用砂	68,250円			
◆9節・旅費 体育指導員費用弁償 37,395円 職員普通旅費 57,120円	94,515円	◆18節・備品購入費 ライジジャケット・テント等	2,891,400円			
◆11節・需要費 消耗品(事務用品・施設管理用品等) 1,444,732円 食糧費(各種大会役員・講師弁当等) 175,422円 印刷製本費(運動笑楽校パンフ) 99,750円 修繕料(暖房機・プール等) 754,467円 賄材料費(寒稽古交流会賄材料) 80,601円	2,554,972円	◆19節・負担金、補助及び交付金 宮城県B&G連絡協議会負担金 50,000円 スポーツ少年団運営事業補助金 231,000円 体育協会運営事業補助金 800,000円 各種大会事業運営助成・B&G体験コース参加助成・上級大会参加助成金 926,100円 宮城ハルニふるさとスポーツ祭負担金 10,000円 全国スポーツ推進委員連合会費 6,500円 大河原地区スポーツ推進協議会負担金 35,500円	2,059,100円			

2 海洋センター費 24,692,000 | 23,760,155 | 23,466,584 | 293,571 | 各種料金改定による光熱水費等の増

事業の内容 海洋センター管理
事業実績・成果 海洋センターの利用状況
主な課題等 民生部門とのタイアップ
成果指標 スポーツ活動を通じた健康増進と青少年の健全育成

◇アリーナ利用状況 (単位:人)						
	大会・行事	教室	学校	スポーツクラブ	一般利用	合計
年間	4,821	1,070	879	7,394	2,280	16,444
◇トレーニングルーム利用状況 (単位:人)						
	大会・行事	教室	学校	スポーツクラブ	一般利用	合計
年間	2,285	1,893	123	3,930	236	8,467
◇会議室利用状況 (単位:人)						
	大会・行事	教室	学校	スポーツクラブ	一般利用	合計
年間	679	19	45	650	430	1,823
◇プール利用状況 (単位:人)						
	大会・行事	教室	学校	スポーツクラブ	一般利用	合計
年間	105	678	754	0	2,345	3,882
◇多目的コート利用状況 (単位:件)						
	大会・行事	教室	学校	スポーツクラブ	一般利用	合計
年間	150	69	710	712	261	1,902
◇総合グラウンド利用状況 (単位:人)						
	大会・行事	教室	学校	スポーツクラブ	一般利用	合計
年間	7,585	35	392	2,057	323	10,392

節別内訳						
◆11節・需要費 消耗品(事務・施設維持管理用品等) 431,207円 燃料費(灯油・ガス・ガソリン代) 733,591円 光熱水費(上下水道料、電気料) 4,775,740円 医薬材料費 16,295円	5,956,833円	◆13節・委託料 センター警備委託料 378,000円 樹木維持管理・プール上屋取付・ガラス・センター床 清掃等施設管理委託料 16,559,760円 施設機器保守料(地下タンク・ホイラー・プールろ過装置・電気工作物等) 685,776円 プール水質検査料 37,800円	17,661,336円			
◆12節・役務費 電話・インターネット使用料	127,076円	◆14節・使用料及び賃借料 NHK放送受信料	14,910円			

3 学校給食費 80,572,000 | 76,461,289 | 80,216,940 | ▲3,755,651 | 児童生徒の減少による賄い材料費の減

事業の内容 小学校4校、中学校2校に調理及び配食。小学校1食230円、中学校1食276円で提供実施。
事業実績・成果 配食数(食)
主な課題等 施設の衛生管理と地元食材の活用
成果指標 成長期の栄養のバランスの必要性を重視した食育の推進

年度	小学校	中学校	調理場等	合計
23年度	98,012	48,595	1,772	148,379
24年度	91,893	48,769	1,874	142,536
増減	△6,119	174	102	△5,843

◇食物アレルギー調査による、児童生徒の健康状況の把握

款項目	科目名	予算現額	H24決算額	H23決算額	前年対比	H23決算額対比に係る主な増減理由
	個別内訳					
	◆1節・報酬 学校給食運営審議会委員日額報酬	21,000円				◆12節・役務費 電話・インターネット使用料 78,279円 テレビリサイクル料 14,490円 建物災害共済保険料 19,373円
	◆2節・給料 職員給料	4,652,700円				◆13節・委託料 警備委託 378,000円、清掃業務委託 90,300円 調理業務委託 15,645,000円 施設機器保守料（消防設備・厨房機器自動ドア・栄養管理システム等）805,896円 給食運搬業務委託 6,720,000円 害虫防除・検便検査委託 90,856円
	◆3節・職員手当等 職員手当	2,649,083円				◆14節・使用料及び賃借料 放送受信料 14,910円 清掃器具借上料 6,300円
	◆4節・共済費 職員共済組費	1,559,412円				◆19節・負担金、補助及び交付金 学校栄養士会負担金 8,000円 県学校給食共同調理場連絡協議会負担金 1,500円
	◆8節・報償費 食育標語コンテスト記念品	12,000円				
	◆9節・旅費 学校給食運営審議会委員旅費 2,700円 研修旅費 11,900円	14,600円				
	◆11節・需要費 消耗品（調理用品・事務用品等）1,796,891円 燃料費（A重油、ガス、灯油等）2,568,802円 光熱水費（上下水道料・電気料）3,198,749円 修繕料（ホブソ・エアコン等）1,383,690円 賄材料費 34,914,175円 医薬材料費 20,000円	43,679,590円				
11	災害復旧費	845,176,000	705,541,877	338,499,670	367,042,207	H23震災復旧関連予算予算繰越に伴う増
	農林水産業 1 施設災害復旧費	185,785,000	117,489,950	84,839,184	32,650,766	H23震災復旧関連予算予算繰越に伴う増
	1 農業 施設 災害 復旧 費	154,084,000	91,326,750	77,140,874	14,185,876	H23震災復旧関連予算予算繰越に伴う増
	事業の内容	主な課題等				
	■農地農業施設災害復旧事業	◇農地・農業用施設の早期復旧				
	事業実績・成果	成果指標 被災した農地・農業用施設の復旧による営農の早期再開				
	平成23年度の東日本大震災及び台風15号の災害復旧工事を繰越事業として行った。 また、24年度台風4号の災害復旧工事を行った。					
	1 平成23年度（補助事業）					
	◇大原前地区他災害復旧工事	2,572,500円				
	◇伊勢原地区他災害復旧工事	4,882,500円				
	◇溜水地区他災害復旧工事	4,252,500円				
	◇石ヶ森地区他災害復旧工事	3,975,000円				
	◇金田地区災害復旧工事	3,200,000円				
	2 平成23年度（単独事業）					
	◇天神地区他災害復旧工事	3,111,500円				
	◇石坂山地区他災害復旧工事	4,425,150円				
	◇長坂山地区他災害復旧工事	3,927,000円				
	◇腹帯地区他災害復旧工事	4,053,000円				
	◇荒田地区他災害復旧工事	3,232,500円				
	◇清水向線災害復旧工事他	5,797,050円				
	3 台風4号災（補助事業）					
	◇大石田地区災害復旧工事他前払金	25,100,000円				
	4 平成24年度（単独事業）					
	◇六方山地区他災害復旧工事	2,547,300円				
	◇笹平山地区他災害復旧工事	1,743,000円				
	◇藤株山地区災害復旧工事他	2,047,500円				
	個別内訳					
	◆7節・賃金 農道・水路復旧に係る作業員賃金	2,434,700円				◆15節・工事請負費 農地等災害復旧工事（震災）11,808,450円 農地等災害復旧工事（H23台風15号）31,620,250円 農地等災害復旧工事（H24台風4号）31,437,800円 ※詳細は上記「事業実績」参照
	◆13節・委託料 台風4号災害復旧測量設計業務委託	10,712,800円				
	◆14節・使用料及び賃借料 農道・水路復旧に係る重機借上	3,312,750円				
2	林業 施設 災害 復旧 費	31,701,000	26,163,200	7,698,310	18,464,890	H23震災復旧関連予算繰越に伴う増
	事業の内容	主な課題等				
	■林業施設災害復旧事業	◇林道の早期復旧				
	事業実績・成果	成果指標 林道施設の復旧による林業生産性の回復				
	平成23年度の東日本大震災及び台風15号による被害の災害復旧工事を繰越事業として行った。 また、24年度の台風4号災の復旧工事を行った。					
	1 平成23年度（補助事業）					

款項目	科目名	予算現額	H24決算額	H23決算額	前年対比	H23決算額対比に係る主な増減理由
		◇林道基石線災害復旧工事			4,515,000円	
		◇林道北沢線災害復旧工事			4,515,000円	
		◇林道羽根坂線災害復旧工事			4,008,900円	
		◇林道砂見沢線災害復旧工事			945,000円	
	2	平成23年度(単独事業)				
		◇林道上の台線他災害復旧工事			2,856,000円	
		◇林道萱塚線他災害復旧工事			997,500円	
		◇林道内野線災害復旧工事他			4,298,700円	
	3	台風4号災				
		◇林道上の台線災害復旧工事			790,650円	
		◇林道小屋の沢線災害復旧工事			784,350円	
		個別内訳				
		◆7節・賃金 林道復旧に係る作業員賃金	694,400円			◆15節・工事請負費 林道災害復旧工事(震災) 4,725,000円
		◆14節・材料及び賃借料 林道復旧に係る重機借上	1,037,400円			林道災害復旧工事(H23台風15号) 17,411,100円 林道災害復旧工事(H24台風4号) 1,575,000円 ※詳細は上記「事業実績」参照
						◆16節・原材料費 災害復旧事業用資材(暗渠、砂利等) 720,300円
公共土木	2 施設災害復旧費	344,877,000	298,109,986	103,322,017	194,787,969	東日本大震災による繰越工事の増
1 道路	橋梁等災害復旧費	344,877,000	298,109,986	103,322,017	194,787,969	東日本大震災による繰越工事の増
		事業の内容		主な課題等		
		■道路橋梁災害復旧事業		◇大規模な災害であるため、施工業者及び資材等の確保が困難		
		事業実績・成果		成果指標		災害拡大の抑止措置と住民生活環境の復旧整備
	1	平成23年3月11日発生東北地方太平洋沖地震災害による公共土木施設災害復旧事業の実施				
		◇(町単) 町道小野・中町線道路災害復旧測量設計業務委託			451,500円	
		◇(23災第11443号) 町道前川・枇杷落線他道路災害復旧工事(復旧延長 L=80.4m)			781,950円	
		◇(23災第11423号他) 町道上石丸・内野線他道路災害復旧工事(復旧延長 L=606.2m)			18,150,300円	
		◇(23災第11441号他) 町道みちのく公園線道路災害復旧工事(復旧延長 L=557.4m)			37,485,000円	
		◇(23災第11410号他) 町道大柳・前川線他道路災害復旧工事(復旧延長 L=586.7m)			30,498,300円	
		◇(23災第11406号他) 町道大柳・北川線他道路災害復旧工事(復旧延長 L=459m)			26,175,450円	
		◇(23災第11401号他) 町道音無・末沢線他道路災害復旧工事(復旧延長 L=901.6m)			40,530,000円	
		◇(23災第11411号他) 町道みちのく公園線道路災害復旧工事(復旧延長 L=425.7m)			24,903,900円	
		◇(23災第11418号他) 町道みちのく公園線道路災害復旧工事(復旧延長 L=100m)			5,572,500円	
		◇(23災第11422号) 町道上石丸・内野線道路災害復旧工事(復旧延長 L=271m)			6,070,000円	
		◇(23災第11432号) 町道大柳・前川線道路災害復旧工事(復旧延長 L=37m)			5,064,500円	
		◇(23災第11407号他) 町道大柳・北川線他道路災害復旧工事(復旧延長 L=264m)			7,840,000円	
		◇(23災第11440号他) 町道川崎・小野線他道路災害復旧工事(復旧延長 L=534m)			12,815,000円	
		◇(23災第11433号他) 町道小野・中町線他道路災害復旧工事(復旧延長 L=669m)			27,869,100円	
		◇(町単) 町道湯坪線道路災害復旧工事(復旧延長 L=459m)			5,533,500円	
		◇(町単) 町道羽根坂・浪形線他道路災害復旧工事(復旧延長 L=39m)			1,438,050円	
		◇(町単) 町道みちのく公園線道路災害復旧付帯工事(復旧延長 L=110m)			1,575,000円	
		◇(町単) 町道大柳・前川線他道路災害復旧付帯工事(復旧延長 L=156m)			3,045,000円	
		◇(町単) 町道北向・釜房線道路災害復旧工事(復旧延長 L=59m)			2,257,500円	
		◇(町単) 町道小野・中町線道路災害復旧工事(復旧延長 L=82m)			4,200,000円	
		◇(町単) 町道川崎・小野線道路災害復旧付帯工事(復旧延長 L=382m)			5,439,000円	
		◇(町単) 町道音無・末沢線他道路災害復旧工事(復旧箇所 6箇所)			4,641,000円	
		◇(町単) 町道小野・中町線(その1) 他道路災害復旧付帯工事(復旧延長 L=38m)			945,000円	
		◇(町単) 町道小野・中町線(その2) 他道路災害復旧付帯工事(復旧延長 L=9m)			2,509,500円	
		◇(町単) 町道上石丸・内野線他道路災害復旧付帯工事(復旧箇所 8箇所)			1,365,000円	
		◇(町単) 町道草井刈線道路災害復旧工事(復旧延長 L=24m)			2,215,500円	
		◇(町単) 町道小松倉線道路災害復旧工事(復旧延長 L=186m)			2,089,500円	
		◇(町単) 町道北川原山14号線道路災害復旧付帯工事(復旧延長 L=51m)			1,312,500円	
		◇(町単) 町道大柳・前川線道路災害復旧追加暗渠工事(復旧延長 L=44m)			183,750円	
		◇(町単) 町道大柳・前川線道路災害復旧付帯工事(残土処理 V=246m ³)			942,900円	
		◇(町単) 町道柳生川線他道路災害路肩補修工事(復旧箇所 7箇所)			186,943円	
		◇(町単) 町道みちのく公園線道路災害仮設防護柵設置・撤去工事(L=434m)			479,020円	
	2	平成23年9月19～23日にかけての台風15号災害による公共土木施設災害復旧事業の実施				
		◇(23災第11443号) 町道前川・枇杷落線他道路災害復旧工事(復旧延長 L=80.4m)			4,197,900円	
		◇(町単) 町道羽根坂・浪形線他道路災害復旧工事(復旧延長 L=40m)			1,886,600円	
		◇(町単) 町道前川・枇杷落線道路災害復旧工事(復旧延長 L=60m)			3,465,000円	
	3	平成24年6月19～20日にかけての台風4号災害による公共土木施設災害復旧事業の実施				
		◇(町単) 町道北向・釜房線道路災害復旧測量設計業務委託			472,500円	
		◇(町単) 町道北向・釜房線道路災害復旧工事			2,500,000円	

款項目	科目名	予算現額	H24決算額	H23決算額	前年対比	H23決算額対比に係る主な増減理由
	節別内訳					
	◆7節・賃金 道路等復旧に係る作業員賃金		87,400円			◆15節・工事請負費 296,164,163円 町道災害復旧工事（震災）284,114,663円
	◆11節・需用費 消耗品費（事務用品等）		638,197円			町道災害復旧工事（H23台風15号）9,549,500円 町道災害復旧工事（H24台風4号）2,500,000円 ※詳細は上記「事業実績」参照
	◆13節・委託料 災害復旧事業測量設計委託（震災）451,500円 災害復旧事業測量設計委託（台風4号）472,500円		924,000円			◆16節・原材料費 69,300円 災害復旧事業用資材
	◆14節・使用料及び賃借料 町道復旧に係る重機借上		226,926円			
文教施設	3 災害復旧費	61,611,000	61,558,666	90,487,647	▲ 28,928,981	東日本大震災による学校施設の復旧工事
	1 公立学校施設災害復旧費	61,611,000	61,558,666	55,636,047	5,922,619	繰越事業のため増減なし
	事業の内容					主な課題等 ◇なし
	■公立学校施設災害復旧事業					
	事業実績・成果					成果指標 早急な現形復旧
	東日本大震災による公立学校施設の復旧繰越工事を行った。					
	◇川崎中学校災害復旧工事（繰越） 35,875,000円		◇本砂金小・支倉小・川内小災害復旧工事			
	◇川崎中学校災害復旧工事監理業務委託（繰越） 2,205,000円		監理業務委託		1,155,000円	
	◇川崎中学校仮教室設置・解体工事（繰越） 4,725,000円		◇本砂金小災害復旧付帯工事		926,100円	
			(植木伐採・移植)			
	◇本砂金小・支倉小・川内小災害復旧（繰越） 15,368,000円					
	節別内訳					
	◆11節・需用費 消耗品（事務用品等）		183,960円			◆15節・工事請負費 56,894,100円 本砂金小他2校災害復旧工事 16,294,100円 川崎中災害復旧工事 40,600,000円 ※詳細は上記「事業実績」参照
	◆13節・委託料 本砂金小他2校災害復旧設計業務 1,155,000円 川崎中災害復旧設計業務委託 2,205,000円		3,360,000円			◆22節・補償補填及び賠償金 1,120,606円 本砂金小災害復旧工事支障電柱移転料
社会	2 教育施設災害復旧費	0	0	34,851,600	▲ 34,851,600	H23海洋センター災害復旧工事完了による減
	事業の内容					主な課題等
	事業実績・成果					成果指標
	※事業なし					
	節別内訳					
厚生労働	4 施設災害復旧費	13,072,000	12,643,050	0	12,643,050	H23震災復旧関連予算繰越等に伴う増
	1 民生施設災害復旧費	13,072,000	12,643,050	0	12,643,050	H23震災復旧関連予算繰越等に伴う増
	事業の内容					主な課題等 ◇なし
	■保健衛生施設災害復旧事業					
	事業実績・成果					成果指標 災害拡大の抑止措置と住民生活環境の復旧整備
	東日本大震災等により被災した川崎町医療福祉センターの災害復旧事業					
	◇事業費 11,173,050円については、平成23年度からの繰越事業					
	◇事業費 1,470,000円は、平成24年4月3・4日の強風災害による災害復旧事業					
	節別内訳					
	◆13節・委託料 災害復旧事業設計委託		966,000円			◆15節・工事請負費 11,677,050円 医療福祉センター災害復旧工事 10,207,050円 やすらぎの湯木柵復旧工事 1,470,000円 ※詳細は上記「事業実績」参照
その他公共	5 施設・公用施設災害復旧費	239,831,000	215,740,225	59,850,822	155,889,403	H23震災復旧関連予算繰越に伴う増
	1 その他公共施設・公用施設災害復旧費	239,831,000	215,740,225	59,850,822	155,889,403	H23震災復旧関連予算繰越に伴う増
	事業の内容					主な課題等 ◇なし
	■その他公共施設災害復旧事業					
	事業実績・成果					成果指標 災害拡大の抑止措置と住民生活環境の復旧整備
	東日本大震災に係る繰越事業、4月低気圧災害及び5月豪雨災害によるその他公共施設の復旧工事を行った。					
	1 観光施設					
	◇セントメリースキー場スキーウェイリフト降り場パネル貼り修繕 29,800円（物件費の修繕）					
	◇セントメリースキー場リフト降り場監視室他改修工事 877,800円					
	◇青根洋館屋根修繕工事 334,950円					

款項目	科目名	予算現額	H24決算額	H23決算額	前年対比	H23決算額対比に係る主な増減理由																																																								
				315,000円																																																										
	2 公園・緑地等																																																													
	◇セト川-スキー場テラス階段防水工事			315,000円																																																										
	◇支倉台地区緑地法面災害復旧工事 (その2)			924,000円																																																										
	◇支倉台地区緑地法面災害復旧工事 (その3)			871,500円																																																										
	◇城山公園法面崩落応急工事			373,800円																																																										
	3 その他																																																													
	◇役場庁舎3階災害復旧工事			2,278,500円																																																										
	◇防災無線整備工事			201,285,000円																																																										
節別内訳																																																														
	◆11節・需用費		1,386,400円																																																											
	消耗品費 (事務用品) 831,600円※総務課所管																																																													
	修繕料 (スキー場リフト) 29,800円※産振課所管																																																													
	修繕料 (防災無線) 525,000円※総務課所管																																																													
	◆13節・委託料		6,226,500円																																																											
	城山公園災害復旧設計業務委託 441,000円																																																													
	※建設水道課所管																																																													
	防災無線災害復旧設計業務委託 5,565,000円																																																													
	※総務課所管																																																													
	防災無線支障木等伐採業務委託 220,500円																																																													
	※総務課所管																																																													
12	公債費	385,431,000	385,330,537	432,994,359	▲ 47,663,822	地方債発行の抑制による減																																																								
1	公債費	385,431,000	385,330,537	432,994,359	▲ 47,663,822	地方債発行の抑制による減																																																								
	1 元金	348,098,000	348,097,231	389,493,954	▲ 41,396,723	公債費ピーク経過による減																																																								
<p>■長期債元金償還金 ◇公債費の高水準化</p> <p>事業実績・成果 成果指標 借入金の適正な償還 (指針に基づく償還金の抑制措置検証)</p> <p>◇借入先別元金償還金内訳</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>借入先</th> <th>金額</th> <th>資金区分</th> <th>構成比</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>◇財政融資</td> <td>208,124,110円</td> <td rowspan="2">公的資金</td> <td>59.8</td> </tr> <tr> <td>◇地方公共団体金融機構</td> <td>27,566,355円</td> <td>7.9</td> </tr> <tr> <td>◇日本郵政公社</td> <td>82,114,766円</td> <td>郵貯・簡保資金</td> <td>23.6</td> </tr> <tr> <td>◇七十七銀行</td> <td>3,320,000円</td> <td rowspan="4">銀行等引受資金</td> <td>1.0</td> </tr> <tr> <td>◇仙南信用金庫</td> <td>4,700,000円</td> <td>1.3</td> </tr> <tr> <td>◇みやぎ仙南農協</td> <td>17,138,000円</td> <td>4.9</td> </tr> <tr> <td>◇共済組合等</td> <td>5,134,000円</td> <td>1.5</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>348,097,231円</td> <td></td> <td>100.0</td> </tr> </tbody> </table> <p>◇元金償還金の推移 (平成13~24年度)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>H13</th> <th>H14</th> <th>H15</th> <th>H16</th> <th>H17</th> <th>H18</th> <th>H19</th> <th>H20</th> <th>H21</th> <th>H22</th> <th>H23</th> <th>H24</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>412,148,521円</td> <td>429,737,064円</td> <td>507,319,541円 (431,619,541)</td> <td>550,584,800円</td> <td>469,176,733円 (436,684,800)</td> <td>483,802,520円</td> <td>491,133,714円</td> <td>499,660,735円</td> <td>420,383,163円</td> <td>402,352,636円</td> <td>389,493,954円 (380,093,954)</td> <td>348,097,231円</td> </tr> </tbody> </table> <p>※ H15・H16・H23下段の()は、下記借換債に伴う繰上償還分を除いた金額。 参考) 借換債 H15=75,700,000円、H16=113,900,000円、H23=9,400,000円</p>							借入先	金額	資金区分	構成比	◇財政融資	208,124,110円	公的資金	59.8	◇地方公共団体金融機構	27,566,355円	7.9	◇日本郵政公社	82,114,766円	郵貯・簡保資金	23.6	◇七十七銀行	3,320,000円	銀行等引受資金	1.0	◇仙南信用金庫	4,700,000円	1.3	◇みやぎ仙南農協	17,138,000円	4.9	◇共済組合等	5,134,000円	1.5	計	348,097,231円		100.0	H13	H14	H15	H16	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	412,148,521円	429,737,064円	507,319,541円 (431,619,541)	550,584,800円	469,176,733円 (436,684,800)	483,802,520円	491,133,714円	499,660,735円	420,383,163円	402,352,636円	389,493,954円 (380,093,954)	348,097,231円
借入先	金額	資金区分	構成比																																																											
◇財政融資	208,124,110円	公的資金	59.8																																																											
◇地方公共団体金融機構	27,566,355円		7.9																																																											
◇日本郵政公社	82,114,766円	郵貯・簡保資金	23.6																																																											
◇七十七銀行	3,320,000円	銀行等引受資金	1.0																																																											
◇仙南信用金庫	4,700,000円		1.3																																																											
◇みやぎ仙南農協	17,138,000円		4.9																																																											
◇共済組合等	5,134,000円		1.5																																																											
計	348,097,231円		100.0																																																											
H13	H14	H15	H16	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24																																																			
412,148,521円	429,737,064円	507,319,541円 (431,619,541)	550,584,800円	469,176,733円 (436,684,800)	483,802,520円	491,133,714円	499,660,735円	420,383,163円	402,352,636円	389,493,954円 (380,093,954)	348,097,231円																																																			
節別内訳																																																														
	◆23節・償還金、利子及び割引料		348,097,231円																																																											

款項目	科目名	予算現額	H24決算額	H23決算額	前年対比	H23決算額対比に係る主な増減理由																																
2	利子	37,333,000	37,233,306	43,500,405	▲ 6,267,099	公債費ピーク経過による減																																
	事業の内容	■長期債利子償還金 ◇地方債発行金利の上昇 主な課題等																																				
	事業実績・成果	成果指標 借入金の適正な償還（指針に基づく償還金の抑制措置検証）																																				
	借入先別利子償還金内訳	<table border="1"> <thead> <tr> <th>借入先</th> <th>金額</th> <th>資金区分</th> <th>構成比</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>◇財政融資</td> <td>22,095,051円</td> <td rowspan="2">公的資金</td> <td>59.3</td> </tr> <tr> <td>◇地方公共団体金融機構</td> <td>5,755,122円</td> <td>15.5</td> </tr> <tr> <td>◇日本郵政株式会社</td> <td>6,369,609円</td> <td>郵貯・簡保資金</td> <td>17.1</td> </tr> <tr> <td>◇七十七銀行</td> <td>52,988円</td> <td rowspan="4">銀行等引受資金</td> <td>0.1</td> </tr> <tr> <td>◇仙南信用金庫</td> <td>29,271円</td> <td>0.1</td> </tr> <tr> <td>◇みやぎ仙南農協</td> <td>2,845,608円</td> <td>7.6</td> </tr> <tr> <td>◇共済組合等</td> <td>85,657円</td> <td>0.2</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>37,233,306円</td> <td></td> <td>100.0</td> </tr> </tbody> </table>					借入先	金額	資金区分	構成比	◇財政融資	22,095,051円	公的資金	59.3	◇地方公共団体金融機構	5,755,122円	15.5	◇日本郵政株式会社	6,369,609円	郵貯・簡保資金	17.1	◇七十七銀行	52,988円	銀行等引受資金	0.1	◇仙南信用金庫	29,271円	0.1	◇みやぎ仙南農協	2,845,608円	7.6	◇共済組合等	85,657円	0.2	計	37,233,306円		100.0
借入先	金額	資金区分	構成比																																			
◇財政融資	22,095,051円	公的資金	59.3																																			
◇地方公共団体金融機構	5,755,122円		15.5																																			
◇日本郵政株式会社	6,369,609円	郵貯・簡保資金	17.1																																			
◇七十七銀行	52,988円	銀行等引受資金	0.1																																			
◇仙南信用金庫	29,271円		0.1																																			
◇みやぎ仙南農協	2,845,608円		7.6																																			
◇共済組合等	85,657円		0.2																																			
計	37,233,306円		100.0																																			
	利子償還金の推移（平成13～24年度）	<table border="1"> <thead> <tr> <th>H13</th> <th>H14</th> <th>H15</th> <th>H16</th> <th>H17</th> <th>H18</th> <th>H19</th> <th>H20</th> <th>H21</th> <th>H22</th> <th>H23</th> <th>H24</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>137,500,241円</td> <td>126,180,075円</td> <td>116,553,685円</td> <td>101,591,613円</td> <td>93,624,409円</td> <td>85,739,206円</td> <td>77,543,060円</td> <td>68,111,474円</td> <td>58,752,467円</td> <td>51,044,377円</td> <td>43,500,405円</td> <td>37,233,306円</td> </tr> </tbody> </table> ※H16の金額には、短期債（一時借入金）利子87,397円を含む。					H13	H14	H15	H16	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	137,500,241円	126,180,075円	116,553,685円	101,591,613円	93,624,409円	85,739,206円	77,543,060円	68,111,474円	58,752,467円	51,044,377円	43,500,405円	37,233,306円								
H13	H14	H15	H16	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24																											
137,500,241円	126,180,075円	116,553,685円	101,591,613円	93,624,409円	85,739,206円	77,543,060円	68,111,474円	58,752,467円	51,044,377円	43,500,405円	37,233,306円																											
	節別内訳	◆23節・償還金、利子及び割引料 37,233,306円																																				
13	諸支出金	1,000	0	0	0	なし																																
	1 普通財産取得費	1,000	0	0	0	なし																																
	1 普通財産取得費	1,000	0	0	0	なし																																
	事業の内容	科目設定のみ 主な課題等 ◇なし																																				
	事業実績・成果	成果指標 土地購入費等なし																																				
14	予備費	1,700,000	0	0	0	なし																																
	1 予備費	1,700,000	0	0	0	なし																																
	1 予備費	1,700,000	0	0	0	なし																																
	事業の内容	■緊急かつ突発的事業経費への充用 主な課題等 ◇なし																																				
	事業実績・成果	成果指標 充当先事業による ◇やすらぎの湯ホップ 応急修繕に係る充用措置 5,683,000円 ◇川崎中学校地下受水層応急修繕に係る充用措置 893,000円 ◇火災見舞金に係る充用措置 300,000円 ◇町民バス応急修繕に係る充用措置 617,000円 ◇その他の緊急突発的事案に係る充用措置 807,000円																																				
	充用額合計	8,300,000円																																				
歳出合計		5,667,334,000	5,207,494,493	5,175,748,214	31,746,279	決算増減率(%) 0.61																																

国民健康保険特別会計

■事業実績・成果

歳入合計1,158,667,767円、歳出合計1,158,667,767円で収支差引額は0円である。

歳入不足を補うために、法定外繰入金として昨年度より551,663円少ない50,149,575円を一般会計から繰り入れた。

被保険者数は、昨年度と比較して116人少ない3,100人となり、内訳は、一般被保険者が2,889人、退職被保険者が211人で、うち65歳から74歳までの前期高齢者が813人、未就学児は82人である。

当該期間における被保険者の医療費は1,026,971,642円で昨年度より0.5%、金額にして4,650,153円増加し、被保険者一人当たりでは、4.2%増の331,281円となった。

保健事業では、特定健診の受診者が1,197人、受診率は58.8%となり前年度から僅かながら受診率が向上した。また、後期高齢者健康診査の受診者は540人で受診率は34.6%である。

◇目標

- ・被保険者資格の適用の適正化に努める。
- ・保険税の収納率の更なる向上に努める。
- ・予防事業の推進と特定健診の受診率向上と特定保健指導の修了率向上に努め、医療費の抑制を図る。

歳入

(単位：円)

款	項目	項目名	予算現額	H24決算額	H23決算額	増減額	増減理由と事業内容等
01	国民健康保険税	国民健康保険税	247,562,000	255,880,868	254,031,104	1,849,764	
		01 一般被保険者国民健康保険税	227,381,000	234,612,004	232,212,500	2,399,504	収納率向上による増
		02 退職被保険者等国民健康保険税	20,181,000	21,268,864	21,818,604	▲ 549,740	所得水準の低下による減
02	分担金及び負担金	負担金	3,459,000	3,604,198	3,483,459	120,739	後期健診受診者の増による
		01 保健事業負担金	3,459,000	3,604,198	3,483,459	120,739	特定健診受診者負担金 963,200円 後期高齢者健診負担金2,640,998円
03	使用料及び手数料	手数料	180,000	237,000	227,100	9,900	
		01 総務手数料	180,000	237,000	227,100	9,900	保険税督促手数料
		01 国庫支出金	394,291,000	409,257,173	404,785,763	4,471,410	
04	国庫負担金	01 事務費負担金	0	0	0	0	
		02 医療給付費等国庫負担金	235,326,000	246,673,073	276,312,899	▲ 29,639,826	国庫負担率の減による
		03 高額医療費共同事業費負担金	8,250,000	8,250,468	4,759,915	3,490,553	高額医療費の増による
		02 国庫補助金	150,715,000	154,333,632	123,712,949	30,620,683	
		01 財政調整交付金	148,180,000	151,754,000	120,149,000	31,605,000	特別事業の実施による増
		02 特別対策事業費国庫補助金	2,533,000	2,579,632	1,883,949	695,683	特定健診国庫補助金 2,513,000円 出産育児一時金補助金 20,000円 高齢者医療円滑運営費補助46,632円
		04 介護従事者処遇改善臨時特例交付金	1,000	0	0	0	
		05 災害臨時特例補助金	1,000	0	1,680,000	▲ 1,680,000	
05	療養給付費交付金	療養給付費交付金	283,521,000	285,196,116	241,836,154	43,359,962	
		01 療養給付費交付金	283,521,000	285,196,116	241,836,154	43,359,962	前期高齢者医療費の増による
06	県支出金	県補助金	73,739,000	83,557,420	67,058,915	16,498,505	
		01 特定健診県補助金	4,631,000	4,631,952	1,694,000	2,937,952	被災者健康支援事業の追加による増
		09 乳幼児医療費補助金	263,000	263,000	0	263,000	
		01 県負担金	69,108,000	78,925,468	65,364,915	13,560,553	財政調整交付金の増
		02 高額医療費共同事業費負担金	8,250,000	8,250,468	4,759,915	3,490,553	高額医療費の増による
07	財産収入	財産運用収入	1,000	0	0	0	
		01 利子及び配当金	1,000	0	0	0	
		02 繰入金	184,422,000	112,023,253	128,040,988	▲ 16,017,735	
08	基金繰入金	01 基金繰入金	1,000	0	0	0	
		02 他会計繰入金	184,421,000	112,023,253	128,040,988	▲ 16,017,735	
		01 一般会計繰入金	184,421,000	112,023,253	128,040,988	▲ 16,017,735	うち運営赤字補てん 50,150千円
09	繰越金	繰越金	2,000	0	0	0	
		01 繰越金	2,000	0	0	0	前年度繰越金なし
01	諸収入	延滞金・加算金及び過料	8,645,000	8,911,739	13,121,385	▲ 4,209,646	返納金の減
		01 一般被保険者延滞金	1,022,000	1,262,455	1,530,234	▲ 267,779	
		02 退職被保険者等延滞金	1,021,000	1,262,455	1,530,234	▲ 267,779	一般被保険者延滞金の減
		01 預金利子	1,000	0	0	0	
		02 預金利子	1,000	155	168	▲ 13	
		01 預金利子	1,000	155	168	▲ 13	
	雑入	7,622,000	7,649,129	11,590,983	▲ 3,941,854		

款項目	項目名	予算現額	H24決算額	H23決算額	増減額	増減理由と事業内容等
10	01 一般被保険者第三者納付金	30,000	30,492	234,754	▲ 204,262	
	03 02 退職被保険者等第三者納付金	1,000	0	0	0	
	03 03 一般被保険者返納金	7,265,000	7,265,722	11,340,152	▲ 4,074,430	過誤納診療報酬等返還金の減
	04 退職被保険者等返納金	1,000	0	16,077	▲ 16,077	過誤納診療報酬等返還金の減
	05 雑入	325,000	352,915	0	352,915	
歳入合計		1,195,822,000	1,158,667,767	1,112,584,868	46,082,899	

歳出

(単位：円)

款項目	項目名	予算現額	H24決算額	H23決算額	増減額	増減理由と事業内容等
01	総務費	13,750,000	13,000,021	12,720,957	279,064	
	01 総務管理費	6,367,000	5,849,491	5,701,146	148,345	
	01 01 一般管理費	6,367,000	5,849,491	5,701,146	148,345	保険給付関係経費
	02 徴税費	7,202,000	7,052,330	6,934,361	117,969	
	01 01 賦課徴収費	7,202,000	7,052,330	6,934,361	117,969	保険税徴収経費
03	運営協議会費	181,000	98,200	85,450	12,750	
	01 運営協議会費	181,000	98,200	85,450	12,750	国保運営協議会経費、委員報酬等
02	保険給付費	682,399,000	656,825,335	680,786,759	▲ 23,961,424	一般被保険者療養給付費の減
	療養諸費	559,153,000	535,850,119	568,944,117	▲ 33,093,998	
	01 一般被保険者療養給付費	502,934,000	483,349,247	519,557,753	▲ 36,208,506	一般分延べ 37,945件
	02 退職被保険者等療養給付費	44,493,000	41,461,382	37,952,004	3,509,378	退職分延べ 3,509件
	03 一般被保険者療養費	9,324,000	8,769,135	9,142,096	▲ 372,961	一般分延べ 950件
02	04 退職被保険者等療養費	665,000	630,310	642,744	▲ 12,434	退職分延べ 90件
	05 審査支払手数料	1,737,000	1,640,045	1,649,520	▲ 9,475	国保連合会への支払い
	高額療養諸費	114,604,000	114,076,452	108,202,642	5,873,810	
	01 一般被保険者高額療養費	110,593,000	110,300,308	105,050,477	5,249,831	一般分延べ 1,485件
	02 退職被保険者等高額療養費	3,951,000	3,776,144	3,152,165	623,979	退職分延べ 35件
03	03 一般高額・介護合算高額療養費	50,000	0	0	0	
	04 退職高額・介護合算高額療養費	10,000	0	0	0	
	移送費	2,000	0	0	0	
04	01 一般被保険者移送費	1,000	0	0	0	
	02 退職被保険者等移送費	1,000	0	0	0	
04	出産育児諸費	7,140,000	5,998,764	2,490,000	3,508,764	
	01 出産育児一時金	7,140,000	5,998,764	2,490,000	3,508,764	13件×420,000円/件 1件×390,000円/件
05	葬祭諸費	1,500,000	900,000	1,150,000	▲ 250,000	
	01 葬祭費	1,500,000	900,000	1,150,000	▲ 250,000	国保分葬祭費18件 50,000円/件
03	後期高齢者支援金等	152,197,000	152,195,596	148,435,935	3,759,661	
	後期高齢者支援金等	152,197,000	152,195,596	148,435,935	3,759,661	
	01 後期高齢者支援金	152,032,000	152,031,828	147,982,807	4,049,021	後期高齢者医療費の増による
	02 後期高齢者支援金事務費拠出金	12,000	11,884	14,568	▲ 2,684	
	03 前期高齢者医療費納付金	141,000	140,321	424,323	▲ 284,002	
04	04 前期高齢者事務費納付金	12,000	11,563	14,237	▲ 2,674	
	老人保健拠出金	11,000	8,386	9,012	▲ 626	
	老人保健拠出金	11,000	8,386	9,012	▲ 626	
	01 老人保健医療費拠出金	1,000	0	0	0	
05	02 老人保健事業拠出金	1,000	0	0		
	03 老人保健事務費拠出金	9,000	8,386	9,012	▲ 626	
	介護納付金	77,549,000	77,548,622	73,891,176	3,657,446	
06	介護納付金	77,549,000	77,548,622	73,891,176	3,657,446	
	01 介護納付金	77,549,000	77,548,622	73,891,176	3,657,446	介護給付費額の増による
06	共同事業拠出金	180,310,000	180,308,722	145,243,396	35,065,326	
	共同事業拠出金	180,310,000	180,308,722	145,243,396	35,065,326	
	01 高額医療費拠出金	33,002,000	33,001,874	19,039,661	13,962,213	高額医療費の増による
	02 財政安定化共同事業拠出金	147,307,000	147,306,565	126,203,287	21,103,278	
03 其他共同事業拠出金	1,000	283	448	▲ 165		

款	項目	項目名	予算現額	H24決算額	H23決算額	増減額	増減理由と事業内容等
07		保健事業費	17,528,000	17,205,631	17,180,097	25,534	
	01	保健事業費	17,528,000	17,205,631	17,180,097	25,534	
	01	保健衛生普及費	17,528,000	17,205,631	17,180,097	25,534	特定健診委託費の増
08		基金積立金	1,000	0	0	0	
	01	基金積立金	1,000	0	0	0	
	01	財政調整基金積立金	1,000	0	0	0	
09		公債費	1,000	0	0	0	
	01	一般公債費	1,000	0	0	0	
	01	利子	1,000	0	0	0	
10		諸支出金	62,122,000	61,575,454	34,317,536	27,257,918	
		償還金及び還付加算金	62,122,000	61,575,454	34,317,536	27,257,918	
	01	一般被保険者保険税還付金	1,500,000	1,009,100	500,583	508,517	
	02	退職被保険者等保険税還付金	50,000	0	1,917	▲ 1,917	
	03	償還金	23,249,000	23,246,354	30,031,036	▲ 6,784,682	療養給付費国庫負担金実績額確定等による
	04	一般被保険者還付加算金	1,000	0	0	0	
	05	退職被保険者等還付加算金	1,000	0	0	0	
	02	01 延滞金	1,000	0	0	0	
	03	01 他会計繰出金	37,320,000	37,320,000	3,784,000	33,536,000	病院事業繰出金
	11		予備費	9,954,000	0	0	0
	01	予備費	9,954,000	0	0	0	
	01	予備費	9,954,000	0	0	0	
歳出合計			1,195,822,000	1,158,667,767	1,112,584,868	46,082,899	
歳入・歳出差引き			0	0	0	0	

後期高齢者医療保険特別会計

■事業実績・成果

歳入合計71,440,191円、歳出合計71,440,191円で収支差引額は0円である。
 平成24年度末における被保険者数は1,607人、うち障害認定者は34人で、被保険者1人当たりの保険料は調定額ベースで約26,628円となった。
 保険料全体の収納率は98.0%で、内現年度分は98.9%、滞納繰越分は35.9%である。
 平成20年度から施行された本医療制度は、平成24年度において5年目を迎え、当該年度中における制度の大幅な改正等がなかったことから、一般管理費等の事務的経費の歳出は大きく変化しなかったが、本医療制度を含めた社会保障制度の見直しが現在国において議論がなされているため、今後の動向が懸念される。

◇目標

- ・ 保険料の収納率向上を図るため口座振替納付を推進する。
- ・ 税務部局と連携し滞納額減少に努める。

歳入

(単位：円)

款	項目	項目名	予算現額	H24決算額	H23決算額	増減額	増減理由と事業内容等
01	01	後期高齢者医療保険料	44,225,000	42,579,404	39,173,496	3,405,908	
		後期高齢者医療保険料	44,225,000	42,579,404	39,173,496	3,405,908	収納率約98.0%
		01 特別徴収保険料	31,302,000	31,159,000	29,348,100	1,810,900	特別徴収の推進による増
		02 普通徴収保険料	12,923,000	11,420,404	9,825,396	1,595,008	現年度分保険料：11,177,200円 滞納繰り越し分：243,204円
02	01	使用料及び手数料	20,000	17,200	14,700	2,500	
		手数料	20,000	17,200	14,700	2,500	
		01 督促手数料	20,000	17,200	14,700	2,500	
03	01	繰入金	28,806,000	28,646,487	27,734,523	911,964	
		他会計繰入金	28,806,000	28,646,487	27,734,523	911,964	
		01 一般会計繰入金	28,806,000	28,646,487	27,734,523	911,964	事務費繰入金 2,346,521円 保険基盤安定繰入金26,299,966円
04	01	繰越金	1,000	0	5,500	▲ 5,500	
		繰越金	1,000	0	5,500	▲ 5,500	
		01 繰越金	1,000	0	5,500	▲ 5,500	
05	01	諸収入	193,000	197,100	4,200	192,900	
		延滞金・加算金及び過料	9,000	12,000	4,200	7,800	
		01 延滞金	9,000	12,000	4,200	7,800	
		02 預金利子	1,000	0	0	0	
		01 預金利子	1,000	0	0	0	
		03 雑入	183,000	185,100	0	185,100	過年度分保険料還付金
05	01	雑入	183,000	185,100	0	185,100	
		01 雑入	183,000	185,100	0	185,100	
歳入合計			73,245,000	71,440,191	66,932,419	4,507,772	

歳出

(単位：円)

款	項目	項目名	予算現額	H24決算額	H23決算額	増減額	増減理由と事業内容等
01	01	総務費	2,220,000	1,742,205	1,902,819	▲ 160,614	
		総務管理費	1,864,000	1,647,099	1,705,697	▲ 58,598	
		01 一般管理費	1,864,000	1,647,099	1,705,697	▲ 58,598	電算委託料等の減による
		02 徴収費	356,000	95,106	197,122	▲ 102,016	
02	01	徴収費	356,000	95,106	197,122	▲ 102,016	納税組合報償費等
		後期高齢者医療広域連合納付金	70,525,000	69,506,486	65,013,000	4,493,486	
		後期高齢者医療広域連合納付金	70,525,000	69,506,486	65,013,000	4,493,486	保険料分 43,206,520円 保険基盤安定負担金分 26,299,966円
03	01	諸支出金	500,000	191,500	16,600	174,900	
		償還金及び還付加算金	500,000	191,500	16,600	174,900	
		01 保険料還付金	500,000	191,500	16,600	174,900	過年度分保険料還付金
04	01	予備費	0	0	0	0	
		予備費	0	0	0	0	
		01 予備費	0	0	0	0	
歳出合計			73,245,000	71,440,191	66,932,419	4,507,772	
歳入・歳出差引き			0	0	0	0	

介護保険特別会計

■事業実績・成果

歳入合計943,013,053円 歳出合計918,396,502円 差引額24,616,551円となった。

歳出合計では、前年度より17,739,987円 2.0%の増加となった。

この内訳として、介護給付費全体で20,299,689円2.4%の増加、この介護給付費のうち、介護サービス等諸費で12,841,282円の増、介護予防サービス等諸費で4,485,008円の増、高額介護サービス費等で1,255,391円の増、その他諸費で700円の増、特定入所者介護サービス費では1,564,206円の増となっている。また、地域支援事業費728,783円の減となった。

24年度末における被保険者は2,716人、要介護認定者数は483人、サービス受給者延数は5,185人で、23年度末と比較すると、被保険者数で57人、2.1%の増、要介護認定者数で2人 0.4%の減、サービス受給者延数で40人 0.8%の増となった。

要介護認定者数はわずかに減少したものの、介護給付費は増加の傾向にあり適正な財政運営と介護予防の積極的な

◇目標

- ・介護予防事業及び高齢者自立支援事業の展開により、介護給付費を圧縮する。
- ・介護保険料負担率（介護給付に対する割合）を堅持する。
- ・地域人材の活用を通して地域支援活動を強化する。

歳入

（単位：円）

款	項目	項目名	予算現額	H24決算額	H23決算額	増減額	増減理由と事業内容等	
01	介護保険料		154,558,000	155,455,729	129,407,455	26,048,274	調定額の増	
	01	介護保険料	154,558,000	155,455,729	129,407,455	26,048,274	現年度収納率 98.4%	
	01	第1号被保険者保険料	154,558,000	155,455,729	129,407,455	26,048,274	現年度154,948,977円・過年度分506,752円	
02	分担金及び負担金		1,260,000	1,260,900	1,324,200	▲ 63,300	介護予防事業費負担金の減	
	01	負担金	1,260,000	1,260,900	1,324,200	▲ 63,300		
03	使用料及び手数料		24,000	32,000	40,500	▲ 8,500		
	01	手数料	24,000	32,000	40,500	▲ 8,500	介護予防支援計画作成手数料の減	
04	国庫支出金		242,051,000	242,985,925	238,366,966	4,618,959	介護給付・地域支援事業交付金の増	
	01	国庫負担金	156,191,000	156,191,000	152,445,216	3,745,784	在宅分20%、施設分15%	
	01	介護給付費負担金	156,191,000	156,191,000	152,445,216	3,745,784		
	02	国庫補助金	85,860,000	86,794,925	85,921,750	873,175		
	02	調整交付金	76,403,000	77,337,000	76,206,000	1,131,000	介護給付財政調整交付金 9.06%	
	03	地域支援（介護予防）事業交付金	3,533,000	3,533,750	3,038,750	495,000	補助対象経費の25%	
	03	地域支援（包括的支援・任意）事業交付金	4,568,000	4,568,175	3,978,000	590,175	補助対象経費の39.5%	
	04	介護保険事業費補助金	1,356,000	1,356,000	2,699,000	▲ 1,343,000		
05	支払基金交付金		257,637,000	259,122,698	258,185,098	937,600	介護給付費の増による影響	
	01	支払基金交付金	257,637,000	259,122,698	258,185,098	937,600		
	01	介護給付費交付金	253,277,000	253,277,000	254,703,037	▲ 1,426,037	介護給付費交付金 29%	
06	県支出金		138,637,000	138,638,029	128,150,124	10,487,905	介護給付・地域支援事業交付金の増	
	01	県負担金	129,985,000	129,985,000	124,583,489	5,401,511	在宅分12.5%、施設分17.5%	
	01	介護給付費負担金	129,985,000	129,985,000	124,583,489	5,401,511		
	02	財政安定化基金支出金	0	0	0	0		
	02	財政安定化基金支出金	0	0	0	0		
	03	県補助金	8,652,000	8,653,029	3,566,635	5,086,394		
	03	地域支援（介護予防）事業補助金	1,879,000	1,879,375	1,575,000	304,375	補助対象経費の12.5%	
	03	地域支援（包括的支援・任意）事業補助金	2,284,000	2,284,087	1,900,000	384,087	補助対象経費の19.75%	
07	繰入金		150,326,000	138,201,661	145,751,000	▲ 7,549,339	介護給付費の増・事務費繰入金の減	
	01	基金繰入金	0	0	5,257,000	▲ 5,257,000		
07	一般会計繰入金		150,326,000	138,201,661	140,494,000	▲ 2,292,339	人件費等の減	
	01	介護給付費繰入金	110,973,000	107,844,857	105,286,061	2,558,796	介護給付費の12.5%繰入	
	02	地域支援（介護予防）事業繰入金	1,453,000	1,255,253	1,680,707	▲ 425,454	補助対象経費の12.5%繰入	
	03	地域支援（包括的支援・任意）事業繰入金	5,169,000	1,723,400	1,724,118	▲ 718	補助対象経費の19.75%繰入	
	04	その他一般会計繰入金	32,731,000	27,378,151	31,803,114	▲ 4,424,963	職員給与・事務等費の減	
	08	繰越金		3,815,000	3,814,530	2,540,222	1,274,308	過払交付金の返還財源の繰越の増
	01	繰越金	3,815,000	3,814,530	2,540,222	1,274,308	前年度繰越金	
09	諸収入		2,002,000	3,501,581	3,505,480	▲ 3,899		
	01	延滞金及び過料	0	0	0	0		
	01	延滞金	0	0	0	0		
	02	過料	0	0	0	0		
	02	預金利子	1,000	1,581	5,480	▲ 3,899		
	01	預金利子	1,000	1,581	5,480	▲ 3,899	介護保険財政調整基金利子 残高2,800,000円	
	03	雑入	2,001,000	3,500,000	3,500,000	0		
03	雑入		2,001,000	3,500,000	3,500,000	0		
	01	第三者納付金	0	0	0	0		
	02	返納金	2,000,000	3,500,000	3,500,000	0	介護給付費過誤調整返納金	
	03	雑入	1,000	0	0	0		
歳入合計			950,310,000	943,013,053	907,271,045	35,742,008		

歳出

(単位:円)

款項目	項目名	予算現額	H24決算額	H23決算額	増減額	増減理由と事業内容等
	総務費	14,444,000	13,106,224	13,623,177	▲ 516,953	事務経費等の減
01	総務管理費	3,822,000	3,412,444	4,928,322	▲ 1,515,878	
01	01 一般管理費	3,822,000	3,412,444	4,928,322	▲ 1,515,878	介護保険事務経費
	徴税費	1,178,000	943,111	632,745	310,366	
01	01 賦課徴収費	1,158,000	943,111	632,745	310,366	介護保険料徴収経費の増
	02 滞納処分費	20,000	0	0	0	
	認定審査会費	9,444,000	8,750,669	8,062,110	688,559	
03	01 認定審査会費	3,876,000	3,876,000	3,544,000	332,000	要介護認定審査会共同設置負担金(広域)
	02 認定調査費	5,568,000	4,874,669	4,518,110	356,559	認定調査事務経費(賃金・委託など)
04	01 運営委員会費	0	0	0	0	
	介護給付費	884,937,000	866,258,852	845,959,163	20,299,689	介護サービス等諸費・介護予防サービス等諸費の増、高額介護サービス等費の増
	介護サービス等諸費	781,687,000	766,598,426	753,757,144	12,841,282	
01	01 居宅介護サービス給付費	293,456,000	285,253,043	277,780,294	7,472,749	居宅介護サービス分
	02 地域密着型介護サービス給付費	109,954,000	108,534,582	111,820,653	▲ 3,286,071	認知症対応型共同生活介護・介護老人福祉施設入所生活介護
03	01 施設介護サービス給付費	331,608,000	330,228,365	318,022,409	12,205,956	施設介護サービス分(介護老人福祉施設等)
	04 居宅介護福祉用具購入費	589,000	508,760	768,704	▲ 259,944	福祉用具購入分
	05 居宅介護住宅改修費	1,770,000	993,297	1,885,212	▲ 891,915	住宅改修分
	06 居宅介護サービス計画給付費	44,310,000	41,080,379	43,479,872	▲ 2,399,493	居宅介護ケアプラン作成分
	介護予防サービス等諸費	35,305,000	34,630,174	30,145,166	4,485,008	
01	01 介護予防サービス給付費	29,529,000	29,528,710	25,483,495	4,045,215	居宅介護予防サービス分
	02 地域密着型介護予防サービス給付費	0	0	80,280	▲ 80,280	
02	03 介護予防福祉用具購入費	279,000	264,684	239,881	24,803	福祉用具購入分
	04 介護予防住宅改修費	1,280,000	1,148,460	840,510	307,950	住宅改修分
	05 介護予防サービス計画給付費	4,217,000	3,688,320	3,501,000	187,320	介護予防ケアプラン作成分
03	その他諸費	767,000	766,780	766,080	700	
01	01 審査支払手数料	767,000	766,780	766,080	700	国保連合会への審査手数料支払額
	高額介護サービス等費	18,347,000	18,230,475	16,975,084	1,255,391	
04	01 高額介護サービス費	18,312,000	18,225,485	16,968,010	1,257,475	高額介護サービス分
	02 高額介護予防サービス費	35,000	4,990	7,074	▲ 2,084	
	高額医療合算介護サービス等費	1,631,000	1,118,742	965,640	153,102	
05	01 高額医療合算介護サービス費	1,619,000	1,118,478	949,466	169,012	高額医療合算介護サービス分
	02 高額医療合算介護予防サービス費	120,000	264	16,174	▲ 15,910	
	特定入所者介護サービス費	47,200,000	44,914,255	43,350,049	1,564,206	
06	01 特定入所者介護サービス費	47,164,000	44,911,895	43,331,644	1,580,251	居住費・食費分
	03 特定入所者介護予防サービス費	36,000	2,360	18,405	▲ 16,045	
03	財政安定化基金拠出金	0	0	0	0	
01	01 財政安定化基金拠出金	0	0	0	0	
	地域支援事業費	38,285,000	36,652,865	35,924,082	728,783	地域支援事業の増
01	介護予防事業費	4,211,000	3,975,553	5,264,521	▲ 1,288,968	
	01 二次予防事業費	991,000	982,440	857,100	125,340	特定高齢者対象の介護予防教室等
	02 一次予防事業費	3,220,000	2,993,113	4,407,421	▲ 1,414,308	高齢者全般対象の介護予防教室等
04	包括的支援事業・任意事業	34,074,000	32,677,312	30,659,561	2,017,751	包括的支援事業の増
	01 介護予防ケアマネジメント事業費	0	0	0	0	
02	02 包括的・継続的ケアマネジメント事業費	28,550,000	28,114,312	25,892,831	2,221,481	
	03 任意事業費	5,524,000	4,563,000	4,766,730	▲ 203,730	配食サービス・紙おむつ支給事業
05	基金積立金	1,000	0	0	0	
01	01 基金積立金	1,000	0	0	0	
	公債費	1,000	0	4,466,000	▲ 4,466,000	財政安定化基金償還金
06	01 公債費	1,000	0	0	0	
	01 利子	1,000	0	0	0	
	02 財政安定化基金償還金	0	0	4,466,000	▲ 4,466,000	
	01 財政安定化基金償還金	0	0	4,466,000	▲ 4,466,000	財政安定化基金貸付制度の無利子償還金
	諸支支出金	2,642,000	2,378,561	684,093	1,694,468	交付金実績精査により過払交付金の返還金の増
	償還金及び還付金	2,642,000	2,378,561	684,093	1,694,468	
07	01 還付金	100,000	61,800	9,200	52,600	介護保険料還付金
	02 償還金	2,541,000	2,316,761	674,893	1,641,868	介護給付費交付金返還金(国庫・県・支払基金)
	03 還付加算金	1,000	0	0	0	
08	予備費	10,000,000	0	0	0	
01	01 予備費	10,000,000	0	0	0	
	歳出合計	950,310,000	918,396,502	900,656,515	17,739,987	
	歳入・歳出差引き	0	24,616,551	6,614,530	18,002,021	

温泉事業特別会計

■事業実績・成果

- ・歳入合計 14,381,628円、歳出合計 14,328,889円で、収支差引残 52,739円となった。
- ・温泉供給件数については、旅館7件、公衆浴場1件、保養所1件の9件となっている。
- ・未収金の収納対策として、毎週月曜日訪問徴収を行っている。

◇目標

- ・民間的経営手法の導入の推進を行う。
- ・費用対効果を主眼とした合理的な事業調整を行う。
- ・未納者への徹底した料金徴収を行い、徴収率の向上に努める。

歳 入

(単位：円)

項 目	予算現額	H24決算額	H23決算額	増減額	事業内容	事業の実績・施策の成果等
1 使用料	10,094,000	10,265,085	2,916,723	7,348,362	温泉使用料	現年度分 10,018,555円 過年度分 246,530円
2 温泉維持費	1,000	0	0	0	温泉維持費	
3 財産収入	79,000	79,711	181,300	▲ 101,589	基金利子・土地貸付	利子 12,301円、土地貸付収入 67,410円
4 繰入金	5,861,000	3,900,000	9,648,000	▲ 5,748,000	基金繰入金	基金繰入金
5 繰越金	23,000	23,511	738,944	▲ 715,433	繰越金	前年度繰越金
6 諸収入	113,000	113,321	54,250	59,071	雑入	温泉測定委託料(県温泉協会) 49,000円、消費税還付金 64,321円
歳入合計	16,171,000	14,381,628	13,539,217	842,411		

歳 出

(単位：円)

項 目	予算現額	H24決算額	H23決算額	増減額	事業内容	事業の実績・施策の成果等
1-1 一般管理費	9,202,000	8,804,239	8,914,966	▲ 110,727	一般管理費用	職員1人の人件費、温泉事業事務経費
1-1 温泉施設費	6,468,000	5,524,650	4,600,740	923,910	施設の維持管理	温泉の安定供給を図るため、施設の維持管理に努めた。 実施した修繕・工事等は次のとおり。 ◇経年劣化による各施設の点検整備等を行った。 青根温泉ホースポンプ修繕工事 青根温泉管理室非常用自家発電装置修繕 青根温泉管理室湯温計修繕工事 青根温泉新名号の湯源泉ポンプ交換
2-1 1 利子	1,000	0	0	0	温泉測定調査・温泉分析	(財)宮城県温泉協会の受託業務として、町内源泉の湧出量・温度の測定調査を行い、現状の把握に努めた。年2回(計26件実施) 源湯検査(大腸菌群・レジオネラ属菌)年4回
3-1 1 予備費	500,000	0	0	0		
歳出合計	16,171,000	14,328,889	13,515,706	813,183		
歳入・歳出差引き	0	52,739	23,511	29,228		

公共下水道事業特別会計

■事業実績・成果

川崎町公共下水道事業は、供用開始から27年が経過し、現在（H25.3.31）の処理区域内における水洗化率は92.4%と、住民の公衆衛生の向上と併せ、公共用水域の水質保全に寄与している。

当該年度における公共下水道事業の財務状況は、歳入 567,114,219円、歳出 567,114,219円で、差引額は0円となった。

財務運営の基本方針として、基本的には使用料収入によって運営を行うことが原則であるが、現実には、収入不足を一般会計からの繰入金により補っている状況が続いていることから、使用料収入の安定的確保と歳出削減に取組み、更なる経営の健全化を図りたい。

◇目標

- ・独立採算性の原則に則った、事業経営を早期に確立する。
- ・既存施設で、対応年数の経過した物を計画的に改築更新を実施し、町民に安心と快適な生活環境の提供を図る。

歳 入

（単位：円）

項 目	予算現額	H24 決算額	H23 決算額	増 減 額	事 業 内 容	事業の実績・施策の成果等
1 分担金及び負担金	9,496,000	9,542,238	11,094,093	▲ 1,551,855	下水道事業分担金	下水道事業分担金 0円
					下水道事業負担金	下水道事業受益者負担金 1,169,180円 仙台市負担金（財政援助） 8,373,058円
2 使用料及び手数料	164,171,000	165,498,043	177,502,279	▲ 12,004,236	下水道使用料	下水道使用料 165,349,943円（収納率92.4%）
					督促手数料	督促手数料（1,481件分） 148,100円
3 国庫支出金	107,954,000	96,650,396	82,827,880	13,822,516	国庫補助金	一般事業分国庫補助 4,305,000円 災害復旧国庫補助 92,345,396円
4 県支出金	8,373,000	8,373,058	9,609,983	▲ 1,236,925	県補助金	下水道県補助金（財政援助） 8,373,058円
5 繰入金	341,006,000	276,223,684	272,046,230	4,177,454	一般会計繰入金	企業債元利繰入金 276,223,684円
6 繰越金	10,701,000	10,700,000	567,000	10,133,000	繰越事業繰越金	前年度繰越金 繰越充当財源繰越金 10,700,000円
7 諸収入	126,000	126,800	38,000	88,800	雑入	排水設備指定店及び責任技術者登録料他（技術者 7件・指定店 4件）
8 町債	4,500,000	0	3,900,000	▲ 3,900,000	公共下水道債	
歳入合計	646,327,000	567,114,219	557,585,465	9,528,754		

歳 出

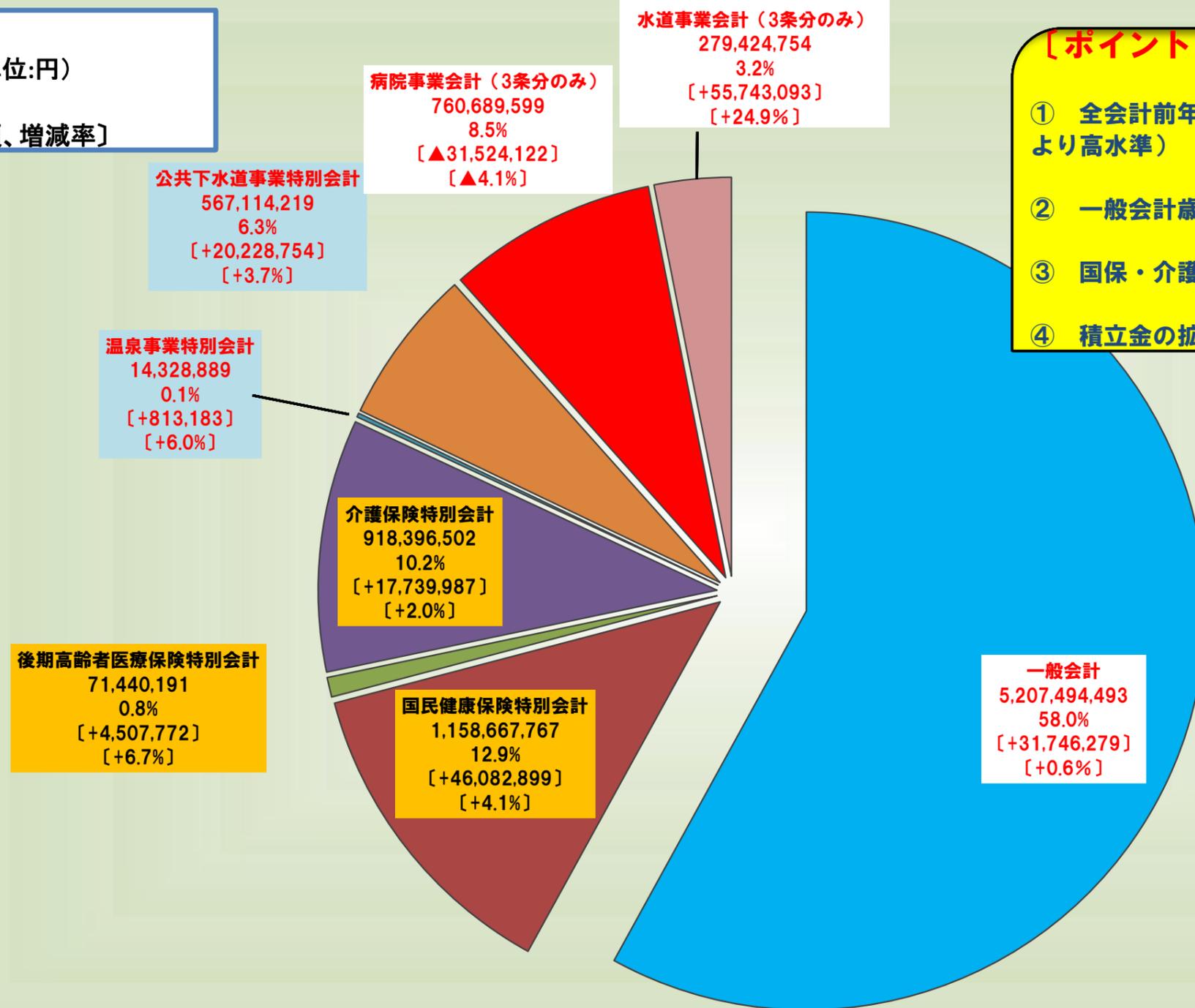
（単位：円）

項 目	予算現額	H24 決算額	H23 決算額	増 減 額	事 業 内 容	事業の実績・施策の成果等
1-1 下水道総務費	28,844,000	28,664,795	26,693,902	1,970,893	公共下水道一般管理	下水道使用料収納業務委託 4,245,000円
1-1 2 管渠管理費	7,492,000	5,696,035	3,967,895	1,728,140	管渠の維持管理	快適な生活環境と公共水域の水質保全を図るため、管渠の適切な維持管理に努める。 主な内容は下記のとおり。 ◇低地区マンホールポンプ場電気料金、水道料金 1,594,801円 ◇マンホールポンプ井清掃、廃棄物処分委託料 1,859,760円 ◇マンホール蓋及び舗装補修、マンホールポンプ修繕等 1,915,720円
1-1 3 ポンプ場管理費	9,820,000	8,456,959	9,214,744	▲ 757,785	ポンプ場の維持管理	大針、北川中継ポンプ場2ヶ所の維持管理。 主な内容は下記のとおり。 ◇大針、北川中継ポンプ場電気・水道料金 4,663,141円◇大針、北川中継ポンプ場ポンプ井清掃業務 1,512,630円◇北川中継ポンプ場非常通報装置設置工事等 1,711,500円

項 目	予算現額	H24 決算額	H23 決算額	増 減 額	事 業 内 容	事業の実績・施策の成果等
1-1 4 浄化センター管理費	72,087,000	68,723,819	65,423,834	3,299,985	浄化センターの維持管理 ◇釜房環境浄化センター 処理能力 4,950m ³ ◇青根浄化センター 処理能力 380m ³ ◇放流水質 BOD-20mg/l SS -30mg/l	処理施設の適切な維持管理に努め、恒常的に、また効果的に水処理、汚泥処理を行った。 年間処理水量 1,082,059m ³ /年 主な内容は下記のとおり。 ◇事務的経費等 ◇消耗部品、一般消耗品1,014,468円 ◇両浄化センターの電気料金、水道料金 7,925,461円 ◇浄化センター雑用水自動給水装置等修繕 321,930円 ◇下水道施設運転管理業務等38,500,000円 ◇浄化センター脱水ケーキ運搬業務 4,450,400円 ◇浄化センター脱水ケーキ処分業務 8,233,186円 ◇し砂、沈砂処分及び清掃業務 481,950円 ◇浄化センター自家用電気工作物保守点検 284,508円
1-2 1 下水道建設費	13,270,000	13,088,696	18,274,855	▲ 5,186,159	公共下水道建設事業	計画汚水量を処理できるよう処理施設の整備（機械電気工事）を行った。 整備済面積 428.52ha 川崎処理区 415.50ha 青根処理区 13.02ha 水洗可能人口 6,192人 川崎処理区 6,058人 青根処理区 134人 水洗化人口 5,724人 川崎処理区 5,655人 青根処理区 69人 水洗化率 92.4% 普及率 64.0%
					請負金額（円）	委 託 内 容
	平成24年度施行 下水道マンホール高さ調整工事				3,234,000	マンホール高さ調整 31箇所
	公共汚水柵設置工事				588,000	宅内公共汚水柵 2箇所
2-1 公債費	310,534,000	309,314,134	308,377,193	936,941	町債元利償還金	公共下水道長期債元金償還金 246,099,525円 公共下水道長期債利子償還金 63,214,609円
3-1 1 予備費	770,000	0	0	0		
4-1 1 災害復旧費	203,510,000	133,169,781	114,933,042	18,236,739		
歳出合計	646,327,000	567,114,219	546,885,465	20,228,754		
歳入・歳出差引き	0	0	10,700,000	▲ 10,700,000		

平成24年度各会計歳出決算額（総額89億7,755万6,414円）構成割合グラフ

◇ グラフ内
歳出決算額(単位:円)
構成割合
〔前年度増減額、増減率〕



【ポイント】

- ① 全会計前年度比+1.1%の増加（震災関連事業の影響により平年より高水準）
- ② 一般会計歳出決算額は、前年度比+0.6%（上記同）
- ③ 国保・介護給付費の伸びが顕著（医療費も高水準）
- ④ 積立金の拡充措置など経営健全化の進展